

高知県立大学年報

平成26年度



高知県立大学

目 次

1 概 要	
1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの	1
2 名称及び所在地	1
2 沿 革	
1 概 要	2
2 沿 革 図	2
3 主要年表	3
4 名誉教授	5
3 組織及び教職員	
1 組 織	6
2 教 員	8
4 教育及び研究	
1 学部・大学院の概要	26
2 教育科目及び受講者の状況	29
3 教員免許及び国家資格取得の状況	47
4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況	48
5 FD活動実施状況	52
5 学 生	
1 行事実績	57
2 入学の状況	58
3 学生数	70
4 休学・退学・修業年限を超えて在籍する学生数及び単位互換の状況	71
5 課外活動	73
6 授業料等の納入状況	74
7 日本学生支援機構奨学金受給状況	75
8 卒業（修了）者の状況	76
6 総合情報センター	78
7 地域教育研究センター	80
8 健康長寿センター	83
9 健康管理センター	85
10 国際交流	87
11 開かれた大学	
1 公開講座等実施状況	89
2 学会役員等の状況	93
3 学外提供用刊行物作成状況	100
12 財 務	
1 はじめに	101
2 貸借対照表	101
3 損益計算書	103
4 その他の主要諸表	105
5 外部資金導入の状況	106
6 学長特別粋助成事業の状況	117
13 キャンパス	
1 土 地	118
2 建 物	118

1 概 要

1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの

教 育 目 標

本学は、教育基本法に基づき、広く知識を授け、
専門の学芸を教授研究し、もって人格の向上を図るとともに、
平和と文化の発展及び福祉の増進に貢献しうる人材を育成し、併せて
地域社会の向上に寄与することを目的とする。

高知県立大学のめざすもの

60年にわたり一貫して女子教育に貢献してきた伝統を尊重しながら、新しい時代の要請に応え得る質的な変革を行い、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して、次の教育を重視する。

21世紀における
新しい価値観の創造

地域文化の創造

豊かな
人間性の涵養

2 名称及び所在地

名 称	所 在 地	TEL・FAX
文化学部	<永国寺キャンパス> 〒780-8515 高知市永国寺町 5番15号	Tel 088-873-2156 (代表) Fax 088-873-3934
大学院人間生活学研究科 (栄養・生活学領域、文化領域)		
大学院健康生活科学研究科(栄養・生活学領域)		
永国寺事務室		
附属図書館		
看護学部	<池キャンパス> 〒781-8515 高知市池2751-1	Tel 088-847-8700 (代表) Fax 088-847-8670
社会福祉学部		
健康栄養学部		
大学院看護学研究科		
大学院人間生活学研究科(社会福祉学領域)		
大学院健康生活科学研究科 (看護学領域、社会福祉学領域)		
事務局		
附属図書館		

2 沿 革

1 概 要

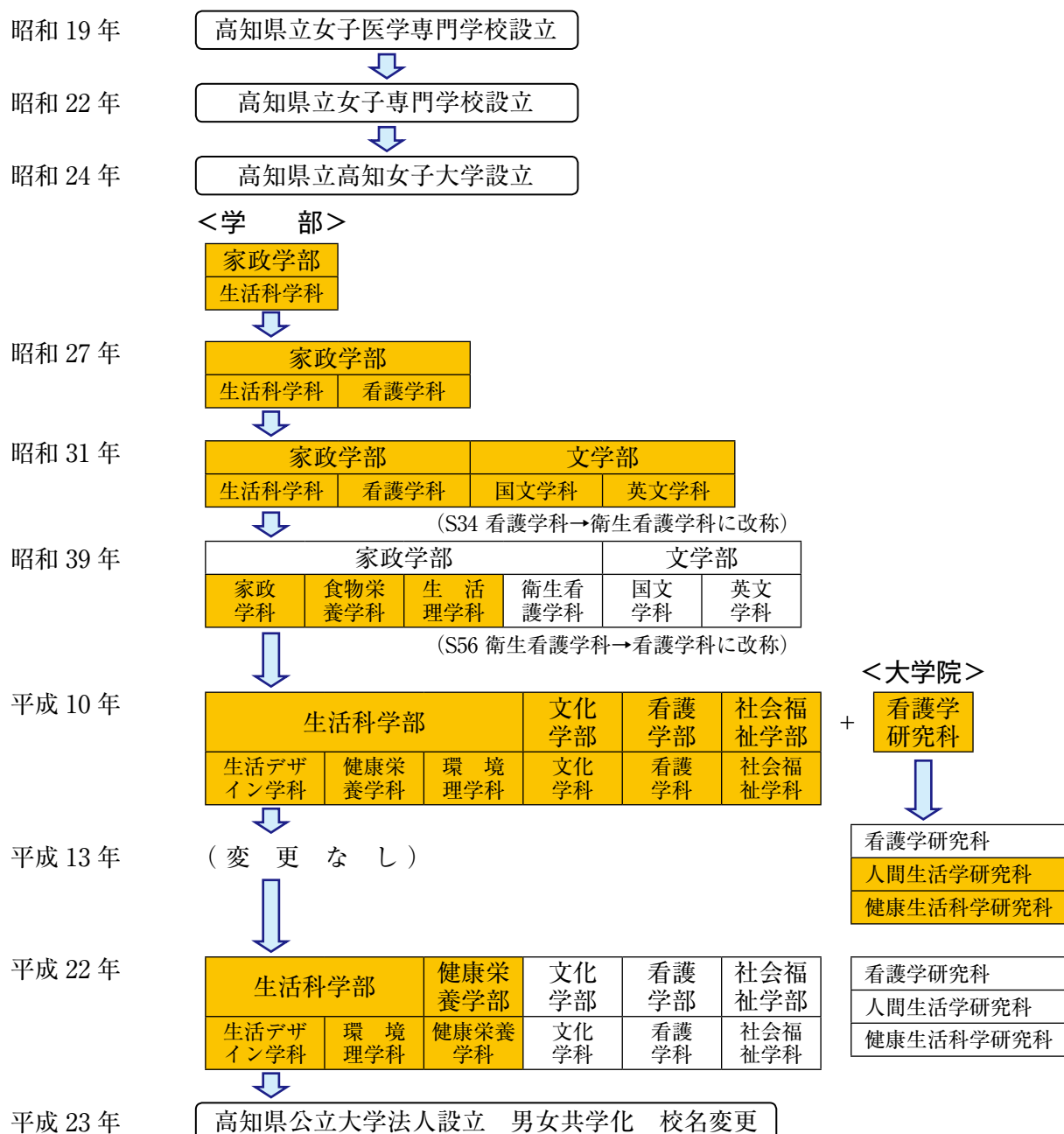
高知県立大学は、平成 23 年に公立大学法人化、男女共学化を行い、名称も高知女子大学から校名変更を行いました。

前身である高知女子大学は、昭和 22 年設立の高知県立女子専門学校を母体として、同 24 年 2 月に文部省の設立認可を受け、家政学部生活科学科の単科大学として開学した。その後、昭和 31 年に文学部を新設して 2 学部となった。

平成 10 年 4 月には、21 世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して大規模な改組を行い、生活科学部・文化学部・看護学部・社会福祉学部の 4 学部 6 学科体制となるとともに、大学院看護学研究科を新設した。

また、平成 22 年には、健康栄養学科が生活科学部から学部昇格するなど、体制の変更を行ってきた。

2 沿 革 図



平成 26 年

健康栄養 学部	文化 学部	看護 学部	社会福祉 学部
健康栄養 学科	文化 学科	看護 学科	社会福祉 学科

看護学研究科
人間生活学研究科
健康生活科学研究科

3 主要年表

昭和19年12月29日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和20年8月8日	医学専門学校開学式及び入学式
昭和22年3月31日	高知県立女子専門学校設立認可 (県議会で2月25日女子医学専門学校廃止、女子専門学校設置の決議)
昭和24年2月21日	昭和22年創立の県立女子専門学校を母体とし、県立高知女子大学(家政学部生活科学科)設立認可
昭和24年4月1日	初代学長岡本重雄就任
昭和25年4月1日	家政学部生活科学科を栄養士養成施設として指定
昭和26年3月31日	教職課程を設置、中学校・高等学校教諭(家庭)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和27年2月20日	家政学部看護学科増設認可
昭和27年3月18日	学長岡本重雄退職、教授福田俊治学長事務取扱に就任
昭和27年9月22日	看護婦学校として指定
昭和27年10月1日	第二代学長志波清時就任
昭和29年3月21日	学長病気のため教授中村慶三郎学長代理に就任
昭和29年4月1日	正規の課程及び聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(理科、保健、家庭、英語)・養護教諭の免許状授与の資格を取得させるための課程として認定
昭和30年3月29日	保健婦学校として指定
昭和30年9月10日	第三代学長中村慶三郎就任
昭和31年3月1日	文学部(国文学科、英文学科)増設認可
昭和32年4月1日	正規の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和34年4月1日	家政学部看護学科を衛生看護学科に改称
昭和34年12月1日	第四代学長紫藤貞一郎就任
昭和38年8月3日	学長紫藤貞一郎退職、教授田中亮学長事務取扱に就任
昭和39年4月1日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
昭和39年4月10日	第五代学長徳田弥就任
昭和41年3月31日	附属図書館新館落成
昭和42年12月10日	家政学部実験棟新館落成
昭和43年4月10日	第六代学長藤本薫喜就任
昭和43年10月15日	管理棟及び講義棟新館落成
昭和44年9月10日	講堂兼体育館落成
昭和45年4月2日	第七代学長安中正哉就任
昭和46年3月31日	学生寮落成
昭和46年3月31日	集団給食実習室落成
昭和46年4月1日	正規の課程及び聴講生の課程を高等学校教諭(看護)免許状授与資格を取得させるための課程として認定

昭和47年	3月31日	作法室落成
昭和48年	11月7日	運動場完成
昭和50年	4月1日	高知女子大学保育短期大学部開学
昭和55年	4月2日	第八代学長岡崎正一就任
昭和55年	10月7日	南学舎改築学生会館新築落成
昭和56年	4月1日	家政学部衛生看護学科を看護学科に改称
昭和59年	4月2日	第九代学長木原正雄就任
昭和62年	11月15日	情報処理施設設置
昭和63年	6月28日	附属図書館増改築落成
平成2年	3月26日	聴講生の課程を中学校・高等学校教諭（国語）免許状授与資格を取得させるための課程として認定
平成2年	3月27日	弓道場落成
平成2年	4月2日	第十代学長池川順子就任
平成8年	4月2日	第十一代学長成田十次郎就任
平成10年	3月31日	池校舎落成
平成10年	4月1日	改組 生活科学部(生活デザイン学科・健康栄養学科・環境理学科) 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科） 大学院看護学研究科 高知女子大学保育短期大学部廃止
平成13年	4月1日	大学院増設 大学院人間生活学研究科 大学院健康生活科学研究科
平成15年	1月22日	第十二代学長吉野公喜就任
平成15年	4月1日	第十三代学長青山英康就任 管理栄養士養成施設として認定
平成16年	4月1日	高等学校教諭(福祉)免許状資格取得の大学学部等の課程として認定
平成17年	4月1日	栄養教諭免許状授与資格を取得させるための大学学部等の課程として認定
平成19年	4月1日	第十四代学長山根洋右就任 助産師学校として指定
平成21年	11月30日	看護福祉棟新築落成
平成22年	2月28日	本部・健康栄養学部棟新築落成
平成22年	4月1日	学部改組 生活科学部(生活デザイン学科・環境理学科) 健康栄養学部（健康栄養学科） 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科）
平成23年	4月1日	男女共学化により高知県立大学に校名変更 大学の設置者が高知県公立大学法人に変更 初代学長南裕子就任
平成26年	4月1日	看護学研究科共同災害看護学専攻（博士課程）を設置 看護学研究科看護学専攻（博士前期課程・博士後期課程）を設置 人間生活学研究課人間生活学専攻(博士前期課程・博士後期課程)を設置 生活科学部の廃止

4 名 誉 教 授

現在までに名誉教授の称号を授与された教授は、54名である。

高知女子大学

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	正 木 喬	文 学 部	昭和46. 7. 12	26	岡 崎 芳 子	家 政 学 部	平成 9. 4. 1
2	田 中 亮	家 政 学 部	昭和48. 5. 7	27	宇 久 真 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
3	市 川 一 夫	家 政 学 部	昭和48. 5. 7	28	徳 満 澄 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
4	笹 原 邦 彦	家 政 学 部	昭和50. 5. 19	29	中 山 喜 代 子	家 政 学 部	平成10. 4. 1
5	山 崎 良 幸	文 学 部	昭和50. 5. 19	30	金 谷 嘉 郎	文 化 学 部	平成11. 4. 1
6	丸 山 和 雄	文 学 部	昭和50. 5. 19	31	岡 本 健 児	文 学 部	平成12. 4. 1
7	和 井 兼 尾	家 政 学 部	昭和51.12. 20	32	橋 本 名 正	文 化 学 部	平成12. 4. 1
8	深 瀬 亀 美	家 政 学 部	昭和52. 6. 27	33	秋 田 利 彦	生 活 科 学 部	平成12. 7. 7
9	三 宮 慎 助	文 学 部	昭和54. 4. 19	34	濱 田 美 智	社 会 福 祉 学 部	平成13. 4. 1
10	安 中 正 哉	学 長	昭和55. 4. 10	35	藤 田 加 代	文 化 学 部	平成14. 4. 1
11	山 本 壽 春	家 政 学 部	昭和55. 4. 10	36	坂 本 肇	文 化 学 部	平成14. 4. 1
12	岩 貞 好	家 政 学 部	昭和55. 4. 10	37	寺 内 アヤ子	生 活 科 学 部	平成14. 4. 1
13	赤 沢 時 之	家 政 学 部	昭和56. 4. 10	38	山 崎 美 惠 子	看 護 学 部	平成14. 4. 1
14	芝 田 不 二 男	家 政 学 部	昭和59. 4. 10	39	津 曲 裕 次	社 会 福 祉 学 部	平成14. 4. 1
15	畠 中 幸	文 学 部	昭和60. 4. 10	40	今 西 一 實	社 会 福 祉 学 部	平成14. 4. 1
16	作 田 芳 次	家 政 学 部	昭和62. 4. 10	41	松 本 女 里	看 護 学 部	平成15. 4. 1
17	平 見 嘉 彦	家 政 学 部	平成 3. 5. 10	42	生 田 勝 彦	文 化 学 部	平成15. 4. 1
18	児 平 文 雄	家 政 学 部	平成 4. 4. 1	43	阿 部 捷 男	生 活 科 学 部	平成16. 4. 1
19	松 崎 淳 子	家 政 学 部	平成 4. 4. 1	44	山 口 俊 治	文 化 学 部	平成18. 4. 1
20	山 崎 智 子	家 政 学 部	平成 6. 4. 1	45	原 絢 子	生 活 科 学 部	平成18. 4. 1
21	市 村 金 次 郎	文 学 部	平成 7. 4. 1	46	松 田 眞 一	社 会 福 祉 学 部	平成18. 4. 1
22	矢 野 昭 典	文 学 部	平成 8. 4. 1	47	住 友 弘 一	文 化 学 部	平成19. 4. 1
23	藤 村 千 賀	家 政 学 部	平成 8. 4. 1	48	山 根 久 之 助	文 化 学 部	平成20. 4. 1
24	池 川 順 子	学 長	平成 8. 4. 1	49	川 崎 育 郎	社 会 福 祉 学 部	平成21. 6. 11
25	松 崎 沙 和 子	家 政 学 部	平成 9. 4. 1				

高知県立大学

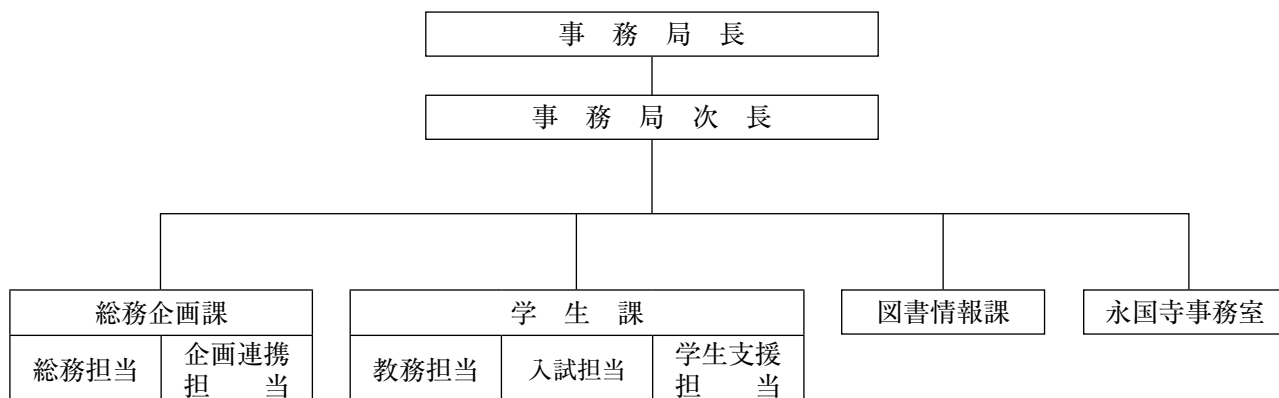
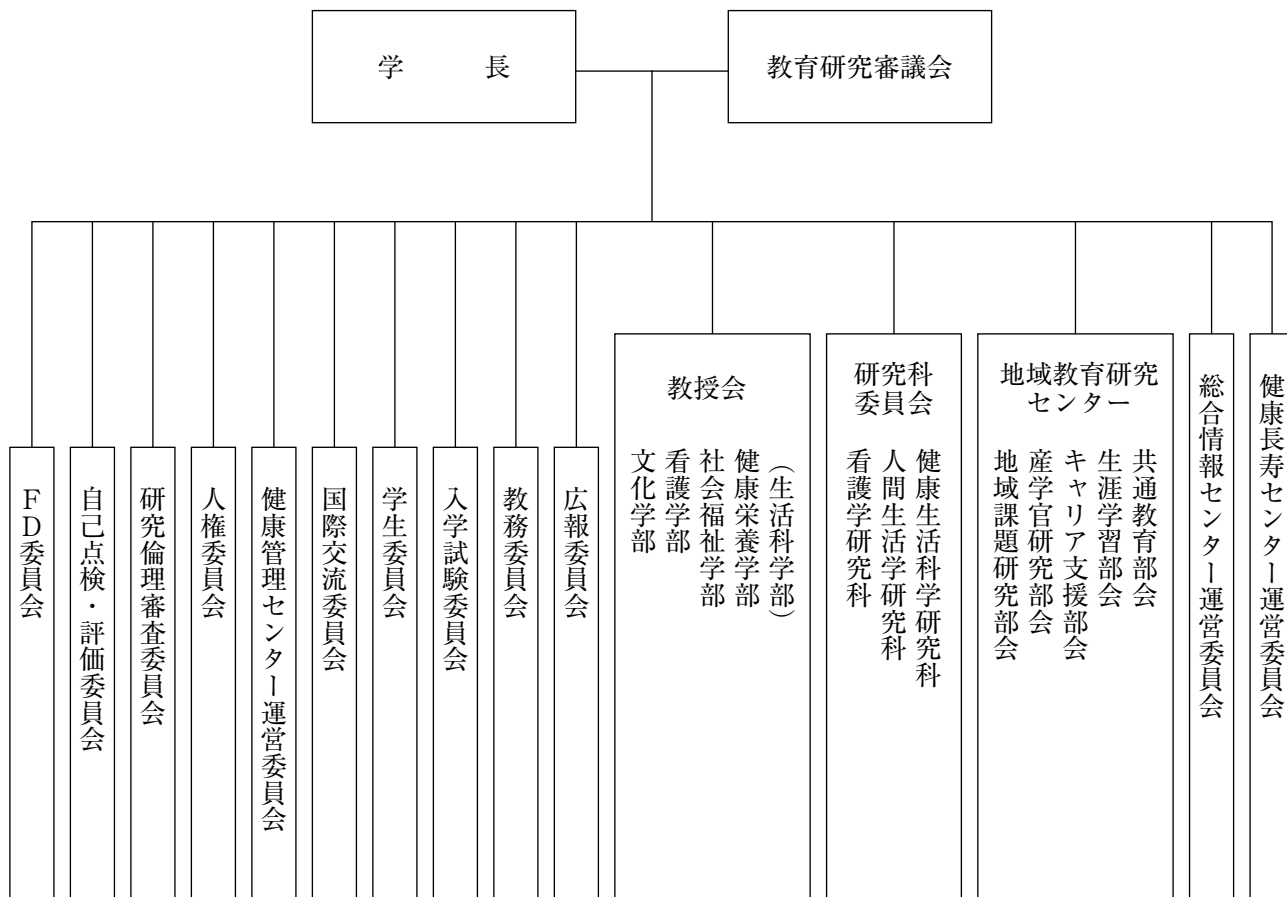
(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	青 山 英 康	学 長	平成23. 5. 19	6	青 木 晴 男	文 化 学 部	平成26. 4. 1
2	成 田 十 次 郎	学 長	平成23. 5. 19	7	佐 藤 恵 里	文 化 学 部	平成26. 4. 1
3	山 根 洋 右	学 長	平成23. 5. 19	8	宮 武 陽 子	看 護 学 部	平成26. 4. 1
4	北 川 明	文 化 学 部	平成23. 5. 19	9	川 村 美 笑 子	健 康 生 活 科 学	平成26. 4. 1
5	大 久 保 茂 男	生 活 科 学 部	平成24. 5. 31	10	前 山 智	社 会 福 祉 学 部	平成26. 5. 1

3 組織及び教職員

1 組織（平成26年度）

(1) 組織図



(2) 教職員構成

(平成26年5月1日現在)

区分	教 員								事務局職員				合計
	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	局長	事務職員	その他	計	
現 員	1	2	41	26	16	33	2	121	1	48	1	50	171
内 訳	学 長	1						1					
	文化学部			11	6	3	0	0					20
	看護学部			15	9	6	23	0					53
	社会福祉学部			7	6	5	6	0					24
	健康栄養学部			5	3	2	3	2					15
	地域教育研究センター			5	1	0	0	0					6
	総合情報センター			0	1	0	1	0					2

(3) 平成26年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計	
学長	0						0	
文化学部			3	0	0	0	0	3
看護学部			1	1	2	9	0	13
社会福祉学部			1	0	1	0	0	2
健康栄養学部			1	1	0	0	0	2
地域教育研究センター			0	0	0	0	0	0
合 計	0	6	2	3	9	0	20	

2 教 員 (平成26年度末)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	南 裕子	1942	カリフォルニア大学サンフランシスコ校院看護学部博士課程修了	看護学博士		

○健康栄養学部

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	中村 富子	1957	大阪大学大学院医学研究科修了	博士(保健学) (大阪大学)	臨床栄養学、臨床実践栄養学、臨床栄養学実習、臨床栄養学臨地実習	・大腸腫瘍発生に及ぼす食事と運動の関連
教 授	村上 尚	1960	熊本大学大学院医学研究科中途退学	博士(医学) (徳島大学)	人体の構造と機能、疾病論、生体科学実験・実習	・生活習慣病の細胞生物学的解析
教 授	渡邊 浩幸	1960	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義 ・栄養機能探索 ・食品の保存と加工
教 授	和田 安彦	1960	秋田大学大学院医学研究科修了	博士(医学) (秋田大学)	健康栄養学基礎、健康情報論実習、公衆衛生学、地域健康論、地域医療論、環境衛生学実習、疫学(看護)、介護論、食と介護(実習)、卒業研究	・コホートを用いた循環器疾患・生活習慣病の疫学 ・過疎地の死生観と高齢者の延命治療 ・口腔衛生における噛みごたえのある食品の活用 ・災害時における水の確保と野生食材の活用 ・給食施設等の衛生管理と労働衛生 ・Wolfram 症候群の実態調査・職業性ストレスと過労死 ・エネルギー制限による老化制御・紫外線防御と教育 ・カフェイン摂取と健康
准教授	荒牧 礼子	1958	高知女子大学大学院 人間生活学研究科 修士課程修了	修士(生活学) (高知女子大学大学院)	公衆栄養学、公衆栄養学実習、地域公衆栄養学臨地実習	・栄養表示に関する研究 ・料理書籍の出版数の推移からみた食生活スタイルに関する研究 ・勤労者世帯の生活習慣と指導効果に関する研究 ・若年成人の食物摂取に関する研究
准教授	鈴木麻希子	1978	岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻修了	博士(医学) (岐阜大学)	基礎栄養学、応用栄養学、教育実習(家庭科)	・食物アレルギー ・翻訳後修飾(メチル化アルギニン)の生理的役割
講 師	島田 郁子	1964	高知女子大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) (高知女子大学大学院)	給食経営管理	・イスラム教徒の断食による生活リズムの変化とその修復 ・クックチルシステムの有効性に関する研究 ・高齢者の給食喫食率向上の試み-肉軟化剤等による検討-

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	西岡 道子	1969	鳥取大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (鳥取大学)	調理学、調理学実習	・加熱調理における魚肉の調理変化について ・真空調理における魚肉のビタミンB12 含量
講師	廣内 智子	1977	高知県立大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) (高知県立大学)	臨床栄養学実習、 臨床栄養学臨地実習	・災害時の栄養管理について
助教	田中 守	1982	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科健康科学専攻博士後期課程修了	博士(健康科学) (川崎医療福祉大学大学院)	生化学実験、 基礎栄養学実験、 応用栄養学実習等	・食物アレルギー ・食物依存性運動誘発アナフィラキシー ・食物由来成分の抗アレルギー作用
助教	沼田 聡	1984	徳島文理大学大学院人間生活学研究科食物学専攻博士前期課程修了 (論文により博士号取得)	博士(学術) (徳島文理大学)	給食経営管理実習、給食経営管理臨地実習、環境衛生学実習、地域実践栄養学臨地実習	・1型糖尿病関連自己抗体に対する超高感度酵素免疫測定法の開発 ・卵白アレルギーに対する超高感度酵素免疫測定法の開発
助教	水島 直子	1972	高知女子大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) 高知女子大学	地域公衆栄養学実習、地域公衆栄養学臨地実習、食と介護実習	・生活習慣病に対する栄養管理・食事療法について ・生活習慣病患者に対する栄養指導における地域連携体制の構築
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		食品学実験、 食品衛生学実験	・食品の機能性評価について
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、 生体科学実験・実習	・土佐の伝統食
特任教授	逸見 幾代	1948	愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程修了	博士(農学) (愛媛大学)	栄養教育論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、栄養教育論実習Ⅰ、Ⅱ、学校栄養指導論Ⅰ、Ⅱ、学校栄養教育実習、教職実践演習	・地球環境要因、食品の栄養成分変動、各ライフステージの健康に及ぼす影響に関する研究 ・地域的生活習慣病要因の探索と予防に関する栄養教育・行動変容への展開に関する研究

○文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	五百蔵高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	博士(学校教育学) (兵庫教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	生活経営学, 生活経済学	・公共交通 ・生活者サイドからの地域づくり論 ・平等の経済学的研究
教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学研究所法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	表現の自由、選挙法
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	防災文化論、 観光と自然環境 (共)自然災害と防災の科学	・防災全般(防災教育、地域防災、災害看護) ・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー(SAR)の応用 ・科学教育、サイエンスコミュニケーション
教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論演習	東アジアにおける地域言語(日本語諸方言・アイヌ語・琉球語)の文化環境言語学的研究
教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	博士(文学) (名古屋大学)	平安朝文学演習	古事記、土左日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・大阪の都市空間に関する住居史的・都市史的研究
教授	李 春美	1963	大阪女子大学大学院文学研究科修士課程 修了	文学博士 (広島女学院大学)	イギリス文学史	シェイクスピアの『ソネット集』冒頭17篇の特異性に着目し、詩人として立身をはかろうとした戯作者シェイクスピアとパトロンの関係を探る。
准教授	金澤 俊吾	1973	東北大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了	博士(情報科学) (東北大学)	英語学	英語における形式と意味との対応関係に関する研究 英語における形容詞が関わる構文の意味的ネットワークに関する研究
准教授	鈴木 康郎	1969	筑波大学大学院博士課程教育学研究科	修士(教育学) 筑波大学	比較文化論演習	比較・国際教育学、東南アジアにおけるシティズンシップ教育、学校教育の国際交流
准教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
准教授	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生(とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて)

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	吉川 孝	1974	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士(哲学) (慶應義塾大学)	哲学・倫理学	現象学派的倫理学、生き方の哲学、ケアの哲学
准教授	ジョエル・ヨース	1970	ルーヴェンカトリック大学日本学科 博士課程修了	博士(日本学)(ルーヴェン大学ベルギー)	日本思想史	自由民権運動、近代思想における「自由」
講師	飯高 伸五	1974	東京都立大学大学院社会科学研究科博士課程単位取得退学	博士(社会人類学) (東京都立大学)	文化人類学、民俗学、観光文化論	旧南洋群島における日本統治経験に関する歴史人類学的研究、アジア・太平洋戦争の記憶に関する民族誌的研究、アジア・太平洋地域における観光と文化復興に関する研究、沖縄出身者の同郷者集団の比較研究
講師	ローレン・ウォーラー	1974	京都府立大学文学研究科、米国コロンビア大学東アジア研究	文学修士(京都府立大学)、文学修士(コロンビア大学)	日本文学	話型(天人女房説話や地名起源説話)、万葉集伝説歌、上代文学の受容史
講師	向井真樹子	1976	ニューカッスル大学大学院 School of English & Linguistics	博士(言語学) (ニューカッスル大学)	言語学	英語、スカンディナビア諸言語族、日本語の複合語
特任教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H. ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムやエコクリティシズムの視点からも同作家の特質を吟味する。
特任教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	博士(文学) (早稲田大学)	日本近世文学演習	近世文学・演劇に見る表現技法としての「やつし」、俄を中心とした芸能文化論

○看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	畦地 博子	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護師のケア技術に関する研究
教授	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	学校保健・基礎看護学	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリアに関する研究、子どもと家族の生きる力を支えるケアについての研究
教授	池田 光徳	1959	岡山大学大学院医学研究科博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	専門基礎医学	長期臥床者の体表負荷のアセスメント、褥瘡の発症機序、唾液中のストレスバイオマーカー

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	内田 雅子	1960	日本赤十字看護大学大学院 博士課程修了	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	臨床看護学・慢性病看護学	慢性透析者における生活の再編成 慢性看護実践における事例研究法の再構築 チーム・プロセスに焦点化した継続教育プログラム
教授	竹崎久美子	1960	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士 (高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、小規模デイサービスの場づくりとケア 効果、高齢患者の自宅退院支援プログラムの開発、南海トラフ巨大 地震準備期における災害看護
教授	時長 美希	1957	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士 (高知女子大学)	地域看護学	アウトリーチによる保健師活動に関する研究 脆弱な対象者への地域看護介入に関する研究
教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学・家族看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント力に 関する研究
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科博士課程満期 退学	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床- 研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関 する研究
教授	野嶋佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフラン シスコ校看護学部博士課程 修了	看護学博士 (カリフォルニア大学)	基礎看護学	患者・家族への効果的な介入方法の開発および看護ケアにおける倫 理的課題に関する研究
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護 学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (聖路加看護大学)	総合看護学・がん看護学	在宅移行する終末期がん患者のエンパワメントを支える看護ケア指針 の開発、研究-臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパ ワメント看護介入の評価研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座 衛生学専攻修了	医学博士 (三重大学)	急性期看護学	がん看護領域におけるホリスティック・アプローチを基盤とするケアモ デルの開発 在宅移行するがん患者のエンパワメントを支える看護ケア指針の開 発
教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研 究科博士前期課程修了	看護学修士 (東京医科歯科大学)	在宅看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、在宅移行を 支援に関する研究、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	松本 鈴子	1959	広島大学大学院医学系研究 科博士後期保健学専攻(単 位取得満期退学)	保健学博士 (広島大学)	母性・助産看護学	女性の出産体験に伴うトラウマ後のレジリエンスに関する研究 助産学生の実践能力を高める教育方法に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科 博士課程修了	工学博士 (東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と設計、看護サービスの質の向上と安定、 災害看護支援ネットワークに関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	内川 洋子	1965	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	看護管理学	看護におけるリーダーシップについて(看護師長、中堅看護師、看護師のリーダーシップ)、看護におけるチームワークについて、看護師に対するチームワーク教育プログラムの開発
准教授	瓜生 浩子	1969	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	基礎看護学	病気や障害をもつ人とともに生きる家族の体験や家族への看護に関する研究
准教授	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士 (千葉大学)	急性期看護学	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手がかりとした看護介入モデル」の臨床活用、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究、シミュレーションを活用した教育プログラムの開発に関する研究
准教授	川上 理子	1967	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	在宅看護学	高齢者の在宅療養における家族介護者の看取り、地域を基盤とした在宅移行支援システムの開発、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
准教授	神原 咲子	1977	岡山大学大学院医歯学総合研究科国際環境科学講座公衆衛生学博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	災害看護学	平時の地域モニタリングを有する減災看護モデルの構築
准教授	田井 雅子	1965	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	精神看護学	精神障害者の地域生活に向けた援助、統合失調症患者のセルフマネジメントに関する、家族看護エンパワメントに関する研究
准教授	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究科博士前期課程保健学修士課程修了	保健学修士 (広島大学)	小児看護学	NICUを退院したこともとその家族を支える看護に関する研究
准教授	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (日本赤十字看護大学)	母性・助産看護学	乳児期の子どもをもつ親の Mastery 獲得を促進する看護援助
講師	石川 麻衣	1974	千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (千葉大学)	地域看護学	公衆衛生看護の展開方法に関する研究 行政保健師の機能・役割および活動の特質に関する研究 災害時の保健活動に関する研究
講師	高谷 恭子	1975	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	小児看護学	病いとともに生きる子どもと家族が辿る軌跡に関する研究
講師	廣川 恵子	1969	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	総合看護学・がん看護学	外来に通院しながら生活するがん患者の看護

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	山中 福子	1963	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	慢性疼痛(非がん性)をもつ人への看護に関する研究 慢性心不全をもつ人への看護支援に関する研究
講師	渡邊 美保	1982	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	老年看護学	高齢者のリロケーションを支援する看護ケア
助教	井上 正隆	1978	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	急性期看護学	救命救急センター看護師、フライトナースを対象にしたメディカルシミュレーターを使った教育プログラムの開発 バイオマーカーを用いたストレスの測定
助教	有田 直子	1970	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	小児看護学	病気を持つ子どもと家族の意思決定に関すること
助教	青木 美和	1985	大阪大学大学院医学系研究科看護学専攻 博士前期課程修了	看護学修士 (大阪大学)	がん看護学	終末期がん患者のせん妄の観察とアセスメントの視点の明確化 せん妄の早期発見に向けた看護師への教育プログラムの開発
助教	岩井弓香理	1982	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	基礎看護学	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族への看護について
助教	岩崎 順子	1970	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	母性看護学	乳児を抱える母親の Maternal Confidence についての研究
助教	大西ゆかり	1967	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知県立大学)	慢性期看護学	リンパ浮腫と共に生きる患者の看護
助教	岡本麻由美	1974	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	老人看護学	要介護高齢者の『安心』を支えるケア
助教	小澤 若菜	1974	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	地域看護学	生活習慣病予防、働く人の健康づくりに関する研究
助教	川本 美香	1977	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	地域看護学	がん検診の精密検査を受診する人の行動に関する研究 生活習慣病の予防を目指す保健指導に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	小原 弘子	1971	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	在宅看護学	地域・病院協働型在宅移行支援システムの開発 介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発 訪問看護師へのシミュレーション教育に関すること
助教	坂元 綾	1966	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	基礎看護学	在宅酸素療法を要する COPD 患者の社会参加を促進する看護支援 プログラムの開発
助教	下元 理恵	1972	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	慢性心不全患者の自己管理に関する研究
助教	塚原和香奈	1974	日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	子どもが成長発達する環境について
助教	野島 真美	1983	杏林大学大学院国際協力研 究科修士課程修了	国際医療協力学修士 (杏林大学)	急性期看護学	災害救援者のストレス反応とストレスマネジメントの研究 救急救命センターでの家族看護
助教	野町 磨意	1977	高知県立大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	母性学・助産学・ 家族看護学	妊娠期における高年初産婦の家族の準備性
助教	樋口 礼子	1983	山形県立保健医療大学大学 院看護学分野修士課程修了	看護学修士 (山形県立保健医療大 学)	母性看護学・助産看護学	はじめて子育てをする父親の自信を高める看護実践のガイドラインの 作成
助教	槇本 香	1982	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護者が精神疾患をもつ人との間で用いている心理的距離の もち方を明らかにすること
助教	平山 司樹	1985	高知県立大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	基礎看護学・家族看護学	パートナーシップを築くことが困難な療養者への訪問看護師のアプ ローチ
助教	三好美映子	1974	香川大学大学院医学系研究 科修士課程修了	看護学修士 (香川大学)	母性・ 助産看護学助産看護学	働く女性の妊娠・出産・育児に関すること 女性のメンタルヘルスケアに関すること
助教	森下 幸子	1961	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	在宅看護学	在宅療養者を抱える家族の Family Strengths に関する研究 医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プ ログラムの開発

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	山本 かよ	1981	高知県立大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知県立大学)	老人看護学	在宅移行期における訪問看護師によるチームメンバーとの合意形成 にむけたアプローチ
特任 教授	中山 洋子	1948	Oregon Health Sciences 大学博士課程修了	看護学博士 (Oregon Health Sciences大学)	精神看護学・災害看護学	東日本大震災における放射線災害とメンタルヘルスケアに関する研究 東日本大震災による精神科医療の崩壊とシステムの再構築 精神障害者の Self-care Assessment Tool の開発とその臨床活用 精神障害者の退院促進・地域ケアのあり方に関する研究 キャリア後期看護師の実践能力の開発とその活用
特任 准教授	久保田聰美	1962	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了看護学領域	看護学博士 (高知女子大学)	看護管理学・地域看護学	動機づけ面接 (MI: motivational interviewing) の効果、 看護管理の視点からのストレスマネジメント、 禁煙支援、リスクコミュニケーション 労働者のメンタルヘルス対策のシステムづくり クリニカルパス、多職種協働とチーム医療、退院支援のシステム創り 等
特任 講師	NgatuNlandu Rojer	1966	高知大学医学部大学院総合 人間自然科学研究科医学専 攻博士課程修了	医学博士 (高知大学医学部)	公衆衛生学	Global Health Occupational, Environmental Skin and Lung diseases (Allergy, Pneumoconiosis) . Disaster Management
特任 助教	庄司 麻美	1978	大阪府立大学大学院看護学 研究科博士前期課程修了	看護学修士 (大阪府立大学)	がん看護学	治療期の進行肺がん患者の呼吸困難感をマネジメントする統合的看護 介入モデルの開発

○ 社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	杉原 俊二	1963	香川医科大学大学院医学研 究科環境生態系専攻博士課 程	博士(医学) (香川医科大学)	児童福祉論・面接技法	ナラティブアプローチによる対人援助、自分史分析とその応用
教授	田中きよむ	1962	京都大学大学院経済学研究 科博士後期課程単位取得退 学	経済学修士 (滋賀大学)	社会保障論、 福祉行財政と福祉計画、 公的扶助論	人間発達理論に基づく社会保障制度の再構築、住民主体の福祉型 地域づくりの形成要因と発展プロセス、「小さな拠点」を軸とする住民 共生型地域づくりの形成要因と持続モデル
教授	長澤紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文 化研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論、 現代社会と福祉、 女性福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉(介護)サー ビスの評価・アウトカム評価、行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マ ネジメント)政策の保健医療福祉分野への適用
教授	林 美朗	1958	富山医科薬科大学医学部北 海道大学大学院文学研究科	博士(医学)(文学) (北海道大学)	精神医学、精神保健学、 人体の構造と機能及び疾病	芸術精神医学(病跡学・芸術療法学)、仏教社会福祉学、社会精神医 学、精神病理学、精神医学史学、精神科診断学

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	丸山 裕子	1959	大阪府立大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (大阪府立大学)	精神保健福祉援助技術総論・福祉研究法入門	ソーシャルワーク実践過程研究 ①ソーシャルワーク実践方法(利用者参加と地域生活支援)の開発 ②ソーシャルワーカーの実践的コンピテンスの開発
教授	宮上多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	介護過程・発達と老化の理解・こころとからだのしくみ	福祉分野の専門職養成教育とキャリア意識
准教授	黒田しづえ	1950	大阪人間科学大学大学院人間科学研究科社会福祉修士課程修了	修士(人間科学) (大阪人間科学大学)	介護過程・介護の基本	ケアの在り方と実践方法
准教授	後藤由美子	1950	花園大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (花園大学)	介護の基本、生活支援技術、認知症の理解	要援護者の社会活動支援に関する研究、外国人介護者の就労支援に関する研究
准教授	鈴木 孝典	1974	大正大学大学院人間学研究科博士後期課程福祉・臨床心理学専攻単位取得後退学	博士(人間学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者の居住支援に関する研究、障害者ケアマネジメント従事者の養成に関する研究、PSWの実践評価に関する研究
准教授	西内 章	1972	関西福祉科学大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了	博士(臨床福祉学) (関西福祉科学大学)	事例研究法・相談援助実習指導	多職種連携を活用したソーシャルワークの展開方法に関する研究、エコシステム視座に基づくソーシャルワーク実践の支援ツールに関する研究
准教授	西梅 幸治	1978	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
准教授	山村 靖彦	1967	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知県立大学)	地域福祉の理論と方法・コミュニティソーシャルワーク	社会的孤立の防止に寄与する社会関係資本の形成と評価に関する研究、「小さな拠点」を軸とする地域づくりに関する研究
講師	井上 健朗	1965	法政大学大学院人間社会研究科福祉社会専攻	修士(福祉社会)	医療福祉論 保健医療サービス	医療保健分野のソーシャルワーク方法論に関する研究 患者会などの当事者活動と専門職の関係に関する研究
講師	遠山 真世	1974	東京都立大学社会科学研究科博士課程修了	博士(社会福祉学) (東京都立大学)	障害者に対する支援と障害者自立支援制度・相談援助実習指導	障害者の雇用促進・就労支援にかんする研究
講師	鳩間亜紀子	1972	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了	修士(社会福祉学) (日本社会事業大学)	高齢者福祉論	訪問介護サービスにおける生活援助に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	福間 隆康	1970	広島大学大学院社会科学研究所博士課程後期マネジメント専攻修了	博士(マネジメント) (広島大学)	福祉サービスの組織と経営	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究
講師	三好 弥生	1965	立命館大学大学院社会学研究所博士前期課程修了	修士(社会学) (立命館大学)	医療的ケア・こころとからだのしくみ・コミュニケーション技術・生活支援技術	高齢者の看取りに関する研究
助教	稲垣 佳代	1983	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	精神保健福祉援助技術各論	精神障害者の就労支援に関する研究
助教	加藤 由衣	1982	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワーク教育の包括的な教育展開に関する研究、ソーシャルワークにおける現任教育方法の研究
助教	鈴木 裕介	1980	大正大学人間学研究科社会福祉学専攻修士課程修了	修士(社会福祉学) (大正大学)	医療ソーシャルワーク論	地域における高齢者の医療・福祉のフェルトニーズに関する研究
助教	田中 眞希	1976	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	生活支援技術・介護総合演習	介護職の養成教育及び現場教育とキャリア意識
助教	二本柳 覚	1980	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科福祉マネジメント専攻修士課程修了	修士(福祉マネジメント) (日本福祉大学)	精神科リハビリテーション学	質の高い社会福祉専門職養成教育のあり方に関する研究
助教	橋本 力	1979	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程 単位取得後退学	博士(学術) (大阪市立大学)	社会調査の基礎 高齢者に対する支援と介護 保険制度	ケアマネジメントにおけるインフォーマル・サポート活用に関する研究

○ 地域教育研究センター

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士(京都大学)	基礎化学、地球の科学	・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発
教授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	居住環境論、 住まいと健康と安全、 住居学	・住まい・まち・環境教育 ・水切瓦・水切庇と土佐漆喰 ・住宅・住様式の地域性 ・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	萩沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科博士課程退学	理学博士(広島大学)	基礎生物学	・ハマボッスの染色体多型の解明
教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻	体育学修士(筑波大学)	健康スポーツ科学I・II	1950~60年代における市町村民運動会の社会的機能に関する研究 高知県の中山間地域の活性化と大学教育
教授	羽田 行男	1954	早稲田大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学	教育学修士(東京学芸大学)	発達心理学、教育心理学、 教育相談論、生徒指導論	教育相談における心理臨床にもとづいた事例研究 発達に課題がある子どもに対する心理学的教育方法の研究
准教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了	工学博士(東京工業大学)	人間の安全保障と国際協力、くらしのなかの光	・材料の分光学的キャラクタリゼーション ・パレスチナ難民に対する家庭科教育の調査研究

○ 総合情報センター

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究科博士課程修了	理学博士(北海道大学)	物理学通論、量子物理学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発・軽い核の構造解析
助教	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士(京都大学)	情報処理概論、 コンピュータリテラシ	・核力と量子色力学(QCD)、計算機物理

【大学院】(平成27年3月31日現在)

○看護学研究科看護学専攻<博士前期課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	藤田 佐和	がん看護論、看護倫理、がん看護課題研究、がん看護看護学実践演習ほか
-	教授	池添 志乃	看護理論と実践、学校保健研究、地域保健学研究方法I・II
-	教授	池田 光徳	病態生理学、フィジカルアセスメント特論、がん病態生理学ほか
-	教授	内田 雅子	慢性看護論、慢性看護課題研究、慢性看護学実践演習I～Vほか
-	教授	竹崎 久美子	老人看護論、老人看護展開論I・II、老人看護課題研究、看護倫理ほか
-	教授	時長 美希	地域看護論、地域看護展開論I・II、地域ケア研究、地域看護課題研究ほか
-	教授	長戸 和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケアの開発、家族看護学実践演習I～IVほか
-	教授	中野 綾美	小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論I・II、小児看護学課題研究ほか
-	教授	野嶋 佐由美	看護理論と実践、看護研究と実践、精神看護論
-	教授	松本 鈴子	母性、助産看護ケア研究
-	教授	森下 利子	クリティカルケア看護論I・II、クリティカルケア看護学実践演習I・II・IVほか
-	教授	森下 安子	在宅看護論、在宅看護展開論I・II、在宅看護学実践演習I～Vほか
-	教授	山田 覚	看護管理論、システム経営管理論、看護サービス管理論ほか
-	特任教授	畦地 博子	精神看護論、精神看護対象論、精神看護実践演習I～Vほか
-	特任教授	中山 洋子	看護学の動向と展望
-	准教授	内川 洋子	看護サービス管理論、看護マネジメント論、臨床看護管理研究ほか
-	准教授	瓜生 浩子	家族と病気、家族看護学実践演習I～IV、家族ケアの開発ほか
-	准教授	大川 宣容	クリティカルケア看護方法論I～IV、クリティカルケア看護学実践演習I・III・V
-	准教授	川上 理子	在宅看護方法論I、在宅看護展開論I、在宅看護学実践演習I～Vほか
-	准教授	佐東 美緒	小児看護対象論、小児看護方法論I・II、小児看護学実践演習I～V
-	准教授	田井 雅子	精神看護展開論I・II・IV、精神看護学実践演習I～III、精神看護ケア研究
-	講師	石川 麻衣	看護基盤論
-	講師	廣川 恵子	緩和ケア特論、がん看護方法論III、がん看護学実践演習I
-	特任助教	有田 直子	小児看護方法論I・II、小児看護学実践演習I～V

○看護学研究科看護学専攻<博士後期課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	藤田 佐和	看護学特別研究I～III、看護理論学、看護倫理学、がん看護論I・II
-	教授	池添 志乃	学校保健学
-	教授	池田 光徳	看護学特別研究I～III、医学研究方法論、看護病態生理学I・II
-	教授	内田 雅子	看護学特別研究I～III
-	教授	竹崎 久美子	老人看護学I・II
-	教授	時長 美希	看護学特別研究I～III、地域看護学I・II
-	教授	長戸 和子	看護学特別研究I～III、家族看護学I・II
-	教授	中野 綾美	看護学特別研究I～III、看護学研究方法I、小児看護学I・II
-	教授	野嶋 佐由美	看護学特別研究I～III、看護理論学、看護学研究方法I、精神看護学I
-	教授	森下 利子	成人看護学
-	教授	山田 覚	看護学特別研究I～III、看護学研究方法II、看護経営管理学I・II
-	特任教授	中山 洋子	解釈的看護学
-	准教授	瓜生 浩子	家族看護学I・II
-	准教授	田井 雅子	精神看護学II

○看護学研究科共同災害看護学専攻<博士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	南 裕 子	博士論文、災害看護理論構築
-	特任教授	中 山 洋 子	博士論文、看護研究方法、理論看護学Ⅱ、看護研究方法論Ⅴほか
-	教授	野 嶋 佐由美	看護研究方法、理論看護学Ⅱ、インディペンデントスタディ(演習)Ⅰほか
-	教授	山 田 覚	災害看護管理・指揮論
-	准教授	神 原 咲 子	博士論文、災害看護管理・指揮論、インディペンデントスタディ(演習)Ⅰほか
-	教授	中 野 綾 美	看護研究方法
-	教授	藤 田 佐 和	理論看護学Ⅱ
-	特任講師	NGATU NLANDU Roger	Professional writing
-	教授	大 村 誠	環境防災学
-	教授	吉 川 孝	看護研究方法論Ⅴ

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士前期課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	杉 原 俊 二	課題研究演習、児童福祉論、児童福祉演習
基礎	教授	宇 野 浩 三	課題研究演習、住環境論
基礎	教授	羽 田 行 男	教育学特論
基礎	准教授	團 野 哲 也	課題研究演習、データ解析論
基礎	准教授	吉 川 孝	課題研究演習、研究と倫理
栄養	教授	一 色 健 司	課題研究演習、研究方法論Ⅰ、環境解析論
栄養	教授	荻 沼 一 男	課題研究演習、環境生態論、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ
栄養	教授	中 村 富 予	課題研究演習、研究方法論Ⅰ、人間栄養論Ⅰ
栄養	教授	和 田 安 彦	課題研究演習、健康動態論、栄養・生活統計論、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ
栄養	教授	渡 邊 浩 幸	課題研究演習、食品科学論Ⅰ・Ⅱ、食物科学論、食品科学実践演習ほか
栄養	特任教授	逸 見 幾 代	食生活論Ⅰ・Ⅱ、食生活論演習
栄養	准教授	鈴 木 麻希子	人間栄養論Ⅱ、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ、食生活論Ⅰ・Ⅱほか
福祉	教授	田 中 きよむ	課題研究演習、社会保障論、福祉行財政論
福祉	教授	長 澤 紀美子	課題研究演習、研究方法論Ⅱ、国際福祉論、国際福祉演習
福祉	教授	丸 山 裕 子	課題研究演習、精神科ソーシャルワーク論
福祉	教授	宮 上 多加子	課題研究演習、介護福祉論、介護福祉演習
福祉	准教授	鈴 木 孝 典	人間生活論演習Ⅱ、障害者福祉論、精神保健福祉論
福祉	准教授	西 内 章	人間生活論演習Ⅱ、ソーシャルワーク論、高齢者福祉論
福祉	准教授	山 村 靖 彦	研究方法論Ⅱ、地域福祉論、地域福祉ソーシャルワーク演習
文化	教授	五百藏 高 浩	課題研究演習、英語文化論Ⅰ、英語教育学特論Ⅰ・Ⅱほか
文化	教授	李 春 美	英文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ
文化	教授	芋 生 裕 信	課題研究演習、日本文化論Ⅱ
文化	教授	井 本 正 人	課題研究演習、地域文化論Ⅱ
文化	教授	大 村 誠	課題研究演習、研究方法論Ⅲ
文化	教授	橋 尾 直 和	地域文化論Ⅰ
文化	教授	東 原 伸 明	課題研究演習、研究方法論Ⅲ、日本文化論Ⅰ
文化	教授	三 浦 要 一	課題研究演習、地域文化論Ⅲ
文化	特任教授	青 木 晴 男	英文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ
文化	特任教授	佐 藤 恵 里	課題研究演習

領域	職名	氏名	主たる担当科目
文化	准教授	金澤俊吾	研究方法論Ⅲ、英語文化論Ⅱ、英語学特論Ⅰ・Ⅱほか
文化	准教授	ジョエル・ヨース	日本文化論Ⅲ、国際日本学、国際日本学特論
文化	准教授	高西成介	中国文化論
文化	准教授	山口善成	英語文化論Ⅲ、米文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士後期課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	杉原俊二	特別研究、児童・家族福祉学、障害者福祉学
栄養	教授	宇野浩三	特別研究、居住環境学
栄養	教授	大村誠	特別研究、地球環境解析学
栄養	教授	荻沼一男	特別研究、環境生態学
栄養	教授	中村富予	特別研究、人間栄養学
栄養	教授	和田安彦	特別研究、健康動態学
栄養	教授	渡邊浩幸	特別研究、食品機能学
福祉	教授	長澤紀美子	特別研究、国際福祉政策学、地域福祉学
福祉	教授	宮上多加子	特別研究、介護福祉学、地域福祉学
共通	教授	五百蔵高浩	言語・コミュニケーション論
共通	教授	東原伸明	表象・メディア論
共通	教授	三浦要一	居住文化論

○健康生活科学研究科健康生活科学専攻<博士後期課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋佐由美	看護学特別研究、看護科学と理論、看護科学と研究Ⅰ
看護	教授	山田覚	看護学特別研究、看護システム経営論、看護科学と研究Ⅱ
看護	教授	中野綾美	看護学特別研究、小児看護論
看護	教授	藤田佐和	看護学特別研究、看護科学と理論、看護科学と倫理、がん看護論
看護	教授	森下利子	成人看護論
看護	教授	時長美希	看護学特別研究、地域看護論
看護	教授	長戸和子	看護学特別研究、家族看護論Ⅱ
看護	教授	池田光徳	看護学特別研究、生命科学論
看護	教授	池添志乃	学校保健支援論
生活	教授	荻沼一男	生活科学特別研究、環境生態論
生活	教授	大村誠	地球環境解析論
生活	教授	宇野浩三	生活科学特別研究、居住環境論
生活	教授	中村富予	臨床栄養論
福祉	教授	宮上多加子	社会福祉学特別研究、介護支援論
福祉	教授	杉原俊二	社会福祉学特別研究、児童・家族福祉論

【非常勤講師】(平成27年4月1日現在)

	氏 名	専門分野(担当科目)
文 化 学 部	岡 崎 帛	書道
	内 田 洋 子	NPO論
	小 幡 尚	日本史
	中 島 久 枝	比較日本学Ⅰ
	ジェニー・カーン	比較日本学Ⅱ、中級英語スピーキング、上級英語スピーキング
	塩 見 由 利	比較文学
	松 吉 明 子	日本語コミュニケーションⅠ・国際日本学Ⅴ・Ⅵ
	今 井 多衣子	日本語教育実践研究Ⅰ・Ⅱ・日本語教育学Ⅰ・Ⅱ
	池 純 子	日本語教育学Ⅰ
	大 櫛 敦 弘	アジア思想史
	廣 田 佳 久	考古学
	池 谷 江理子	ジェンダー論・ジェンダー論講読B
	フーク・シュテファン	ドイツ語初級Ⅰ・Ⅱ
	斎 藤 昌 人	ドイツ語中級Ⅰ・Ⅱ
	安 藤 麻 貴	フランス語初級Ⅰ・Ⅱ・フランス語中級Ⅰ・Ⅱ
看 護 学 部	是 永 正 敬	微生物学
	小 松 利 広	微生物学
	清 水 翔 吾	薬理学
	大 迫 洋 治	人体の構造Ⅰ人体の構造Ⅱ
	谷 口 睦 男	人体の機能Ⅰ人体の機能Ⅱ
	藤 田 博 一	心のしくみ
	明 神 和 弘	心のしくみ
	上 村 直 人	心のしくみ
	泉 本 雄 司	心のしくみ
	川 崎 育 郎	心理学理論と心理的支援
	高 畠 大 典	病態と治療Ⅱ
	三 宅 陽一郎	病態と治療Ⅱ
	小 野 憲 昭	病態と治療Ⅱ
	福 井 直 樹	病態と治療Ⅱ
	寺 石 文 則	病態と治療Ⅱ
	尾 崎 和 秀	病態と治療Ⅱ
	田 村 耕 三	病態と治療Ⅱ
	大 森 貴 夫	病態と治療Ⅱ
	穴 山 貴 嗣	病態と治療Ⅱ
	砥 谷 和 人	病態と治療Ⅰ
	高 橋 美 枝	病態と治療Ⅰ
	福 井 康 雄	病態と治療Ⅰ
	細 木 信 吾	病態と治療Ⅰ
	菅 野 尚	病態と治療Ⅰ
	上 村 由 樹	病態と治療Ⅰ
	土 山 芳 徳	病態と治療Ⅰ
	森 田 雅 範	病態と治療Ⅰ
	宮 本 真太郎	病態と治療Ⅰ
	大 西 広 志	病態と治療Ⅰ
	熊 田 孝 恒	行動科学
宮 野 伊知郎	公衆衛生学	
弘 田 量 二	公衆衛生学	
栄 徳 勝 光	公衆衛生学・健康管理論	
田 上 豊 資	地域医療政策	

	氏 名	専門分野(担当科目)
看護学部	福 永 一 郎	地域医療政策
	松 本 女 里	医療史
	岡 谷 恵 子	看護と政策
	手 島 恵	看護学の動向と課題
	武 田 明 雄	医療と経営
	渡 辺 慶 子	医療と経営
	深 田 順 一	医療と経営
	吉 川 清 志	医療と経営
	服 部 暁 昌	医療と経営
	山 本 雅 子	医療と経営
	久保田 加代子	医療と経営
	宮 本 寛	在宅医療
	川 添 哲 嗣	在宅医療
	松 本 務	在宅医療
	堀 川 俊 一	健康管理論
	豊 田 誠	健康管理論
	菅 沼 成 文	健康管理論
	吉 川 清 志	小児と疾患
	中 田 裕 生	小児と疾患
	金 澤 亜 錦	小児と疾患
	西 内 律 雄	小児と疾患
	今 城 沙 都	小児と疾患
	所 谷 知 穂	小児と疾患
	宮 澤 真 理	小児と疾患
	丸 山 秀 彦	小児と疾患
	佐々木 潔	小児と疾患
	南 晋	母性学助産診断論
	松 本 光 弘	母性学助産診断論
	小 松 淳 子	母性学助産学
	永 井 立 平	母性学・危機管理(周産期医療)・助産診断論
	山 本 寄 人	助産学・助産診断論
	木 下 宏 実	母性学・危機管理(周産期医療)・助産診断論
	林 和 俊	母性学・危機管理(周産期医療)・助産診断論
社会福祉学部	野 中 由 彦	就労支援サービス
	玉 里 恵美子	社会理論と社会システム
	上 村 幸 雄	権利擁護と成年後見制度
	川 崎 育 郎	心理学理論と心理的支援
	川 口 順 子	生活支援技術Ⅳ
	丸 岡 利 則	社会福祉史
宮 本 博 之	更正保護制度	
健康栄養学部	中 西 三 紀	フードシステム学
	大 倉 三 洋	運動生理学
	網師本 真 季	こころと身体活動
	川 崎 育 郎	保育学
	清 澤 秀 孔	生化学Ⅰ・Ⅱ
	富 永 麻 理	生化学実験
	川 口 順 子	服飾造形実習Ⅰ・Ⅱ
森 岡 美 帆	食と介護・介護論	
共通教育科目	池 田 和 夫	心の科学(心理学)
	門 脇 加江子	芸術論Ⅰ

4 教育及び研究

1 学部・大学院の概要

【学部】

○ 健康栄養学部

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

- * 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成
- * 専門的知識・技術、科学的思考力の養成
- * 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成
- * 豊かな人間性を培う
- * 地域に貢献できる能力の養成

○ 文化学部

人文・社会系諸科学による多角的な文化研究により人間・社会に対する理解を深め、文化の批判的継承を通して豊かな人間性と主体的に行動し得る能力を培い、地域文化の創造と向上に資するとともに、真に豊かな共生社会の実現に向けて国際的に貢献できる市民を養成する。

- * 基礎学力の養成
- * 人間性の涵養
- * 社会人基礎力の養成
- * 豊かな感性と思考力の養成
- * 高度な言語コミュニケーション力の養成
- * 地域文化の創造に貢献できる行動力の養成

○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術、ヒューマニズムを礎として、将来に向かって拓かれた看護を構築し、健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の創造に貢献ができる豊かな人間性・創造性を持った人材を養成する。

- * 人々の生き方や価値観を尊重して看護を展開する能力の養成
- * 専門的知識・技術、科学的・倫理的判断に基づく看護実践能力の養成
- * 社会のニーズを予測し、多職種と協働して問題を解決する能力の養成
- * 専門職者としての姿勢を培い、地域の健康生活を創造する能力の養成
- * 国際的見地に立って看護学の学際的発展を推進する能力の養成

○ 社会福祉学部

福祉の現代的課題に対応する、深い人間理解や人権尊重の精神に裏打ちされた専門的知識と実践的知識と実践的技能を教授研究することにより、共感する心と豊かな人間性をもって、社会生活で生じるさまざまな問題に主体的に対応できる福祉の実践能力を修得させ、社会の幅広い分野で福祉の向上に寄与できる有為な人材を育成する。

- * 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- * 社会福祉実践能力の養成
- * 保健・医療・福祉の効果的な連携をめざした社会福祉専門職の養成

【大学院】

看護学研究科の理念

看護学研究科は、人間の存在と生命の尊厳に基づいて、広い視野に立って精深な学識を授け、看護学の学術基盤を充実・発展させ、さらに革新することに寄与できる高度な教育・研究・実践能力をもつ看護専門職者を養成する。

○ 看護学研究科看護学専攻（博士前期課程）

幅広い視野に立って精深な学識を授け、高度な専門的実践能力と看護分野における研究能力を養うことを目的とする。

- (1) 個人-家族-地域を多角的、複眼的視点で捉え、総合的判断力と問題解決能力、倫理観を基盤として、質の高い看護ケアの提供と高度な専門的知識・技術を開発できる人材を養成する。
- (2) 多様な健康状態にある人々を、個人の尊厳やQOLを尊重し、その人らしく生きることができるよう包括的に支援できる人材を養成する。
- (3) 地域社会や生活環境の中で、人々が自立して健康生活を営むことができるように、地域の人々と協働して、健康を促進する地域文化の形成・発展に貢献できる人材を養成する。
- (4) 社会のニーズや健康に関する課題に積極的に関与し、他の専門職と協働しながら社会状況に対応する方略を開発し、看護実践の場、教育や政策の場で変革者として貢献できる人材を養成する。
- (5) 看護実践を支える科学的・哲学的基盤を理解し、臨床に根ざした看護研究を通して、看護学の体系化とその発展に貢献できる人材を養成する。
- (6) 国際的動向や多様な文化に関する幅広い知識や最新の情報を備えて、看護をグローバルな視点から捉え、看護の普遍性の追求と体系化に貢献できる人材を養成する。

○ 看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

看護学の学術的基盤を発展させるために看護学に関する学術と研究を国際的・学際的に推進し、その深奥を究め、創造的に自立して研究活動を行う高度な専門的能力を養うことを目的とする。

- (1) 看護学の学術的な基盤を発展させるために、グローバルスタンダードで看護学の知識や技術を研究開発し、看護学にイノベーションをもたらす人材を養成する。
- (2) 最新の看護学の知識や技術、看護関連分野の知見等を活用し、人や社会に貢献するケアの開発に取り組み、人々の安心な生活の実現やQOLの向上を推進していくことのできる人材を養成する。
- (3) 国内外の専門職と連携して、政策開発や意思決定に参加し、健康医療福祉システムの構築や変革をもたらす人材を養成する。
- (4) 科学的・学際的な基盤を持って人々の健康生活や健康文化を創造することに寄与する、次世代の高度実践看護者を養成する高等教育を担う人材を養成する。

○ 看護学研究科共同災害看護学専攻（博士課程）

災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力を兼ね備え、学際的国際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成する。

- (1) 人間の安全保障を理念として、いかなる災害状況でも「その人らしく健康に生きる」ことを支援することができる人材を養成する。
- (2) 災害サイクル諸局面において「健康に生きるための政策提案」に取り組むことができる人材を養成する。
- (3) グローバルな視点から安全安心社会の実現に向けて、産官学との連携を築き、制度やシステムを変革できる人材を養成する。

(4) 学際的な視点、国際的な視点から災害看護学を構築し、災害看護学研究開発できる人材を養成する。

○ 人間生活科学研究科（博士前期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、栄養・生活学、社会福祉学、文化の各学体系を基盤に、複合的に人間生活を教育・研究することにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人を養成する。

○ 人間生活科学研究科（博士後期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、栄養・生活学、社会福祉学の各学体系を基盤に、複合的に人間生活を教育・研究することにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人ならびに高等教育を担う教育研究者を養成する。

○ 健康生活科学研究科（博士後期課程）

健康生活に関する学術的な課題を自立して研究し、健康生活科学に寄与する高度な専門的知識や技術を創造する研究者を育成する。

併せて、健康生活科学の知識・技術、研究能力を身につけ、高度に専門的な業務に従事することのできる高度専門職業人を育てる教育者を育成する。

本研究科では、次のような研究へのアプローチを行う。

- * 健康を基本的な権利として捉え、ヒューマンイズムの理念に基づき、生活者としての人間の視点から健康生活の実現に向けての研究
- * 生涯を通して健康で安心して暮らすことができるような個人システム、家族システム、生活システム、社会システムの探求・研究
- * 健康や健康生活に関わる諸問題を「看護学」「生活科学」「社会福祉学」の知識・技術を軸に、複眼的な視点からの研究

2 教育科目及び受講者の状況

【学 部】

(1) 共通教育科目 (平成26年度)

リテラシー科目

○文化学部 文化学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	162	英語コミュニケーションⅢ A	34
英語コミュニケーションⅠ B	168	英語コミュニケーションⅢ B	43
英語コミュニケーションⅠ C	未開講	英語コミュニケーションⅢ C	未開講
英語コミュニケーションⅠ D	未開講	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	47	情報と社会	34
英語コミュニケーションⅡ B	51	コンピューターリテラシー	95
英語コミュニケーションⅡ C	未開講	情報処理概論	84
英語コミュニケーションⅡ D	未開講	情報科学実習	2

○看護学部 看護学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	164	英語コミュニケーションⅢ C	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	135	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	未開講	中国語初級Ⅰ	1
英語コミュニケーションⅠ D	未開講	中国語初級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	31	中国語中級Ⅰ	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	4	中国語中級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ C	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ D	未開講	コンピューターリテラシー	75
英語コミュニケーションⅢ A	34	情報処理概論	26
英語コミュニケーションⅢ B	3	情報科学実習	4

○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	146	英語コミュニケーションⅢ C	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	143	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	未開講	中国語初級Ⅰ	1
英語コミュニケーションⅠ D	未開講	中国語初級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	3	中国語中級Ⅰ	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	未開講	中国語中級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ C	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ D	未開講	コンピューターリテラシー	73
英語コミュニケーションⅢ A	2	情報処理概論	3
英語コミュニケーションⅢ B	未開講	情報科学実習	3

○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	83	英語コミュニケーションⅢ C	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	82	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	未開講	中国語初級Ⅰ	未開講
英語コミュニケーションⅠ D	未開講	中国語初級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	2	中国語中級Ⅰ	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	3	中国語中級Ⅱ	未開講
英語コミュニケーションⅡ C	未開講	情報と社会	16
英語コミュニケーションⅡ D	未開講	コンピューターリテラシー	42
英語コミュニケーションⅢ A	1	情報処理概論	13
英語コミュニケーションⅢ B	1	情報科学実習	13

教養基礎科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
科学と人間	4	日本国憲法	217
基礎化学	40	経済学	10
基礎生物学	197	地域学	178
栄養学と人間	10	社会福祉論	26
基礎統計学	4	倫理学	127
地球の科学	30	哲学	104
現代社会論	24	心の科学(心理学)	104

課題別教養科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
土佐の歴史と文化	65	資源とエネルギー	45
土佐の経済とまちづくり	43	自然災害と防災の科学	125
土佐の自然と暮らし	186	住まいと健康と安全	41
ジェンダー学入門	133	人間の安全保障と国際協力	17
ジェンダーとキャリア	未開講	社会保障と生活	51
日本現代史	17	生活論	65
現代科学文化論	10	社会調査論	26
芸術論Ⅰ	27	数学と情報	未開講
芸術論Ⅱ	48	日本語表現法	51
日本文学	17	家族関係論	102
栄養と健康の歴史	88	対人関係論	33
環境衛生	12	専門職連携概論	143
くらしのなかの光	9	チーム形成論	未開講
居住環境論	70		

健康・スポーツ科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
健康スポーツ科学Ⅰ	259	健康とヘルスプロモーション	未開講
健康スポーツ科学Ⅱ	252	栄養と疾患	未開講
心の健康	46		

(2) 専門教育科目 (平成26年度)

○文化学部 文化学科

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
文 化 基 礎 科 目 群	文化学入門	98	科 基 文 目 群 礎 化	フィールドワークV	14
	文化哲学	96		NPO論	57
	基礎演習Ⅰ	10	専 修 文 化 専 修 目 群	日本文学入門	77
	基礎演習Ⅱ	9		英米文学入門	55
	基礎演習Ⅲ	9		日本文学史	28
	基礎演習Ⅳ	10		中国文学史	47
	基礎演習Ⅴ	10		イギリス文学史	34
	基礎演習Ⅵ	10		アメリカ文学史	57
	基礎演習Ⅶ	10		比較文学	92
	基礎演習Ⅷ	10		文学批評理論	42
	基礎演習Ⅸ	10		日本文学特論	未開講
	基礎演習Ⅹ	10		日本近世文学特論	21
	基礎演習ⅩⅠ	未開講		日本近代文学特論	未開講
	基礎演習ⅩⅡ	未開講		日本古典文学制度講義	未開講
	基礎演習ⅩⅢ	未開講		日本近現代詩歌論	50
	土佐地域文化研究(方言)	93		中国古典文学論	43
	土佐地域文化研究(祭り)	未開講		日本神話講義	48
	土佐地域文化研究(スポーツ)	未開講		物語文学講読ⅠA	72
	土佐地域文化研究(民俗)	14		物語文学講読ⅠB	未開講
	土佐地域文化研究(文学)	21		物語文学講読ⅡA	34
	土佐地域文化研究(地域学)	未開講		物語文学講読ⅡB	未開講
	中国語初級Ⅰ	57		日本文学講読A	23
	中国語初級Ⅱ	54		日本文学講読B	未開講
	中国語中級Ⅰ	43		日本近世文学講読ⅠA	11
	中国語中級Ⅱ	48		日本近世文学講読ⅠB	未開講
	ドイツ語初級Ⅰ	16		日本近世文学講読ⅡA	10
	ドイツ語初級Ⅱ	15		日本近世文学講読ⅡB	未開講
	ドイツ語中級Ⅰ	17		日本近代文学講読A	60
	ドイツ語中級Ⅱ	17		日本近代文学講読B	未開講
	フランス語初級Ⅰ	28		日本現代文学講読A	64
	フランス語初級Ⅱ	27		日本現代文学講読B	未開講
	フランス語中級Ⅰ	18		中国古典文学講読ⅠA	32
	フランス語中級Ⅱ	21		中国古典文学講読ⅠB	未開講
情報処理演習	99	中国古典文学講読ⅡA		25	
プレゼンテーション論	17	中国古典文学講読ⅡB		未開講	
フィールドワークⅠ	未開講	イギリス文学講読ⅠA	28		
フィールドワークⅡ	6	イギリス文学講読ⅠB	未開講		
フィールドワークⅢ	23	イギリス文学講読ⅡA	8		
フィールドワークⅣ	未開講	イギリス文学講読ⅡB	未開講		

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
専 修 文 化 科 専 修 目 群	アメリカ文学講読A	16	専 修 文 化 科 専 修 目 群	日本文化概論	51
	アメリカ文学講読B	未開講		日本文化論演習A	2
	日本語文章構成法	67		日本文化論演習B	2
	平安朝文学演習A	7		日本文化論講読 I A	8
	平安朝文学演習B	5		日本文化論講読 I B	未開講
	平安朝文学演習A	未開講		日本文化論講読 II A	3
	平安朝文学演習B	未開講		日本文化論講読 II B	未開講
	平安朝文学演習C	10		日本文化論演習A	未開講
	日本文学演習A	1		日本文化論演習B	未開講
	日本文学演習B	1		日本文化論演習C	4
	日本文学演習A	未開講		民俗学	48
	日本文学演習B	未開講		日本史	36
	日本文学演習C	5		日本思想史	8
	日本近世文学演習A	未開講		書道	34
	日本近世文学演習B	未開講		日本文化史	11
	日本近世文学演習C	未開講		考古学	72
	日本近現代文学演習A	3		中国文化論	未開講
	日本近現代文学演習B	6		アジア思想史	82
	日本近現代文学演習A	未開講		現代アジア文化論	未開講
	日本近現代文学演習B	未開講		英米文化概論	未開講
	日本近現代文学演習C	31		英米文化史 I	未開講
	中国古典文学演習A	2		英米文化史 II	94
	中国古典文学演習B	1		西洋史	未開講
	中国古典文学演習A	未開講		比較宗教学	未開講
	中国古典文学演習B	未開講		近現代文化論	60
	中国古典文学演習C	8		現代社会論	49
	中世イギリス文学演習	1		現代社会論講読 I A	31
	イギリス文学演習A	未開講		現代社会論講読 I B	未開講
	イギリス文学演習B	未開講		現代社会論講読 II A	8
	イギリス文学演習C	1		現代社会論演習A	5
	アメリカ文学演習A	6		現代社会論演習B	5
	アメリカ文学演習B	7		現代社会論講読 II B	未開講
アメリカ文学演習A	未開講	現代社会論演習A	未開講		
アメリカ文学演習B	未開講	現代社会論演習B	未開講		
アメリカ文学演習C	3	現代社会論演習C	4		
書評 I	25	地域文化論 I	19		
書評 II	未開講	地域文化論 II	未開講		
書評 III	20	地域文化論 III	32		
書評 IV	未開講	地域文化論 IV	未開講		

(その3)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数		
専 修 科 目 群	文 化 創 造 専 修 科 目 群	地域文化論講読ⅠA	21	文 化 創 造 専 修 科 目 群	まちづくり政策論講読ⅠA	29	
		地域文化論講読ⅠB	未開講		まちづくり政策論講読ⅠB	未開講	
		地域文化論講読ⅡA	26		まちづくり政策論講読ⅡA	26	
		地域文化論講読ⅡB	未開講		まちづくり政策論講読ⅡB	未開講	
		地域文化論講読ⅢA	31		まちづくり政策論演習A	未開講	
		地域文化論講読ⅢB	未開講		まちづくり政策論演習B	未開講	
		地域文化論演習A	9		まちづくり政策論演習C	12	
		地域文化論演習B	8		公共哲学	未開講	
		地域文化論演習ⅠA	未開講		哲学講読ⅠA	16	
		地域文化論演習ⅠB	未開講		哲学講読ⅠB	未開講	
		地域文化論演習ⅠC	13		哲学講読ⅡA	17	
		地域文化論演習ⅡA	未開講		哲学講読ⅡB	未開講	
		地域文化論演習ⅡB	未開講		哲学演習A	9	
		地域文化論演習ⅡC	12		哲学演習B	7	
		ジェンダー論	68		哲学演習A	未開講	
		ジェンダー論講読A	52		哲学演習B	未開講	
		ジェンダー論講読B	未開講		哲学演習C	9	
		ジェンダー論演習A	未開講		現代思想	未開講	
		ジェンダー論演習B	未開講		言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 専 攻	日本語コミュニケーションⅠ	5
		ジェンダー論演習C	未開講			日本語コミュニケーションⅡ	5
		観光文化論	46			日本語コミュニケーションⅢ	未開講
		観光文化論講読A	14			中国語コミュニケーションⅠ	9
		観光文化論講読B	未開講			中国語コミュニケーションⅡ	11
		観光と自然環境	81			中級英語リスニング	21
		景観文化論	75			上級英語リスニング	21
		住文化論	67			中級英語スピーキング	11
		防災文化論	101			上級英語スピーキング	16
		文化人類学	44			中級英語アカデミックライティング	18
		文化人類学講読A	19			上級英語アカデミックライティング	15
		文化人類学講読B	未開講			英語文法・英作文Ⅰ	49
		文化人類学演習A	1			英語文法・英作文Ⅱ	38
		文化人類学演習B	1			英語音声学	24
		文化人類学講読B	未開講			TOEICⅠ	40
文化人類学演習A	未開講	TOEICⅡ	5				
文化人類学演習B	未開講	TOEFLⅠ	48				
文化人類学演習C	10	TOEFLⅡ	10				
文化政策学Ⅰ	34	言語文学論	未開講				
文化政策学Ⅱ	45	英語言語文化論講読ⅠA	19				
まちづくり政策論	未開講	英語言語文化論講読ⅠB	未開講				

(その4)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数	
専 修 科 目 群	言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン 専 攻	英語言語文化論講読ⅡA	未開講	言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン 専 攻	日本語言語文化論演習ⅡA	1
		英語言語文化論講読ⅡB	未開講		日本語言語文化論演習ⅠA	未開講
		英語言語文化論講読ⅢA	未開講		日本語言語文化論演習ⅠB	未開講
		英語言語文化論講読ⅢB	未開講		日本語言語文化論演習ⅠC	6
		英語言語文化論講読ⅣA	35		日本語言語文化論演習ⅡA	未開講
		英語言語文化論講読ⅣB	未開講		日本語言語文化論演習ⅡB	未開講
		英語言語文化論演習ⅠA	未開講		日本語言語文化論演習ⅡC	5
		英語言語文化論演習ⅠB	未開講		日本語教育学Ⅰ	10
		英語言語文化論演習ⅠA	3		日本語教育学Ⅱ	11
		英語言語文化論演習ⅠB	2		日本語教育実践研究Ⅰ	5
		英語言語文化論演習ⅠC	13		日本語教育実践研究Ⅱ	3
		英語言語文化論演習ⅡA	5		異文化コミュニケーション論	43
		英語言語文化論演習ⅡB	1		国際日本学Ⅰ	4
		英語言語文化論演習ⅡA	未開講		国際日本学Ⅱ	2
		英語言語文化論演習ⅡB	未開講		国際日本学Ⅲ	1
		英語言語文化論演習ⅡC	10		国際日本学Ⅳ	7
		英語言語文化論演習ⅢA	未開講		国際日本学Ⅴ	2
		英語言語文化論演習ⅢB	未開講		国際日本学Ⅵ	2
	英語言語文化論演習ⅢC	未開講	比較日本学Ⅰ	11		
	対照言語学	23	比較日本学Ⅱ	5		
	日本語学	58	比較日本学Ⅲ	5		
	日本語史	50	国際日本フィールドワーク	未開講		
	日本語音声学・音韻論	101	比較文化論	35		
	日本語言語文化論講読ⅠA	52	比較文化論講読A	29		
	日本語言語文化論講読ⅠB	未開講	比較文化論講読B	未開講		
	日本語言語文化論講読ⅡA	54	比較文化論演習ⅠA	9		
	日本語言語文化論講読ⅡB	未開講	比較文化論演習ⅠB	9		
	日本語言語文化論講読ⅢA	21	比較文化論演習B	未開講		
	日本語言語文化論講読ⅢB	未開講	比較文化論演習C	14		
	日本語言語文化論講読ⅣA	16	自主研修	22		
	日本語言語文化論講読ⅣB	未開講	キャリア形成セミナー	74		
	日本語言語文化論演習ⅠA	5	企業実習	83		
日本語言語文化論演習ⅠB	5	卒業研究	95			
		その他				

○看護学部 看護学科

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数		
専 門 基 礎 科 目	医学の世界	82	看護 基 礎 学 科 目	看護哲学と倫理	未開講		
	人体の構造Ⅰ	82		看護 援 助 学 	生活と看護	82	
	人体の構造Ⅱ	83			生活援助論Ⅰ	82	
	人体の機能Ⅰ	82			生活援助論Ⅱ	83	
	人体の機能Ⅱ	83			生活援助論Ⅲ	81	
	人体のしくみの乱れⅠ	168			看護過程論	82	
	人体のしくみの乱れⅡ	81			援助関係論	82	
	心のしくみ	82			フィジカルアセスメントⅠ	83	
	病態と治療Ⅰ	82			フィジカルアセスメントⅡ	84	
	病態と治療Ⅱ	81			治療援助論Ⅰ	81	
	診断学	167			治療援助論Ⅱ	81	
	微生物学	80			症状と看護	82	
	栄養学	82			看護援助の動向と課題	未開講	
	生化学	82			ふれあい看護実習	82	
	薬理学	82		看護基盤実習	81		
	治療学総論	81		看護 管 理 学	看護システム論	82	
	小児と疾患	89			看護サービス論	84	
	母性学	82			看護教育論	未開講	
	保健統計学	81			看護管理の動向と課題	2	
	疫学	84			チーム医療実習	83	
	健康管理論	84			看護管理実習	83	
	地域医療政策	83			急性 期 看 護 学	急性期看護論	80
	生命の科学と倫理	44				急性期看護援助論	85
	医療史	14				回復期看護援助論	81
	社会保障と看護	48				急性期看護の動向と課題	4
	心理学理論と心理的支援	23		急性期看護実習		84	
	行動科学	19		慢性 期 看 護 学	慢性期看護論	81	
	保健行動論	27			慢性期看護援助論	85	
	人間工学	1			終末期看護援助論	85	
公衆衛生学	79	慢性期看護の動向と課題	8				
在宅医療	9	慢性期看護実習	86				
助産学	12	老人 看 護 学	老人看護学総論	81			
助産診断論	12		老人の健康と看護	81			
危機管理:周産期医療	9		老人看護援助論	82			
地域母子保健政策	9		老人看護の動向と課題	6			
看護 基 礎 科 目	看護学総論	83	精神 看 護 学	精神看護学総論	81		
	健康と看護	83		精神の健康と看護	82		
	環境と看護	82		精神看護援助論	85		
	人間と看護	82		精神看護の動向と課題	1		
	看護研究方法論	85		精神看護実習	85		

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目	受講者数		
看護臨床科目	小児看護学	小児看護学総論	82	総 合 科 目	看護研究	83
		小児の健康と看護	85		看護と政策	83
		小児看護援助論	84		がん看護論	84
		小児看護の動向と課題	5		総合看護実習	83
		小児看護実習	84		看護実践能力開発実習	83
	母性看護学	母性看護学総論	81		バイオロジカルナーシング	16
		母性看護対象論	81		治療と看護	6
		母性看護援助論	84		災害と看護Ⅰ	36
		母性学	82		災害と看護Ⅱ	15
		母性看護の動向と課題	未開講		看護と文化Ⅰ	9
		母性看護実習	83		看護と文化Ⅱ	4
	助産看護学	助産看護学総論	7		グローバルヘルス	6
		助産看護診断論	8		看護学の動向と課題	41
		助産技術論Ⅰ	8		看護セミナーⅠ	33
		助産技術論Ⅱ	未開講		看護セミナーⅡ	29
		助産看護援助論	8		看護セミナーⅢ	29
		助産看護管理論	8		看護セミナーⅣ	7
		助産看護の動向と課題	8		看護セミナーⅤ	85
		助産看護実習Ⅰ	8		看護セミナーⅥ	85
		助産看護実習Ⅱ	8		臨床看護論Ⅰ	25
	在宅看護学	在宅看護学総論	88		臨床看護論Ⅱ	8
		在宅看護対象論	84		臨床看護論Ⅲ	29
		在宅看護援助論	84		臨床看護論Ⅳ	5
		在宅看護リエゾン論	5		臨床看護論Ⅴ	26
		在宅看護の動向と課題	未開講		臨床看護論Ⅵ	7
		在宅看護実習	83		母性・助産看護実践論	7
	地域看護学	地域看護学総論	82		精神看護実践論	未開講
		地域の健康と看護	84		急性期看護実践論	7
		地域看護援助論	85		慢性期看護実践論	未開講
		地域看護の動向と課題	4		小児看護実践論	未開講
		地域看護実習	84		地域看護実践論	未開講
	学校保健	学校保健	17		老人看護実践論	未開講
		養護概説	12		臨床看護実践論	12
			医学と看護の統合	79		
			最新実践看護講座Ⅰ	未開講		
			最新実践看護講座Ⅱ	6		

○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
基 本 科 目	福祉対象入門	73	理 こ こ ろ だ と の と	障害の理解Ⅱ	18
	福祉援助入門	74		こころとからだのしくみⅠ	19
	社会福祉入門演習	73		こころとからだのしくみⅡ	21
	社会福祉基礎演習	74	相 談 援 助 基 礎 科 目	相談援助の基盤と専門職	95
	心理学理論と心理的支援	92		相談援助の理論と方法Ⅰ	未開講
	社会理論と社会システム	92		相談援助の理論と方法Ⅱ	未開講
	現代社会と福祉Ⅰ	75		相談援助の理論と方法Ⅲ	未開講
	現代社会と福祉Ⅱ	74		相談援助と理論と方法Ⅳ	未開講
	社会福祉史	72		精神保健福祉援助技術総論	30
	介護技術	43		精神保健福祉援助技術各論	28
	地域福祉の理論と方法	70		面接技法	70
	相談援助の理論と方法	69		医療ソーシャルワーク論	15
	低所得者に対する支援と生活保護制度	69		相談援助演習Ⅰ	未開講
	権利擁護と成年後見制度	72		相談援助演習Ⅱ	未開講
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	73	相談援助演習Ⅲ		未開講	
社 会 福 祉 制 度 科 目	社会保障論Ⅰ	74		相談援助演習Ⅳ	未開講
	社会保障論Ⅱ	74		相談援助実習指導	72
	公的扶助論	未開講	相談援助実習指導Ⅰ	未開講	
	障害者福祉論	未開講	相談援助実習指導Ⅱ	未開講	
	児童・家庭福祉論	未開講	相談援助実習指導Ⅲ	未開講	
	高齢者福祉論Ⅰ	94	相談援助実習	73	
	高齢者福祉論Ⅱ	未開講	相談援助演習	73	
	精神保健福祉論Ⅰ	未開講	事例研究法	74	
	精神保健福祉論Ⅱ	未開講	実践記録法	7	
	福祉行財政と福祉計画	71	チームアプローチ	20	
	福祉サービスの組織と経営	72	スーパービジョン	7	
	権利擁護論	未開講	地域福祉論Ⅰ	未開講	
	更生保護制度	70	地域福祉論Ⅱ	未開講	
	保健医療サービス	72	国際福祉論	20	
か ら だ と こ こ ろ の 理 解 科 目	女性福祉論	25	コミュニティソーシャルワーク	26	
	医療福祉論	43	福祉NPO論	未開講	
	人体の構造と機能及び疾病	72	子育て支援論	50	
	精神医学Ⅰ	未開講	虐待防止論	71	
	精神医学Ⅱ	未開講	支 社 会 復 帰 科 目	ケアマネジメント論	71
	精神保健学Ⅰ	未開講		ケアマネジメント演習	12
	精神保健学Ⅱ	未開講		ケアプラン策定法	15
	発達と老化の理解Ⅰ	未開講		就労支援サービス	77
	発達と老化の理解Ⅱ	21	精神科リハビリテーション学	29	
	認知症の理解Ⅰ	21	科 福 祉 精 神 保 健 実 践 科 目	精神保健学	30
認知症の理解Ⅱ	18	精神医学		29	
障害の理解Ⅰ	21	精神保健福祉論		28	

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
精神保健福祉実践科目	精神保健福祉援助演習	未開講	福祉研究	福祉研究演習 I K	4
	精神保健福祉援助実習指導 I	28		福祉研究演習 I L	7
	精神保健福祉援助実習指導 II	未開講		福祉研究演習 I M	4
	精神保健福祉援助実習 I	未開講		福祉研究演習 I N	7
	精神保健福祉援助実習 II	未開講		福祉研究演習 I O	7
	精神保健福祉援助実習	24		福祉研究演習 I P	6
	精神保健福祉ふれあい実習	29		福祉研究演習 II A	6
介護福祉理解科目	介護の基本 I	20		福祉研究演習 II B	6
	介護の基本 II	未開講		福祉研究演習 II C	未開講
	介護の基本 III	21		福祉研究演習 II D	未開講
	コミュニケーション技術	19		福祉研究演習 II E	6
	生活支援技術 I	20		福祉研究演習 II F	6
	生活支援技術 II	未開講		福祉研究演習 II G	5
	生活支援技術 III	未開講		福祉研究演習 II H	3
	生活支援技術 IV	21		福祉研究演習 II I	未開講
	生活支援技術 V	21		福祉研究演習 II J	4
	介護過程 I	21		福祉研究演習 II K	4
	介護過程 II	21		福祉研究演習 II L	7
	介護過程 III	18		福祉研究演習 II M	4
介護過程 IV	未開講	福祉研究演習 II N		7	
介護福祉実践科目	介護総合演習 I	19		福祉研究演習 II O	7
	介護総合演習 II	未開講		福祉研究演習 II P	6
	介護総合演習 III	未開講		福祉研究演習 III A	6
	介護総合演習 IV	未開講		福祉研究演習 III B	6
	介護総合演習 I	21		福祉研究演習 III C	未開講
	介護総合演習 II	18		福祉研究演習 III D	4
	介護実習 I	未開講		福祉研究演習 III E	6
	介護実習 II	18		福祉研究演習 III F	9
	介護実習 III	未開講		福祉研究演習 III G	6
	医療的ケア I	18	福祉研究演習 III H	1	
	医療的ケア II	18	福祉研究演習 III I	5	
	福祉研究科目	福祉研究演習 I A	6	福祉研究演習 III J	4
福祉研究演習 I B		6	福祉研究演習 III K	4	
福祉研究演習 I C		3	福祉研究演習 III L	6	
福祉研究演習 I D		未開講	福祉研究演習 III M	5	
福祉研究演習 I E		6	福祉研究演習 III N	5	
福祉研究演習 I F		6	福祉研究演習 III O	7	
福祉研究演習 I G		5	福祉研究演習 III P	未開講	
福祉研究演習 I H		未開講	地域福祉活動 I A	2	
福祉研究演習 I I		未開講	地域福祉活動 I B	8	
福祉研究演習 I J		4	地域福祉活動 I C	未開講	

(その3)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
福 祉 研 究 科 目	地域福祉活動 I D	未開講	福 祉 社 士 会	高齢者に対する支援と介護保険制度	69
	地域福祉活動 I E	7		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	69
	地域福祉活動 I F	未開講	総 合 科 目	福祉研究法入門	未開講
	地域福祉活動 I G	未開講		社会調査の基礎	72
	地域福祉活動 I H	未開講		社会福祉専門演習 I	未開講
	地域福祉活動 I I	未開講		社会福祉専門演習 II	未開講
	地域福祉活動 I J	未開講		社会福祉専門演習 III	未開講
	福祉研究法	72		社会福祉専門演習 IV	未開講
特 別 演 習 科 目	社会福祉特別演習 I	未開講			
	社会福祉特別演習 II	未開講			
	社会福祉特別演習 III	未開講			
	社会福祉特別演習 IV	未開講			
	社会福祉特別演習 V	8			
	社会福祉特別演習 VI	未開講			
	社会福祉特別演習 VII	7			

○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
科 基 目 礎	健康栄養学基礎	42	栄 養 教 育 論	栄養教育論I	41
	健康栄養学応用	42		栄養教育論II	41
社 会 ・ 環 境 と 健 康	地域健康論	40		栄養教育論III	40
	介護論	40		栄養教育論実習I	40
	食と介護	41		栄養教育論実習II	40
	保健医療福祉論	42		学校栄養指導論I	7
	地域医療論	未開講		学校栄養指導論II	7
	公衆衛生学	42	臨 床 栄 養 学	臨床栄養学I	41
	環境衛生学実習	40		臨床栄養学II	40
	健康情報論実習	45		臨床栄養学III	40
	こころと身体活動	42		臨床実践栄養学	41
	疾 病 の 成 り 立 ち 人 体 の 構 造 と 機 能 及 び	生化学I		42	臨床栄養学実習I
生化学II		41		臨床栄養学実習II	41
生化学実験		41	栄 養 学 公 衆	公衆栄養学I	43
人体の構造と機能I		42		公衆栄養学II	40
人体の構造と機能II		42		地域公衆栄養学実習	40
臨床医科学		13	管 理 論 給 食 経 営	給食経営管理論	41
疾病論I		42		給食計画論	41
疾病論II		41		給食経営管理実習I	40
運動生理学		41		給食経営管理実習II	40
生体科学実験・実習		41	演 習 総 合	管理栄養士総合演習I	41
食 べ 物 と 健 康	食品学	42		管理栄養士総合演習II	41
	食品学実験	42	臨 地 実 習	給食経営管理臨地実習	40
	食材学	41		臨床栄養学臨地実習I	41
	食品の栄養素と機能	41		臨床栄養学臨地実習II	41
	食品衛生学	41		地域公衆栄養学臨地実習	40
	食品衛生学実験	41		地域実践栄養学臨地実習	13
	フードシステム学	42		関 連 科 目	生活経営学(生活経済学を含む)
	調理学	42	家族関係論		未開講
	調理学実習I	42	保育学(実習及び家庭看護を含む)		2
	調理学実習II	42	衣生活学		7
	調理学実習III	37	服飾造形実習I		4
	調理科学実験	3	服飾造形実習II		2
	栄 基 養 礎	基礎栄養学	45		住居学(製図を含む)
基礎栄養学実験		41	家庭機械・家庭電気		3
応 用 栄 養 学	応用栄養学I	42	その他	企業実習	未開講
	応用栄養学II	44	課題研究	卒業研究	41
	応用栄養学実習	41			
	ライフステージ栄養学	42			

(3) 教職に関する専門教育科目 (平成26年度)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教師論	81	教職に関する専門教育科目	家庭科教育法Ⅱ	2
	教育原理	26		家庭科教育法Ⅲ	未開講
	発達心理学	37		家庭科教育法Ⅳ	未開講
	教育心理学	25		道德教育論	53
	教育社会学	未開講		特別活動論	31
	人権教育に関する科目	35		教育方法論	50
	教育課程論	31		生徒指導論	41
	国語科教育法Ⅰ	8		教育相談論	66
	国語科教育法Ⅱ	8		教育基礎理論	23
	国語科教育法Ⅲ	10		教育カリキュラム開発論	17
	国語科教育法Ⅳ	8		教育実習Ⅰ	24
	英語科教育法Ⅰ	8		教育実習Ⅱ	24
	英語科教育法Ⅱ	8		養護実習	19
	英語科教育法Ⅲ	10		学校健康教育方法論	未開講
	英語科教育法Ⅳ	10		学校栄養教育実習	9
	看護科教育法Ⅰ	未開講		教職実践演習(中・高)	24
	看護科教育法Ⅱ	未開講		教職実践演習(養護)	18
	家庭科教育法Ⅰ	2		教職実践演習(栄養)	9

(4) 学芸員の資格取得に関する専門教育科目 (平成26年度)

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
生涯学習概論	未開講	博物館実習講義	未開講
博物館学Ⅰ	未開講	博物館実習	28
博物館学Ⅱ	未開講	視聴覚教育メディア論	未開講
博物館学Ⅲ	未開講	教育学概論	未開講

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
領域	家族看護学領域	家族看護論	12	老人看護学領域	老人看護課題研究	0	
		家族看護援助論	12		老人看護学実践演習Ⅰ	0	
		家族と病気	2		老人看護学実践演習Ⅱ	0	
		家族療法	4		老人看護学実践演習Ⅲ	0	
		家族ケアの開発	2		老人看護学実践演習Ⅳ	0	
		家族看護学演習	2		老人看護学実践演習Ⅴ	0	
		家族看護課題研究	2		看護管理学領域	看護管理論	0
		家族看護学実践演習Ⅰ	2			システム経営管理論	0
		家族看護学実践演習Ⅱ	2			看護管理展開論	0
		家族看護学実践演習Ⅲ	2			看護管理の動向と展望	0
		家族看護学実践演習Ⅳ	0			看護管理課題研究	0
		看護研究演習Ⅰ(家族看護学研究演習)	0			看護管理学実践演習Ⅰ	0
		家族看護学研究方法	0			看護管理学実践演習Ⅱ	0
		地域看護学領域	地域看護論			0	看護管理学実践演習Ⅲ
	地域ケアシステム論		0	看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)		0	
	地域看護展開論Ⅰ		0	看護管理学研究方法		2	
	地域看護展開論Ⅱ		0	臨床看護学領域	精神看護ケア研究	0	
	看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)		0		老人看護ケア研究	3	
	地域看護課題研究		0		がん看護ケア研究	3	
	地域看護学実践演習Ⅰ		0		小児看護ケア研究	0	
	地域看護学実践演習Ⅱ		0		慢性期看護ケア研究	0	
	地域看護学実践演習Ⅲ		0		クリティカルケア研究	1	
	地域看護学実践演習Ⅳ		0		臨床看護管理研究	3	
	在宅看護学領域	在宅看護論	0		母性・助産看護ケア研究	0	
		在宅看護方法論Ⅰ	2		臨床看護学専門演習	2	
		在宅看護方法論Ⅱ	3		臨床看護学研究方法Ⅰ	3	
		在宅看護方法論Ⅲ	0	臨床看護学研究方法Ⅱ	3		
		在宅ケアシステム論	0	地域保健学領域	地域ケア研究	0	
		在宅看護展開論Ⅰ	0		学校保健研究	0	
		在宅看護展開論Ⅱ	0		家族ケア研究	3	
		在宅療養診断治療学Ⅰ	0		在宅ケア研究	2	
		在宅療養診断治療学Ⅱ	0		保健学研究	5	
		在宅看護課題研究	0		地域保健学専門演習	1	
在宅看護学実践演習Ⅰ		0	地域看護学研究方法Ⅰ		2		
在宅看護学実践演習Ⅱ		0	地域看護学研究方法Ⅱ		2		
在宅看護学実践演習Ⅲ		0					
在宅看護学実践演習Ⅳ		0					
在宅看護学実践演習Ⅴ	0						
老人看護学領域	老人看護論	0					
	老人看護対象論	0					
	老人看護方法論	0					
	老人ケアシステム論	0					
	老人看護展開論Ⅰ	0					
	老人看護展開論Ⅱ	0					
	老年病診断治療学Ⅰ	0					
	老年病診断治療学Ⅱ	0					

○看護学研究科看護学専攻<博士後期課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専攻 共通 科目	看護倫理学	3	専攻 専門 科目	精神看護学Ⅰ	0	
	看護学研究方法Ⅰ	3		精神看護学Ⅱ	0	
	看護学研究方法Ⅱ	3		家族看護学Ⅰ	0	
	看護倫理学	3		家族看護学Ⅱ	0	
	解釈的看護学	3		地域看護学Ⅰ	0	
	イノベーション看護学	3		地域看護学Ⅱ	0	
	国際看護学	3		学校保健学	0	
	医学研究方法論	0		看護病態生理学Ⅰ	0	
専攻 専門 科目	小児看護学Ⅰ	0		看護病態生理学Ⅱ	0	
	小児看護学Ⅱ	0		看護経営管理学Ⅰ	0	
	成人看護学	0		看護経営管理学Ⅱ	0	
	老人看護学Ⅰ	0		研究 指 導 科目	看護学特別研究Ⅰ	5
	老人看護学Ⅱ	0			看護学特別研究Ⅱ	13
	がん看護学Ⅰ	0	看護学特別研究Ⅲ		10	
	がん看護学Ⅱ	0				

○看護学研究科共同災害看護学専攻<博士課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護学の学問基盤に関する科目群	看護研究方法	11 (2)	災害看護学に 関する科目群	Program writing (Program Proposal writing skill)	0	
	倫理看護学Ⅰ	11 (2)		災害看護特論	0	
	倫理看護学Ⅱ	0		災害看護活動論Ⅰ	11 (2)	
	看護倫理	0		災害看護活動論Ⅱ	11 (2)	
	看護情報統計学	0		災害看護活動論Ⅲ	0	
	保健学的・疫学的研究法	0		災害看護グローバルコーディネーション論	0	
	看護研究方法論Ⅰ (国際比較研究)	0		災害国際活動論	0	
	看護研究方法論Ⅱ (エスノグラフィー)	0		災害看護管理・指揮論	0	
	看護研究法論Ⅲ (ケーススタディ・アクションリサーチ)	0		災害看護倫理	0	
	看護研究方法論Ⅳ (グラウンデッドセオリー)	0		災害看護倫理構築	0	
	看護研究方法論Ⅴ (現象学的研究方法)	7 (2)		災害看護学演習	災害看護活動論演習Ⅰ	0
	看護研究方法論Ⅵ (介入研究・尺度開発含)	0			災害看護活動論演習Ⅱ	0
	災害グローバルリーダーに 必要な学際的な科目群	危機管理論			0	災害時専門職連携演習(災害IP演習)
環境防災学		0	災害看護グローバルリーダー演習		0	
グローバルヘルスと政策		0	インディペンデントスタディ(演習)A		2 (2)	
専門職連携実践論		7 (2)	インディペンデントスタディ(演習)B	2		
災害医療学		10 (2)	インディペンデントスタディ(演習)C	3		
災害情報学		5 (0)	インディペンデントスタディ(演習)D	2		
災害心理学		10 (1)	インディペンデントスタディ(演習)E	2		
災害と文化		8 (2)	災害看護学実習	災害看護学実習Ⅰ	0	
災害社会		0		災害看護学実習Ⅱ	0	
災害福祉		0		インディペンデントスタディ(実習)A	0	
Professional writing		0		インディペンデントスタディ(実習)B	0	
Proposal writing (Research proposal writing skill)		0		インディペンデントスタディ(実習)C	0	
授業科目群		災害看護学に 関する研究支 援科目群	災害看護学に 関する研究支 援科目群	実践課題レポート	0	
	災害看護研究デベロップメント			0		
	博士論文指導			0		

()内は本学学生数

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士前期課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
領域専門基礎	研究と倫理	13	社会福祉学領域	福祉行財政論	未開講		
	研究方法論Ⅰ	6		福祉専門基礎	地域福祉論	9	
	研究方法論Ⅱ	15		地域福祉ソーシャルワーク演習	未開講		
	研究方法論Ⅲ	13		国際福祉論	4		
	データ解析論	1		国際福祉演習	未開講		
	ジェンダー論	未開講		介護高齢者福祉	介護福祉論	11	
	住環境論	9		介護福祉演習	未開講		
	環境解析論	未開講		高齢者福祉論	9		
	生活環境論	4		障害者福祉	障害者福祉論	未開講	
	教育学特論	11		精神保健福祉論	9		
栄養・生活学領域	食物科学	食品科学論Ⅰ	3	精神科ソーシャルワーク論	未開講		
		食品科学論Ⅱ	未開講	庭福祉・児童福祉	児童福祉論	12	
		食物科学論	0	児童福祉演習	4		
		食物科学実践演習	未開講	文化領域	人間総合文化	地域文化論Ⅰ	9
		環境生態論	2		地域文化論Ⅱ(新)	未開講	
	人間栄養学	人間栄養論Ⅰ	未開講		地域文化論Ⅱ(旧)	4	
		人間栄養論Ⅱ	0		地域文化論Ⅲ	未開講	
		健康動態論	未開講		日本文化	日本文化論Ⅰ	未開講
		栄養・生活統計論	1	日本文化論Ⅱ		4	
		栄養疫学論	未開講	日本文化論Ⅲ		未開講	
生活学	栄養・生活特論Ⅰ	1	中国文化論	1			
	栄養・生活特論Ⅱ	1	英語文化	英語文化論Ⅰ	3		
社会福祉学領域	福祉専門基礎	社会福祉原論Ⅰ		10	英語文化論Ⅱ	未開講	
		社会福祉原論Ⅱ		未開講	英語文化論Ⅲ	7	
		ソーシャルワーク論		未開講	国際日本学	2	
		社会保障論	9	課題研究演習	課題研究演習	28	

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
食物科学	食品科学論Ⅰ	未開講	英語・国際文化研究	英語学特論Ⅰ	0
	食品科学論Ⅱ	未開講		英語学特論Ⅱ	1
	食物科学論	未開講		英語教育学特論Ⅰ	1
	食物科学実践演習	未開講		英語教育学特論Ⅱ	1
	環境生態論	未開講		英文学特論Ⅰ	0
人間栄養学	人間栄養論Ⅰ	未開講		英文学特論Ⅱ	1
	人間栄養論Ⅱ	未開講		米文学特論Ⅰ	0
	食生活論Ⅰ	未開講		米文学特論Ⅱ	1
	食生活論Ⅱ	未開講		国際日本学特論	0
	食生活論演習	未開講		英語言語文化論演習Ⅰ	0
	健康動態論	未開講	英語言語文化論演習Ⅱ	1	
	栄養・生活統計論	未開講	課題研究演習	文化課題研究演習	1
生活・栄養	栄養・生活特論Ⅰ	未開講			
	栄養・生活特論Ⅱ	未開講			
課題研究演習	栄養・生活課題研究演習	未開講			

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士後期課程>

(単位:人)

		授 業 科 目	受講者数			授 業 科 目	受講者数
研 究 支 援 科 目	専 攻 共 通 科 目	居住文化論	1	研 究 指 導 科 目		栄養・生活学特別研究Ⅰ	2
		表象・メディア論	0			栄養・生活学特別研究Ⅱ	5
		言語・コミュニケーション論	0			栄養・生活学特別研究Ⅲ	1
	専 攻 専 門 科 目	地球環境解析学	0			社会福祉学特別研究Ⅰ	2
		環境生態学	2			社会福祉学特別研究Ⅱ	0
		居住環境学	0			社会福祉学特別研究Ⅲ	0
		人間栄養学	1				
		食品機能学	0				
		健康動態学	1				
		介護福祉学	1				
		障害者福祉学	0				
		児童・家族福祉学	0				
		地域福祉学	0				
		国際福祉政策学	0				
社会福祉計画論	0						

○健康生活科学研究科健康生活科学専攻<博士後期課程>

(単位:人)

		授 業 科 目	受講者数			授 業 科 目	受講者数	
研 究 指 導 科 目		看護学特別研究Ⅰ	0	領 域 研 究 支 援 科 目	生 活 科 学 領 域	臨床栄養論	0	
		看護学特別研究Ⅱ	0			栄養生理論	0	
		看護学特別研究Ⅲ	0			保健環境論	0	
		生活科学特別研究Ⅰ	0			居住環境論	0	
		生活科学特別研究Ⅱ	0			環境生態論	0	
		生活科学特別研究Ⅲ	0			地球環境解析論	0	
		社会福祉学特別研究Ⅰ	0			社 会 福 祉 学 領 域	医療・福祉制度論	0
		社会福祉学特別研究Ⅱ	2		精神障害者福祉論		0	
		社会福祉学特別研究Ⅲ	1		介護支援論		1	
領 域 研 究 支 援 科 目	看 護 学 領 域	看護科学と理論	0		科 目 共 通		健康科学論	0
		看護科学と研究Ⅰ	0				健康政策論	0
		看護科学と研究Ⅱ	0				身体表現論	0
		看護科学と倫理	0					
		小児看護論	0					
		がん看護論	0					
		慢性看護論	0					
		成人看護論	0					
		精神看護論	0					
		家族看護論Ⅰ	0					
		家族看護論Ⅱ	0					
		地域看護論	0					
		地域看護支援論	0					
看護システム経営論	0							
生命科学論	0							

※「未開講」・・・隔年開講などにより年度当初から未開講科目であったもの

※「0」・・・年度当初開講予定科目で、院生がいないなどの理由で開講されなかったもの

3 教員免許及び国家資格取得の状況

(1) 教員免許申請状況（平成27年3月31日現在）

(単位：人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
文 化 学 部	文 化 学 科	中一種 高一種	国語	12
		高一種	国語	0
		中一種 高一種	英語	10
		高一種	英語	0
看 護 学 部	看 護 学 科	高一種	看護	0
		養護一種	-	16
健 康 栄 養 学 部	健 康 栄 養 学 科	中一種 高一種	家庭	2
		高一種	家庭	0
		栄養一種	-	9
合 計				49

(2) 国家試験合格状況

(単位：人)

国家資格	受 験 日	区 分	受験者数	合格者数	合 格 率
保 健 師	平成27年2月20日	新 卒	83	83	100.0%
		既 卒	3	3	100.0%
看 護 師	平成27年2月22日	新 卒	83	83	100.0%
		既 卒	3	3	100.0%
社 会 福 祉 士	平成27年1月25日	新 卒	70	50	71.4%
		既 卒	19	7	36.8%
精 神 保 健 福 祉 士	平成27年1月24日 平成27年1月25日	新 卒	23	22	95.7%
		既 卒	4	2	50.0%
管 理 栄 養 士	平成27年3月22日	新 卒	41	39	95.1%
		既 卒	7	6	85.7%
助 産 師	平成27年2月19日	新 卒	8	8	100%

4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

(1) 学位授与状況

○博士

(単位:人)

研究科名	博士	
	平成26年度	累計
看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)	5	5
人間生活学研究科人間生活学専攻(博士後期課程)	0	0
健康生活科学研究科健康生活科学専攻(博士後期課程)	1	49
合計	6	54

○修士

研究科名	修士	
	平成26年度	累計
看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)	15	207
人間生活学研究科人間生活学専攻(博士前期課程)	4	125
合計	19	332

【学位授与者一覧】(平成26年度)

○博士

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成27年3月19日	博士(社会福祉学)	杉本 加代	山間過疎地域在住の女性独居高齢者がもつ感覚としての生きがいに関する研究
平成27年3月19日	博士(看護学)	川上 理子	高齢者の在宅看取りにおける訪問看護師の倫理的意思決定
平成27年3月19日	博士(看護学)	内川 洋子	看護におけるチームワーク・コンピテンシー
平成27年3月19日	博士(看護学)	永井 庸央	外来通院する造血幹細胞移植後患者のライフコントロールに関する研究
平成27年3月19日	博士(看護学)	中平 洋子	精神障がい者の家族のFamily Resiliencneに関する研究
平成27年3月19日	博士(看護学)	井上 正隆	心臓血管手術患者の周手術期におけるストレスバイオマーカーと主観的反応および認知機能の関係

○修士

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成27年3月19日	修士(看護学)	安藤 千恵	てんかんを持つ子どもの親の症状マネジメント
平成27年3月19日	修士(看護学)	伊藤 敬介	看護師による院内トリアージにおける臨床推論

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成27年3月19日	修士(看護学)	稲田 美香	逃避する精神疾患をもつ人への看護介入
平成27年3月19日	修士(看護学)	井上さや子	精神科患者から暴力を受けた看護師が体験するPosttraumatic Growth
平成27年3月19日	修士(看護学)	岩田 尚子	がん患者と家族の意向のずれを調整する看護師の臨床判断 -在宅移行支援に焦点を当てて-
平成27年3月19日	修士(看護学)	岡林 志穂	救急外来で予期せぬ死を体験した家族の悲嘆へのケア
平成27年3月19日	修士(看護学)	坂口 房子	看護職の変革推進力
平成27年3月19日	修士(看護学)	塩見 理香	地域で生活する精神障がい者のストレスを高めるケアに取り組んでいる看護師の姿勢
平成27年3月19日	修士(看護学)	田中 圭	食の再獲得が困難な食道がん患者の食への援助
平成27年3月19日	修士(看護学)	田村 美和	慢性疾患看護専門看護師のわご -糖尿病をもつ人の病い体験の理解と療養法の支援-
平成27年3月19日	修士(看護学)	永井真寿美	第1子を迎える時期にある家族のヘルスリテラシー
平成27年3月19日	修士(看護学)	中尾 裕子	スタッフのキャリア発達支援をする看護師長の動機づけ
平成27年3月19日	修士(看護学)	松下 由香	先天的な障がいのある子どもを内包する家族が育む家族アイデンティティ
平成27年3月19日	修士(看護学)	松村 晶子	注意欠陥多動性障害(ADHD)の学童期の子どもの「安心」を支える養護教諭のわご
平成27年3月19日	修士(看護学)	山本 紗栄	思春期における気管支喘息をもつ子どもの家族の構え
平成27年3月19日	修士(学術)	加賀野井聖二	統合失調症患者の身体及び運動イメージ能力が自己主体感に及ぼす影響
平成27年3月19日	修士(社会福祉学)	笹村 聡	通所介護における個別機能訓練に関わる職種間の連携 -情報共有の視点による検討-
平成27年3月19日	修士(生活科学)	清家 祐子	多職種へのアンケート調査による管理栄養士の病棟配置の必要性の検討
平成27年3月19日	修士(社会福祉学)	久野 貴裕	要介護高齢者の在宅被災者への支援のあり方に関する質的研究 -東日本大震災後の在宅支援を事例として-

(2) 大学賞・学長賞授与状況

【大学賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
看護	看護	4	1	ボランティア活動、現場実習、卒業研究、サークル活動において誠実で真摯な態度により成果を上げ、優秀な学業成績を修めた。

【学長賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
文化	文化	4	1	ボランティア活動等に積極的に参加し、地域社会の活性化に貢献した。
文化	文化	4	1	ボランティア活動等に積極的に参加し、地域社会の活性化に貢献した。
文化	文化	3	2	県内各地で民俗・言語調査を実施し、地域社会の活性化に貢献した。
文化	文化	2	1	本学を代表して「高知家」の家族会議の委員として出席し、本学で学んだことを活かし、地域に貢献した。
看護	看護	4	6	学生サークル「健援隊」を設立し、応急救護法や熱中症予防の普及啓発活動を行い、県民の健康に関する意識向上に貢献した。
看護	看護	1	2	第65回四国地区大学総合体育大会ソフトテニス競技女子の部個人戦において優勝し、他のサークル活動の模範となる功績をあげた。
社会福祉	社会福祉	4	1	ボランティアサークル「かんきもん」の部長として地域社会の活性化に貢献した。
健康栄養	健康栄養	4	1	おのおのみエコ米をツールとして、専門性を活かした各種活動を行い、地域活性化に貢献した。
		2	12	
文化	文化	2	1	第65回四国地区大学総合体育大会ソフトボール競技女子の部において優勝し、他のサークル活動の模範となる功績をあげた。
		1	2	
看護	看護	2	1	
社会福祉	社会福祉	4	3	
		3	1	
		2	3	

(3) サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
北京聯合大学旅游学院学生	劉 夕	平成26年4月1日～平成27年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	李 天楽		
文藻外語大学学生	陳 淑惠	平成26年4月1日～平成27年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	趙 佳琳		

5 FD活動実施状況（平成26年度）

学部	内 容	講師・担当者	年月日
健康栄養学部	『中国の生活及び保健医療の状況－栄養と食事を中心に－』	家保 英隆 (高知県健康政策部 医師確保・育成支援課課長)	H26. 7. 17
	『上水と下水に関して地震時に想定されることと感染予防』	和田 安彦 (高知県立大学 健康栄養学部長)	H26. 12. 8
	『生命科学と研究倫理－幹細胞を用いた研究の紹介とS T A P細胞問題－』	清澤 秀孔 (高知大学医学部・環境医学 特任准教授)	H27. 2. 18
文化学部	「学部の管理・運営における情報化」	井本 正人 (高知県立大学文化学部教授)	H26. 6. 23
	「基礎演習の振り返り」	基礎演習担当者	H26. 7. 28
	全学FD研修会への参加		H26. 9. 26
	「学部業務の情報処理について」	五百藏 高浩 (高知県立大学文化学部教授)	H26. 10. 27
	「新カリキュラム(主に夜間主)に関する情報交換と認識の共有」	三浦 要一 (高知県立大学文化学部教授)	H26. 12. 8
	「人権意識の啓発」	井本 正人 (高知県立大学文化学部教授)	H27. 2. 9
看護学部	看護を語る会 『各々の教員が前年度の1年間で研鑽した内容を報告し、共有すると共に、看護学部の教育・研究・地域貢献活動にどのように活かしていくことができるのかなどについて検討する』	助教・講師・准教授によるプレゼンテーション、全員でディスカッション	H26. 4. 3
	「医療におけるシミュレーション教育の活用事例とその成果」(啓発型研修)	講師：武田聡准教授 (東京慈恵医科大学救急医学講座)	H26. 4. 12
	「シミュレーション教育の基礎と実際－学習目標を達成するためのファシリテーションとデブリーフィング」(相互研修型)	講師：武田聡准教授 (東京慈恵医科大学救急医学講座)	H26. 4. 12
	高知県看護協会エキスパート研修の指導者を対象とした研究指導に関するコンサルテーション	講師：長戸和子教授 (高知県立大学看護学部)	5月中旬～11月下旬
	「東日本大震災における福島県の被災状況と支援活動」(啓発型研修)	講師：中山洋子特任教授 (高知県立大学看護学部)	H26. 6. 4
	「Future of Nursing」(啓発型研修)	講師：Dr. Pamela Minarik (サミュエルメリット大学看護学部教授)	H26. 6. 28
	「失敗しないグループワークのためのファシリテーション入門」(啓発型研修)	講師：立川明准教授 (高知大学総合教育センター)	H26. 6. 28
	「国際学会でのディスカッション(Discussion at an international conference)」(啓発型・相互型研修)	講師：Dr. Ngatu Nlandu Roger (高知県立大学特任准教授)	H26. 7. 30

学部	内 容	講師・担当者	年月日
看護学部	「臨地実習における学生の主体的な学びを言語化するレポート作成の指導」 (啓発型研修)	講師：藤田佐和教授・ 瓜生浩子准教授 (高知県立大学)	H26. 11. 26
	「アカハラのない大学をつくるために」 (啓発型・参加型研修)	講師：御興久美子氏 (特定非営利活動法人アカデミック・ハラ スメントをなくすネットワーク代表理事)	H26. 12. 17
	シンポジウム「知識-実践の統合をめざす 看護基礎教育の課題と取り組み」 (啓発型研修)	高知大学、高知学園短期大学、高知県 立大学の3人の教員がシンポジストとし て登壇し、それぞれの大学での教育の 取り組みを発表した。その後、会場の 参加者と討議した。	H26. 12. 20
	看護を語る会 『各々の教員が1年間で研鑽した内容を報告 し、共有すると共に、看護学部の教育・研究・ 地域貢献活動にどのように活かしていくこと ができるのかなどについて検討する』	助教・講師・准教授によるプレゼンテー ション、全員でディスカッション	H27. 3. 23
社会福祉学部	第1回学部FD研修会 (科研費の適切な執行、研究成果報告)	講師：学部教員3名 (情報提供者) + 職員1名	H26. 7. 14
	第2回学部FD研修会 (教員の研究・教育実践報告)	講師：学部教員3名	H26. 11. 10
	第3回学部FD研修会 (認定社会福祉制度 の状況、公大協社会福祉学系部会開催報 告、社会福祉学部の国際交流)	講師：学部教員7名 (情報提供者)	H26. 12. 8
	第4回学部FD研修会 (退任教員の最終講義)	講師：学部教員1名	H27. 2. 13
	文部科学省：基調講演「スクールソーシャ ルワーカーの活用をめぐる動向と社会福祉 士・精神保健福祉士養成校への期待」 (一 般社団法人日本社会福祉士養成校協会・平 成26年度臨時総会 / 一般社団法人日本社 会福祉教育学校連盟・平成26年度定時社員 総会にて開催)	法政大学市ヶ谷キャンパス 学部教員1名参加	H27. 3. 22
	平成26年度日本介護福祉士養成施設協会 (介養協) 中国四国ブロック研修会	グランドパレス徳島 学部教員2名参加	H26. 9.18
	平成26年度日本社会福祉教育学校連盟 全国社会福祉教育セミナー	日本福祉大学 学部教員3名参加	H26. 11. 1 ~11. 2
	平成26年度日本精神保健福祉士養成校協会 (精養協) 全国研修会	愛知淑徳大学 学部教員3名参加	H26. 6. 28 ~29
	平成26年度公立大学協会社会福祉学系部会 連絡会	高知県立大学 学部教員10名参加	H26. 11. 8
	平成26年度日本社会福祉士養成校協会 (社 養協) 中国四国ブロックセミナー	YICスタジオ (山口県) 学部教員2名参加	H27. 2. 14

学部	内 容	講師・担当者	年月日
地 域 教 育 研 究 セ ン タ ー	全国私立大学教職課程研究連絡協議会 「教育改革の動向と教員の資質能力の向上について」	(参加者) 羽田行男	H26. 5. 24 ～25
	第62回中国・四国地区大学教育研究会: ①基調講演「地域の自立と大学教育の革新」 ②シンポジウム「大学教育と地域の連携」 ③自然科学分科会「社会的基礎力としての自然科学とその能力育成」	(参加者) 一色健司	H26. 6. 14 ～15
	SPODフォーラム: ①大学版反転授業 ②教えずに学ばせる授業 ③ループリック評価入門 ④いろいろeラーニング・ワークショップ ⑤ジグソー学習法を用いたグループワークの進め方 ⑥学生参加型授業入門 ⑦リーダーセミナー2「われわれはどのような経営視点をもてばよいのか?—大学のマネジメントを考える—」	(参加者) 團野哲也・宇野浩三	H26. 8. 27 ～29
	公大協看護部会講演会: ①「大学改革の新しい動きについて—看護・保健医療に関連して—」 ②「大学改革と公立大学の未来」	(参加者) 一色健司	H26. 9. 4
	SPODティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	(参加者) 宇野浩三	H26. 9. 17 ～18
	高知県立大学FD研修会 「大人数講義を魅力的にするテクニック」	(参加者) 一色健司・宇野浩三	H26. 9. 26
	RECCA公開シンポジウム・第38回高知大学 アカデミアセミナー 「温暖化する高知県での産業振興と地域・人の つながり」	(基調講演者・パネラー・参加者) 一色健司	H26. 9. 28
	高知県立大学FD研修会「高知県立大学ハ ラスメント研修」	(参加者) 一色健司・宇野浩三	H26. 9. 30
	高知県立大学FD研修会 「大学ユニバーサル化の時代のFDの意義と は?」	(参加者) 團野哲也・宇野浩三	H26. 10. 3
	第4回地域教育研究センターFD報告会 「SPODティーチング・ポートフォリオ・ワークショ ップ参加報告」: ①SPODティーチング・ポートフォリオ・ワークショ ップ(愛媛大学2014/9/17～18)参加報告 ②2014年度FD活動提案・協議(1.簡易版 ティーチング・ポートフォリオの作成、2.学内外 FD講演会への参加)	(担当者) 宇野浩三	H26. 11. 10

学部	内 容	講師・担当者	年月日
地域 教育 研究 セン ター	高知県立大学FD研修会 「日本・スウェーデン両国の健康と福祉」	(参加者) 清原泰治・羽田行男・團野哲也・ 宇野浩三	H26. 11. 19
	第5回地域教育研究センターFD報告会 「簡易版ティーチング・ポートフォリオ・作成協議」: ①簡易版ティーチング・ポートフォリオの紹介 ②簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成提 案・協議	(担当者) 宇野浩三	H26. 12. 15
	高知県立大学FD研修会 「学習動機を高める授業づくり」	(参加者) 一色健司・宇野浩三	H27. 2. 12
	高知県立大学FD研修会 「生命科学と研究倫理－幹細胞を用いた研究 の紹介とSTAP細胞問題－」	(参加者) 一色健司・宇野浩三	H27. 2. 18
	第3回副学長等協議会 「教育改革への取組み～高大接続答申を踏ま えて～」: ①講演「高大接続(答申)及び高大接続改革 実行プランについて」 ②事例発表「岡山大学における入試改革につ いて」「三重の保健医療を支える未来の看 護職者育成プログラム」「リメディアル教育セ ンターの取組み」「アクティブラーニング及 び学修成果の可視化を通じた教育改革」 ③グループ討議「高大接続」	(参加者) 宇野浩三	H27. 3. 5
	帝京大学高等教育開発センター活動状況 調査: ①教員のFD活動への学生参画状況 ②帝京大学におけるFD研修状況	(担当者) 宇野浩三	H27. 3. 6
	高知県立大学FD研修会「域学共生」に関 するFD研修会	(講師・参加者) 清原泰治・一色健司 (参加者) 荻沼一男・宇野浩三	H27. 3. 9
	高知県立大学FD研修会: 第2回「県民大学」学生プロジェクト「立志社 中」活動成果報告会	(参加者) 荻沼一男・清原泰治・ 宇野浩三	H27. 3. 20
大学院 看護学 研究科	看護学研究科DNGL共催FD 「災害医療におけるシミュレーション教育の活用 事例とその成果」	東京慈恵医科大学 救急医学講座 武田聡准教授 企画担当：大川宣容准教授	H26. 4. 12
	看護学研究科DNGL共催FD 「シミュレーション教育の基礎と実際－ 学習目標 を達成するためのファシリテーションとデブリー フィング」	高知県立大学大学院看護学研究科 DNGL教員 企画担当：大川宣容准教授	H26. 4. 12
	看護学研究科DNGL共催FD 「東日本大震災における福島県の被災状況と 支援活動」	高知県立大学大学院看護学研究科DNGL 中山洋子教授 企画担当：有田直子助教	H26. 6. 4

学部	内 容	講師・担当者	年月日
大学院 看護学 研究科	看護学研究科共催FD 「Advance Practice Nursing in the U.S. and Japan」	サミュエルメリット大学看護学部 Dr. Pamela Minarik 教授 企画担当：畦地博子教授	H26. 6. 28
	看護学研究科共催FD 「国際学会でのディスカッション(Discussion at an international conference)」	高知県立大学大学院看護学研究科DNGL Dr. Ngatu Nlandu Roger 特任准教授 企画担当：池田光徳教授	H26. 7. 30
人間生活学 研究科	人間生活学研究科研究交流会の実施	人間生活学研究科FD委員会	H27. 2. 1
	人間生活学研究科博士前期課程修了前アン ケートの実施	人間生活学研究科FD委員会	H27. 2
健康生活 学研究科	なし		

5 学 生

1 行事实績（平成26年度）

平成26年

4月4日(金)	入学式
4月10日(木)	前期授業開始
4月21日(月)	創立記念日
4月24日(木)	月曜日授業日
5月9日(金)	火曜日授業日
5月15日(木)	前期定例学生大会
7月4日(金)～7月6日(日)	第65回四国地区大学総合体育大会
7月23日(水)	月曜日授業日
8月8日(金)～9月16日(火)	夏季休業期間
8月31日(日)	オープンキャンパス
9月13日(土)～14日(日)	大学院第1次入学試験
9月17日(水)～30日(火)	集中講義期間
9月19日(金)	9月卒業式
10月1日(水)	後期授業開始
10月25日(土)～26日(日)	大学祭
11月15日(土)～16日(日)	推薦入学試験・社会人入学試験・編入学試験
11月25日(火)	月曜日授業日
12月3日(水)	後期定例学生大会
12月16日(火)～24日(水)	集中講義期間
12月25日(木)	
～平成27年1月4日(日)	冬季休業期間

平成27年

1月5日(月)	授業開始
1月16日(金)	休講
1月17日(土)～18日(日)	大学入試センター試験
1月31日(土)	博士論文公聴会
2月1日(日)	人間生活学研究科（博士前期）修士論文発表会
2月7日(土)～8日(日)	大学院第2次入学試験
2月19日(木)～3月20日(金)	集中講義期間
2月25日(水)	一般選抜入学試験（前期日程）
2月26日(木)	一般選抜入学試験（前期日程）・私費外国人留学生入学試験
3月7日(土)	看護学研究科（博士前期）修士論文発表会
3月12日(木)	一般選抜入学試験（後期日程）・社会人入学試験
3月19日(木)	卒業式・修了式
3月21日(土)～3月31日(火)	春季休業期間

2 入学の状況

【平成17年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分		募集人員 a	志願者数 b			志願 倍率 b/a	受験者数 c			受験 倍率 c/a	合格者数 d			追加 合格者数		入学者数			
				全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	
生活 科学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.0			4	(4)				
		推薦 専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)				
		個別 前期	16	81	(2)	5.1	73	(2)	4.6	23	(0)	3.2	0	(0)	22	(0)				
		学科計	20	86	(7)	4.3	78	(7)	3.9	28	(5)	2.8	0	(0)	27	(5)				
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	5	(5)	4.0			5	(5)				
		個別 前期	16	71	(10)	4.4	63	(10)	3.9	18	(2)	3.5	0	(0)	16	(2)				
		学科計	20	91	(30)	4.6	83	(30)	4.2	23	(7)	3.6	0	(0)	21	(7)				
	環境理 学科	推薦 一般	3	7	(7)	2.3	7	(7)	2.3	3	(3)	2.3			3	(3)				
		個別 前期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)				
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0					
		学科計	20	65	(13)	3.3	61	(12)	3.1	29	(5)	2.1	2	(0)	21	(4)				
	小 計	推薦 一般	10	31	(31)	3.1	31	(31)	3.1	12	(12)	2.6			12	(12)				
		推薦 専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)				
		個別 前期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)				
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0					
	合計	60	242	(50)	4.0	222	(49)	3.7	80	(17)	2.8	2	(0)	69	(16)					
文化学部	文化学科	推薦 一般	20	29	(29)	1.5	29	(29)	1.5	20	(20)	1.5			20	(20)				
		推薦 前期	50	244	(50)	4.9	207	(46)	4.1	83	(11)	2.5	0	(0)	50	(7)				
		推薦 後期	10	352	(49)	35.2	352	(49)	35.2	141	(7)	2.5			16	(3)				
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0					
合計	80	625	(128)	7.8	588	(124)	7.4	244	(38)	2.4	0	(0)	86	(30)						
看護学部	看護学科	推薦 一般	10	27	(27)	2.7	25	(25)	2.5	10	(10)	2.5			10	(10)				
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)				
		個別 前期	25	131	(22)	5.2	121	(22)	4.8	31	(6)	3.9	0	(0)	30	(6)				
		個別 後期	4	171	(19)	42.8	91	(12)	22.8	4	(1)	22.8			4	(1)				
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0					
		3年次編入	4	22	(4)	5.5	20	(4)	5.0	5	(1)	4.0	0	(0)	5	(1)				
合計	44	351	(72)	8.0	257	(63)	5.8	50	(18)	5.1	0	(0)	49	(18)						
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	28	(28)	3.1	28	(28)	3.1	10	(10)	2.8			10	(10)				
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)				
		個別 前期	17	195	(26)	11.5	177	(25)	10.4	23	(5)	7.7	0	(0)	20	(5)				
		個別 後期	3	129	(15)	43.0	69	(10)	23.0	5	(1)	13.8			3	(1)				
		私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	1		-			1					
		3年次編入	3	9	(5)	3.0	8	(5)	2.7	3	(1)	2.7	0	(0)	2	(1)				
合計	33	362	(74)	11.0	283	(68)	8.6	42	(17)	6.7	0	(0)	36	(17)						
学 部 計	推薦	一般	49	115	(115)	2.3	113	(113)	2.3	52	(52)	2.2			52	(52)				
		専門	3	1	(1)	0.3	1	(1)	0.3	1	(1)	1.0			1	(1)				
	個別	前期	141	780	(116)	5.5	695	(110)	4.9	204	(26)	3.4	2	(0)	156	(21)				
		後期	17	652	(83)	38.4	512	(71)	30.1	150	(9)	3.4			23	(5)				
	私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	1		-			1						
	3年次編入計	7	31	(9)	4.4	28	(9)	4.0	8	(2)	3.5	0	(0)	7	(2)					
総合計	217	1,580	(324)	7.3	1,350	(304)	6.2	416	(90)	3.2	2	(0)	240	(81)						
看護学研究科			10	25	(10)	2.5	25	(10)	2.5	12	(5)	2.1			12	(5)				
人間生活学研究科			18	27	(19)	1.5	26	(18)	1.4	18	(14)	1.4			18	(14)				
健康生活科学研究科			6	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3	7	(2)	1.1			7	(2)				
研 究 科 計			34	60	(31)	1.8	59	(30)	1.7	37	(21)	1.6			37	(21)				

【平成18年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	3	5	(5)	1.7	5	(5)	1.7	3	(3)	1.7			3	(3)
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		個別 前期	16	43	(9)	2.7	38	(9)	2.4	21	(3)	1.8	0	(0)	18	(3)
		3年次編入	2	2	(2)	1.0	2	(2)	1.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	50	(16)	2.3	45	(16)	2.0	24	(6)	1.9	0	(0)	21	(6)	
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	19	(19)	4.8	19	(19)	4.8	4	(4)	4.8			4	(4)
		推薦 専門	16	59	(9)	3.7	58	(9)	3.6	20	(1)	2.9	0	(0)	17	(1)
		学科計	20	78	(28)	3.9	77	(28)	3.9	24	(5)	3.2	0	(0)	21	(5)
	環境理 学科	推薦 一般	3	2	(2)	0.7	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
		AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	15	22	(5)	1.5	19	(5)	1.3	19	(5)	1.0	0	(0)	14	(5)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	25	(7)	1.1	22	(7)	1.0	22	(7)	1.0	0	(0)	17	(7)	
	小 計	推薦 一般	10	26	(26)	2.6	26	(26)	2.6	9	(9)	2.9			9	(9)
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	47	124	(23)	2.6	115	(23)	2.4	60	(9)	1.9	0	(0)	49	(9)
私費外国人 留学生		若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入		4	2	(2)	0.5	2	(2)	0.5	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	
合計	64	153	(51)	2.4	144	(51)	2.3	70	(18)	2.1	0	(0)	59	(18)		
文化学部	文化学科	推薦 一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		推薦 専門	50	314	(56)	6.3	279	(54)	5.6	94	(7)	3.0	0	(0)	64	(6)
		個別 後期	10	375	(56)	37.5	375	(56)	37.5	43	(5)	8.7	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	5	3	(1)	0.6	2	(1)	0.4	2	(1)	1.0	0	(0)	2	(1)
合計	85	719	(140)	8.5	683	(138)	8.0	159	(33)	4.3	0	(0)	88	(27)		
看護学部	看護学科	推薦 一般	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	11	(11)	2.0			11	(11)
		推薦 専門	26	76	(27)	2.9	72	(27)	2.8	28	(11)	2.6	0	(0)	28	(11)
		個別 後期	4	77	(20)	19.3	45	(11)	11.3	4	(1)	11.3	0	(0)	4	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	4	17	(6)	4.3	16	(6)	4.0	4	(1)	4.0	0	(0)	4	(1)
合計	44	192	(75)	4.4	155	(66)	3.5	47	(24)	3.3	0	(0)	47	(24)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	22	(22)	2.4	22	(22)	2.4	9	(9)	2.4			9	(9)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	17	138	(21)	8.1	125	(19)	7.4	22	(11)	5.7	0	(0)	20	(10)
		個別 後期	3	158	(16)	52.7	96	(10)	32.0	5	(0)	19.2	0	(0)	3	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0	
3年次編入	3	10	(8)	3.3	9	(7)	3.0	3	(2)	3.0	0	(0)	3	(2)		
合計	33	330	(67)	10.0	254	(58)	7.7	40	(22)	6.4	0	(0)	36	(21)		
学 部 計	推薦 一般	49	97	(97)	2.0	97	(97)	2.0	49	(49)	2.0			49	(49)	
	推薦 専門	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
	AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
	個別 前期	140	652	(127)	4.7	591	(123)	4.2	204	(38)	2.9	0	(0)	161	(36)	
	個別 後期	17	610	(92)	35.9	516	(77)	30.4	52	(6)	9.9	0	(0)	9	(1)	
	私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0		
3年次編入計	16	32	(17)	2.0	29	(16)	1.8	9	(4)	3.2	0	(0)	9	(4)		
総合計	226	1,394	(333)	6.2	1,236	(313)	5.5	316	(97)	3.9	0	(0)	230	(90)		
看護学研究科		10	12	(7)	1.2	12	(7)	1.2	11	(7)	1.1			11	7	
人間生活学研究科		18	12	(8)	0.7	12	(8)	0.7	10	(6)	1.2			10	6	
健康生活科学研究科		6	10	(2)	1.7	10	(2)	1.7	8	(2)	1.3			8	2	
研 究 科 計		34	34	(17)	1.0	34	(17)	1.0	29	(15)	1.2			29	15	

【平成19年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	3	10	(10)	3.3	10	(10)	3.3	3	(3)	3.3			3	(3)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		個別 前期	16	63	(9)	3.9	60	(9)	3.8	21	(1)	2.9	0	(0)	18	(1)
		3年次編入	2	3	(0)	1.5	3	(0)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	1	(0)
		学科計	22	78	(21)	3.5	75	(21)	3.4	27	(5)	2.8	0	(0)	23	(5)
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	17	(17)	4.3	17	(17)	4.3	4	(4)	4.3			4	(4)
		個別 前期	16	77	(7)	4.8	70	(6)	4.4	18	(0)	3.9	0	(0)	16	(0)
		学科計	20	94	(24)	4.7	87	(23)	4.4	22	(4)	4.0	0	(0)	20	(4)
	環境理 学科	推薦 一般	3	3	(3)	1.0	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
		AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)
		個別 前期	15	63	(5)	4.2	54	(4)	3.6	25	(2)	2.2	3	(1)	15	(2)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	72	(9)	3.3	62	(7)	2.8	32	(4)	1.9	3	(1)	22	(4)	
	小 計	推薦 一般	10	30	(30)	3.0	29	(29)	2.9	9	(9)	3.2			9	(9)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)
		個別 前期	47	203	(21)	4.3	184	(19)	3.9	64	(3)	2.9	3	(1)	49	(3)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入		4	3	(0)	0.8	3	(0)	0.8	2	(0)	1.5	0	(0)	1	(0)	
合計	64	244	(54)	3.8	224	(51)	3.5	81	(13)	2.8	3	(1)	65	(13)		
文 化 学 部	文化学科	推薦 一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		個別 前期	50	164	(43)	3.3	149	(42)	3.0	95	(20)	1.6			73	(15)
		個別 後期	10	170	(37)	17.0	170	(37)	17.0	20	(1)	8.5	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	5	3	(1)	0.6	3	(1)	0.6	1	(1)	3.0	0	(0)	0	(0)		
合計	85	364	(108)	4.3	349	(107)	4.1	136	(42)	2.6	0	(0)	95	(35)		
看 護 学 部	看護学科	推薦 一般	11	28	(28)	2.5	28	(28)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	30	180	(46)	6.0	162	(45)	5.4	31	(11)	5.2	1	(0)	31	(11)
		個別 後期	4	84	(32)	21.0	52	(18)	13.0	4	(2)	13.0			3	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	4	27	(5)	6.8	23	(4)	5.8	4	(1)	5.8	1	(0)	4	(1)		
合計	49	319	(111)	6.5	265	(95)	5.4	50	(25)	5.3	2	(0)	49	(24)		
社 会 福 祉 学 部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	13	(13)	1.4	13	(13)	1.4	9	(9)	1.4			9	(9)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	17	86	(16)	5.1	81	(16)	4.8	21	(5)	3.9			19	(5)
		個別 後期	3	97	(16)	32.3	49	(8)	16.3	6	(1)	8.2	0	(0)	5	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	3	7	(5)	2.3	7	(5)	2.3	3	(2)	2.3	0	(0)	3	(2)		
合計	33	204	(50)	6.2	151	(42)	4.6	40	(17)	3.8	0	(0)	37	(17)		
学 部 計	推薦 一般	50	98	(98)	2.0	97	(97)	1.9	49	(49)	2.0			49	(49)	
	推薦 専門	2	3	(2)	1.5	3	(2)	1.5	2	(1)	1.5			2	(1)	
	AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)	
	個別 前期	144	633	(126)	4.4	576	(122)	4.0	211	(39)	2.7			172	(34)	
	個別 後期	17	351	(85)	20.6	271	(63)	15.9	30	(4)	9.0	4	(1)	10	(2)	
	私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入計	16	40	(11)	2.5	36	(10)	2.3	10	(4)	3.6	1	(0)	8	(3)		
総合計	231	1,131	(323)	4.9	989	(295)	4.3	307	(97)	3.2	5	(1)	246	(89)		
看護学研究科		10	24	(11)	2.4	24	(11)	2.4	17	(8)	1.4			17	(8)	
人間生活学研究科		18	16	(10)	0.9	16	(10)	0.9	14	(9)	1.1			12	(9)	
健康生活科学研究科		6	9	(6)	1.5	9	(6)	1.5	7	(5)	1.3			7	(5)	
研 究 科 計		34	49	(27)	1.4	49	(27)	1.4	38	(22)	1.3			36	(22)	

【平成20年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b			志願 倍率 b/a	受験者数 c			受験 倍率 c/a	合格者数 d			合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)	全体	(県内)
生活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0			4	(4)		
		個別 前期	16	50	(5)	3.1	41	(5)	2.6	21	(2)	2.0	0	(0)	20	(2)		
		3年次編入	2	3	(1)	1.5	3	(1)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)		
		学科計	22	57	(10)	2.6	48	(10)	2.2	27	(6)	1.8	0	(0)	26	(6)		
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	4	(4)	5.0			4	(4)		
		個別 前期	16	51	(8)	3.2	46	(8)	2.9	19	(3)	2.4	0	(0)	17	(3)		
		学科計	20	71	(28)	3.6	66	(28)	3.3	23	(7)	2.9	0	(0)	21	(7)		
	環境理 学科	推薦 一般	3	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0			3	(3)		
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)		
		個別 前期	14	72	(2)	5.1	66	(2)	4.7	30	(0)	2.2	0	(0)	23	(0)		
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0			
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)		
	学科計	22	80	(5)	3.6	74	(5)	3.4	37	(3)	2.0	0	(0)	30	(3)			
	小 計	推薦 一般	11	27	(27)	2.5	27	(27)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)		
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)		
		個別 前期	46	173	(15)	3.8	153	(15)	3.3	70	(5)	2.2	0	(0)	60	(5)		
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0			
		3年次編入	4	3	(1)	0.8	3	(1)	0.8	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)		
	合計	64	208	(43)	3.3	188	(43)	2.9	87	(16)	2.2	0	(0)	77	(16)			
	文化学 部	文化学科	推薦 一般	20	22	(22)	1.1	22	(22)	1.1	20	(20)	1.1			20	(20)	
個別 前期			50	208	(43)	4.2	173	(38)	3.5	91	(15)	1.9	0	(0)	61	(14)		
個別 後期			10	62	(25)	6.2	62	(25)	6.2	20	(4)	3.1	0	(0)	4	(3)		
私費外国人 留学生			若干名	0		-	0		-	0		-			0			
3年次編入			5	6	(4)	1.2	6	(4)	1.2	4	(2)	1.5	0	(0)	3	(2)		
合計	85	298	(94)	3.5	263	(89)	3.1	135	(41)	1.9	0	(0)	88	(39)				
看護学 部	看護学科	推薦 一般	11	25	(25)	2.3	25	(25)	2.3	11	(11)	2.3			11	(11)		
		個別 前期	30	75	(29)	2.5	67	(29)	2.2	32	(14)	2.1	0	(0)	31	(14)		
		個別 後期	4	57	(18)	14.3	26	(10)	6.5	5	(1)	5.2	0	(0)	4	(1)		
		私費外国人 留学生	若干名	2		-	2		-	0		-			0			
		3年次編入	4	22	(10)	5.5	21	(10)	5.3	5	(3)	4.2	0	(0)	4	(2)		
合計	49	181	(82)	3.7	141	(74)	2.9	53	(29)	2.7	0	(0)	50	(28)				
社会福 祉学 部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	20	(20)	2.2	20	(20)	2.2	10	(10)	2.0			10	(10)		
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)		
		個別 前期	17	91	(28)	5.4	87	(28)	5.1	20	(7)	4.4	0	(0)	17	(6)		
		個別 後期	3	120	(21)	40.0	63	(10)	21.0	5	(0)	12.6	0	(0)	5	(0)		
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0			
3年次編入	3	2	(0)	0.7	2	(0)	0.7	2	(0)	1.0	0	(0)	1	(0)				
合計	33	234	(69)	7.1	173	(58)	5.2	38	(17)	4.6	0	(0)	34	(16)				
学 部 計	推薦 一般	51	94	(94)	1.8	94	(94)	1.8	52	(52)	1.8			52	(52)			
	推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)			
	AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)			
	個別 前期	143	547	(115)	3.8	480	(110)	3.4	213	(41)	2.3	0	(0)	169	(39)			
	個別 後期	17	239	(64)	14.1	151	(45)	8.9	30	(5)	5.0			13	(4)			
	私費外国人 留学生	若干人	2		-	2		-	0		-			0				
3年次編入計	16	33	(15)	2.1	32	(15)	2.0	13	(5)	2.5	0	(0)	10	(4)				
総合計	231	921	(288)	4.0	765	(264)	3.3	313	(103)	2.4	0	(0)	249	(99)				
看護学研究科		10	13	(7)	1.3	13	(7)	1.3	12	(7)	1.1			12	(7)			
人間生活学研究科		18	11	(9)	0.6	10	(8)	0.6	10	(8)	1.0			10	(8)			
健康生活科学研究科		6	11	(5)	1.8	11	(5)	1.8	10	(5)	1.1			10	(5)			
研 究 科 計		34	35	(21)	1.0	34	(20)	1.0	32	(20)	1.1			32	(20)			

【平成21年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	10 (10)	2.5	10 (10)	2.5	5 (5)	2.0			5 (5)			
		個別 前期	16	49 (9)	3.1	43 (8)	2.7	24 (3)	1.8	0 (0)	0 (0)	18 (2)			
		1年次計	20	59 (19)	3.0	53 (18)	2.7	29 (8)	1.8	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
		3年次編入	2	3 (0)	1.5	3 (0)	1.5	1 (0)	3.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
		学科計	22	62 (19)	2.8	56 (18)	2.5	30 (8)	1.9	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	13 (13)	3.3	13 (13)	3.3	4 (4)	3.3			4 (4)			
		個別 前期	16	57 (7)	3.6	55 (7)	3.4	20 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	18 (1)			
		学科計	20	70 (20)	3.5	68 (20)	3.4	24 (5)	2.8	0 (0)	0 (0)	22 (5)			
	環境理 学科	推薦 一般	3	1 (1)	0.3	1 (1)	0.3	1 (1)	1.0			1 (1)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	14	82 (6)	5.9	72 (6)	5.1	26 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	16 (0)			
		私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	20	90 (8)	4.5	80 (8)	4.0	33 (3)	2.4	0 (0)	0 (0)	23 (2)			
		3年次編入	2	2 (1)	1.0	1 (1)	0.5	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	学科計	22	92 (9)	4.2	81 (9)	3.7	33 (3)	2.5	0 (0)	0 (0)	23 (2)				
	小 計	推薦 一般	11	24 (24)	2.2	24 (24)	2.2	10 (10)	2.4			10 (10)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	46	188 (22)	4.1	170 (21)	3.7	70 (5)	2.4	0 (0)	0 (0)	52 (3)			
		私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	60	219 (47)	3.7	201 (46)	3.4	86 (16)	2.3	0 (0)	0 (0)	68 (14)			
3年次編入		4	5 (1)	1.3	4 (1)	1.0	1 (0)	4.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
合計		64	224 (48)	3.5	205 (47)	3.2	87 (16)	2.4	0 (0)	0 (0)	68 (14)				
文 化 学 部	AO	5	22 (11)	4.4	22 (11)	4.4	6 (3)	3.7			6 (3)				
	推薦 一般	20	34 (34)	1.7	34 (34)	1.7	20 (20)	1.7			20 (20)				
	個別 前期	45	211 (39)	4.7	185 (36)	4.1	87 (13)	2.1	0 (0)	0 (0)	61 (9)				
	後期	10	166 (40)	16.6	166 (40)	16.6	21 (2)	7.9	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	80	433 (124)	5.4	407 (121)	5.1	134 (38)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)				
	3年次編入	5	7 (4)	1.4	7 (4)	1.4	2 (2)	3.5			0 (0)				
合計	85	440 (128)	5.2	414 (125)	4.9	136 (40)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)					
看 護 学 部	推薦 一般	11	27 (27)	2.5	26 (26)	2.4	11 (11)	2.4			11 (11)				
	個別 前期	30	177 (54)	5.9	162 (54)	5.4	31 (20)	5.2	1 (0)	0 (0)	28 (19)				
	後期	4	101 (40)	25.3	61 (25)	15.3	6 (4)	10.2	0 (0)	0 (0)	6 (4)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	45	305 (121)	6.8	249 (105)	5.5	48 (35)	5.2	1 (0)	0 (0)	45 (34)				
	3年次編入	4	11 (4)	2.8	11 (4)	2.8	4 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	4 (1)				
合計	49	316 (125)	6.4	260 (109)	5.3	52 (36)	5.0	1 (0)	0 (0)	49 (35)					
社 会 福 祉 学 部	推薦 一般	9	22 (22)	2.4	22 (22)	2.4	10 (10)	2.2			10 (10)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	個別 前期	17	115 (16)	6.8	109 (15)	6.4	20 (3)	5.5	0 (0)	0 (0)	14 (2)				
	後期	3	107 (11)	35.7	65 (6)	21.7	9 (2)	7.2	0 (0)	0 (0)	6 (1)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	30	244 (49)	8.1	196 (43)	6.5	39 (15)	5.0	0 (0)	0 (0)	30 (13)				
3年次編入	3	5 (4)	1.7	5 (4)	1.7	2 (2)	2.5	0 (0)	0 (0)	2 (2)					
合計	63	493 (102)	7.8	397 (90)	6.3	80 (32)	5.0	0 (0)	0 (0)	62 (28)					
学 部 計	推薦 一般	51	107 (107)	2.1	106 (106)	2.1	51 (51)	2.1			51 (51)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	AO	8	29 (12)	3.6	29 (12)	3.6	12 (4)	2.4			12 (4)				
	個別 前期	138	691 (131)	5.0	626 (126)	4.5	208 (41)	3.0	1 (0)	0 (0)	155 (33)				
	後期	17	374 (91)	22.0	292 (71)	17.2	36 (8)	8.1	0 (0)	0 (0)	12 (5)				
	私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	215	1,201 (341)	5.6	1,053 (315)	4.9	307 (104)	3.4	1 (0)	0 (0)	230 (93)				
	3年次編入計	16	28 (13)	1.8	27 (13)	1.7	9 (5)	3.0	0 (0)	0 (0)	6 (3)				
総合計	231	1,229 (354)	5.3	1,080 (328)	4.7	316 (109)	3.4	1 (0)	0 (0)	236 (96)					
看護学研究科		10	23 (13)	2.3	22 (13)	2.2	16 (8)	1.4			16 (8)				
人間生活学研究科		18	10 (8)	0.6	10 (8)	0.6	10 (8)	1.0			10 (8)				
健康生活科学研究科		6	7 (7)	1.2	7 (7)	1.2	7 (7)	1.0			7 (7)				
研 究 科 計		34	40 (28)	1.2	39 (28)	1.1	33 (23)	1.2			33 (23)				

【平成22年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
		推薦	県内	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		個別	前期	45	149	(33)	3.3	140	(32)	3.1	82	(16)	1.7	0	(0)	59	(12)
			後期	10	103	(24)	10.3	103	(24)	10.3	32	(1)	3.2	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	301	(94)	3.8	292	(93)	3.7	138	(38)	2.1	0	(0)	85	(33)
		3年次編入		5	2	(2)	0.4	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0			1	(1)
合計		85	303	(96)	3.6	294	(95)	3.5	139	(39)	2.1	0	(0)	86	(34)		
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	45	(45)	2.0	45	(45)	2.0	22	(22)	2.0			22	(22)
		個別	前期	52	216	(60)	4.2	206	(60)	4.0	56	(15)	3.7	0	(0)	49	(14)
			後期	6	319	(60)	53.2	162	(32)	27.0	10	(4)	16.2	2	(0)	9	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	580	(165)	7.3	413	(137)	5.2	88	(41)	4.7	2	(0)	80	(39)
		3年次編入		4	8	(2)	2.0	7	(2)	1.8	4	(1)	1.8	0	(0)	4	(1)
合計		84	588	(167)	7.0	420	(139)	5.0	92	(42)	4.6	2	(0)	84	(40)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	26	(26)	1.3	26	(26)	1.3	20	(20)	1.3			20	(20)
		個別	前期	45	152	(29)	3.4	136	(29)	3.0	54	(10)	2.5	0	(0)	43	(10)
			後期	5	107	(23)	21.4	57	(15)	11.4	16	(3)	3.6	0	(0)	12	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)
合計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)		
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	21	(21)	2.1	21	(21)	2.1	10	(10)	2.1			10	(10)
		県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	11.0			6	(0)	
		個別	前期	25	85	(11)	3.4	81	(11)	3.2	28	(1)	2.9	1	(0)	24	(1)
		1年次計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)
合計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)		
学 部 計	推薦	県内	72	119	(119)	1.7	119	(119)	1.7	72	(72)	1.7			72	(72)	
	県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	0.0			6	(0)		
	AO		5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
	個別	前期	167	602	(133)	3.6	563	(132)	3.4	220	(42)	2.6	1	(0)	175	(37)	
		後期	21	529	(107)	25.2	322	(71)	15.3	58	(8)	5.6	2	(0)	23	(6)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計		270	1,338	(369)	5.0	1,092	(332)	4.0	360	(123)	3.0	3	(0)	280	(116)	
3年次編入計		9	10	(4)	1.1	9	(4)	1.0	5	(2)	1.8	0	(0)	5	(2)		
総合計		279	1,348	(373)	4.8	1,101	(336)	3.9	365	(125)	3.0	3	(0)	285	(118)		
看護学研究科			15	18	(11)	1.2	18	(11)	1.2	16	(9)	1.1			16	(9)	
人間生活学研究科			18	7	(6)	0.4	7	(6)	0.4	5	(5)	1.4			5	(5)	
健康生活科学研究科			6	8	(3)	1.3	8	(3)	1.3	7	(3)	1.1			7	(3)	
研 究 科 計			39	33	(20)	0.8	33	(20)	0.8	28	(17)	1.2			28	(17)	

【平成23年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)	
		推薦	県内	20	36	(36)	1.8	36	(36)	1.8	20	(20)	1.8			20	(20)
			全国	5	16	(0)	3.2	16	(0)	3.2	6	(0)	2.7			6	(0)
		個別	前期	45	155	(47)	3.4	144	(46)	3.2	80	(24)	1.8	0	(0)	64	(22)
			後期	5	62	(23)	12.4	62	(23)	12.4	5	(1)	12.4	0	(0)	0	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計	80	290	(113)	3.6	279	(112)	3.5	115	(46)	2.4	0	(0)	94	(43)	
		3年次編入	5	8	(3)	1.6	6	(1)	1.2	3	(1)	2.0			3	(1)	
合計	85	298	(116)	3.5	285	(113)	3.4	118	(47)	2.4	0	(0)	97	(44)			
看護学部	看護学科	推薦 県内	22	57	(57)	2.6	57	(57)	2.6	22	(22)	2.6			22	(22)	
		個別	前期	52	148	(52)	2.8	142	(51)	2.7	60	(20)	2.4	0	(0)	57	(20)
			後期	6	155	(45)	25.8	82	(24)	13.7	6	(1)	13.7	0	(0)	5	(1)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計	80	360	(154)	4.5	281	(132)	3.5	88	(43)	3.2	0	(0)	84	(43)	
		3年次編入	4	7	(1)	1.8	6	(1)	1.5	4	(1)	1.5	0	(0)	1	(1)	
		合計	84	367	(155)	4.4	287	(133)	3.4	92	(44)	3.1	0	(0)	85	(44)	
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	20	(20)	1.6			20	(20)	
		全国	10	27	(0)	2.7	27	(0)	2.7	11	(0)	2.5			11	(0)	
		個別	前期	35	140	(36)	4.0	134	(34)	3.8	40	(10)	3.4	0	(0)	30	(9)
			後期	5	135	(31)	27.0	73	(19)	14.6	16	(4)	4.6	0	(0)	15	(4)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		合計	70	333	(98)	4.8	265	(84)	3.8	87	(34)	3.0	0	(0)	76	(33)	
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦 県内	10	33	(33)	3.3	33	(33)	3.3	10	(10)	3.3			10	(10)	
		全国	5	61	(0)	12.2	61	(0)	12.2	5	(0)	12.2			5	(0)	
		個別 前期	25	105	(17)	4.2	98	(17)	3.9	29	(9)	3.4	0	(0)	26	(9)	
		合計	40	199	(50)	5.0	192	(50)	4.8	44	(19)	4.4	0	(0)	41	(19)	
学部計	推薦 県内	72	157	(157)	2.2	157	(157)	2.2	72	(72)	2.2			72	(72)		
	全国	20	104	(0)	5.2	104	(0)	5.2	22	(0)	4.7			22	(0)		
	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)		
	個別	前期	157	548	(152)	3.5	518	(148)	3.3	209	(63)	2.5	0	(0)	177	(60)	
		後期	16	352	(99)	22.0	217	(66)	13.6	27	(6)	8.0	0	(0)	20	(5)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計	270	1,182	(415)	4.4	1,017	(378)	3.8	334	(142)	3.0	0	(0)	295	(138)		
	3年次編入計	9	15	(4)	1.7	12	(2)	1.3	7	(2)	1.7	0	(0)	4	(2)		
総合計	279	1,197	(419)	4.3	1,029	(380)	3.7	341	(144)	3.0	0	(0)	299	(140)			
看護学研究科		15	17	(11)	1.1	16	(10)	1.1	15	(10)	1.1			15	(10)		
人間生活学研究科		18	8	(6)	0.4	8	(6)	0.4	7	(5)	1.1			7	(5)		
健康生活科学研究科		6	7	(2)	1.2	7	(2)	1.2	7	(2)	1.0			7	(2)		
研究科計		39	32	(19)	0.8	31	(18)	0.8	29	(17)	1.1			29	(17)		

【平成24年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	AO		5	15	(8)	3.0	15	(8)	3.0	4	(2)	3.8			4	(2)	
		推薦	県内	20	38	(38)	1.9	38	(38)	1.9	20	(20)	1.9			20	(20)
			全国	5	13	(0)	2.6	13	(0)	2.6	7	(0)	1.9			7	(0)
	個別	前期	45	390	(62)	8.7	338	(61)	7.5	80	(13)	4.2	0	(0)	60	(13)	
		後期	5	94	(32)	18.8	94	(32)	18.8	10	(0)	9.4	0	(0)	1	(0)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計		80	550	(140)	6.9	498	(139)	6.2	121	(35)	4.1	0	(0)	92	(35)	
	3年次編入		5	3	(2)	0.6	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0			1	(1)	
合計		85	553	(142)	6.5	500	(141)	5.9	122	(36)	4.1	0	(0)	93	(36)		
看護学部	推薦	県内	22	47	(47)	2.1	47	(47)	2.1	22	(22)	2.1			22	(22)	
		全国															
	個別	前期	52	509	(54)	9.8	456	(54)	8.8	59	(11)	7.7	0	(0)	54	(11)	
		後期	6	251	(48)	41.8	145	(29)	24.2	8	(1)	18.1	0	(0)	8	(1)	
私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0				
合計 (1年次計)		80	807	(149)	10.1	648	(130)	8.1	89	(34)	7.3	0	(0)	84	(34)		
社会福祉学部	推薦	県内	20	30	(30)	1.5	30	(30)	1.5	21	(21)	1.4			21	(21)	
		全国	10	34	(2)	3.4	34	(2)	3.4	10	(0)	3.4			10	(0)	
	個別	前期	35	177	(49)	5.1	161	(46)	4.6	41	(10)	3.9	0	(0)	36	(10)	
		後期	5	203	(49)	40.6	94	(27)	18.8	7	(2)	13.4	0	(0)	5	(2)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
合計 (1年次計)		70	444	(130)	6.3	319	(105)	4.6	79	(33)	4.0	0	(0)	72	(33)		
健康栄養学部	推薦	県内	10	33	(33)	3.3	33	(33)	3.3	10	(10)	3.3			10	(10)	
		全国	5	48	(1)	9.6	48	(1)	9.6	5	(0)	9.6			5	(0)	
	個別	前期	25	93	(22)	3.7	88	(22)	3.5	29	(6)	3.0	2	(1)	26	(7)	
	合計 (1年次計)		40	174	(56)	4.4	169	(56)	4.2	44	(16)	3.8	2	(1)	41	(17)	
学 部 計	AO		5	15	(8)	3.0	15	(8)	3.0	4	(2)	3.8			4	(2)	
		推薦	県内	72	148	(148)	2.1	148	(148)	2.1	73	(73)	2.0			73	(73)
			全国	20	95	(3)	4.8	95	(3)	4.8	22	(0)	4.3			22	(0)
	個別	前期	157	1,169	(187)	7.4	1,043	(183)	6.6	209	(40)	5.0	2	(1)	176	(41)	
		後期	16	548	(129)	34.3	333	(88)	20.8	25	(3)	13.3	0	(0)	14	(3)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計		270	1,975	(475)	7.3	1,634	(430)	6.1	333	(118)	4.9	2	(1)	289	(119)	
	3年次編入計		5	3	(2)	0.6	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0	0	(0)	1	(1)	
総合計		275	1,978	(477)	7.2	1,636	(432)	5.9	334	(119)	4.9	2	(1)	290	(120)		
看護学研究科			15	19	(13)	1.3	19	(13)	1.3	18	(12)	1.2			18	(12)	
人間生活学研究科			18	8	(7)	0.4	8	(7)	0.4	8	(7)	0.4			8	(7)	
健康生活科学研究科			6	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3			7	(2)	
研 究 科 計			39	35	(22)	0.9	35	(22)	0.9	34	(21)	0.9			33	(21)	

【平成25年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
文化学部	推薦	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)
		県内	20	35	(35)	1.8	35	(35)	1.8	21	(21)	1.7			21	(21)
		全国	5	15	(0)	3.0	15	(0)	3.0	5	(0)	3.0			5	(0)
	個別	前期	45	233	(45)	5.2	212	(45)	4.7	78	(14)	2.7	0	(0)	56	(13)
		後期	5	64	(18)	12.8	64	(18)	12.8	12	(0)	5.3	0	(0)	0	(0)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	80	366	(108)	4.6	345	(108)	4.3	121	(37)	2.9	0	(0)	87	(36)	
	3年次編入	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0			2	(0)	
合計	85	372	(111)	4.4	351	(111)	4.1	124	(38)	2.8	0	(0)	89	(36)		
看護学部	推薦	県内	22	41	(41)	1.9	41	(41)	1.9	22	(22)	1.9			22	(22)
		前期	52	202	(51)	3.9	190	(50)	3.7	57	(20)	3.3	0	(0)	54	(19)
	個別	後期	6	134	(42)	22.3	68	(21)	11.3	6	(1)	11.3	0	(0)	6	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	80	377	(134)	4.7	299	(112)	3.7	85	(43)	3.5	0	(0)	82	(42)		
社会福祉学部	推薦	県内	20	33	(33)	1.7	33	(33)	1.7	20	(20)	1.7			20	(20)
		全国	10	36	(1)	3.6	36	(1)	3.6	10	(0)	3.6			10	(0)
	個別	前期	35	188	(45)	5.4	171	(42)	4.9	43	(10)	4.0	0	(0)	36	(9)
		後期	5	159	(42)	31.8	78	(19)	15.6	9	(2)	8.7	0	(0)	7	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	70	416	(121)	5.9	318	(95)	4.5	82	(32)	3.9	0	(0)	73	(30)		
健康栄養学部	推薦	県内	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	10	(10)	2.2			10	(10)
		全国	5	44	(1)	8.8	44	(1)	8.8	5	(0)	8.8			5	(0)
	個別	前期	25	84	(12)	3.4	74	(11)	3.0	30	(6)	2.5	2	(0)	26	(5)
	合計 (1年次計)	40	150	(35)	3.8	140	(34)	3.5	45	(16)	3.1	2	(0)	41	(15)	
学部計	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)	
	推薦	県内	72	131	(131)	1.8	131	(131)	1.8	73	(73)	1.8			73	(73)
		全国	20	95	(2)	4.8	95	(2)	4.8	20	(0)	4.8			20	(0)
	個別	前期	157	707	(153)	4.5	647	(148)	4.1	208	(50)	3.1	2	(0)	172	(46)
		後期	16	357	(102)	22.3	210	(58)	13.1	27	(3)	7.8	0	(0)	13	(2)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	270	1,309	(398)	4.8	1,102	(349)	4.1	333	(128)	3.3	2	(0)	283	(123)	
	3年次編入計	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0	0	(0)	2	(0)	
総合計	275	1,315	(401)	4.8	1,108	(352)	4.0	336	(129)	3.3	2	(0)	285	(123)		
看護学研究科		15	19	(12)	1.3	18	(12)	1.2	17	(12)	1.1			17	(12)	
人間生活学研究科		18	16	(12)	0.9	16	(12)	0.9	16	(12)	1.0			14	(11)	
健康生活科学研究科		6	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0			6	(1)	
研究科計		39	41	(25)	1.1	40	(25)	1.0	39	(25)	1.0			37	(24)	

【平成26年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	20	(10)	4.0	20	(10)	4.0	5	(2)	4.0			5	(2)	
		推薦	県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	20	(20)	1.6			20	(20)
			全国	5	12	(0)	2.4	12	(0)	2.4	5	(0)	2.4			5	(0)
		個別	前期	45	330	(59)	7.3	287	(56)	6.4	76	(13)	3.8	0	(0)	60	(10)
			後期	5	81	(30)	16.2	81	(30)	16.2	5	(0)	16.2	0	(0)	0	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	4		—	2		—	1		2.0			1		
		1年次計	80	478	(130)	6.0	433	(127)	5.4	112	(35)	3.9	0	(0)	91	(32)	
		3年次編入	5	1	(1)	0.2	1	(1)	0.2	0	(0)	—			0	(0)	
合計	85	479	(131)	5.6	434	(128)	5.1	112	(35)	3.9	0	(0)	91	(32)			
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	40	(40)	1.8	40	(40)	1.8	22	(22)	1.8			22	(22)
		個別	前期	52	183	(50)	3.5	167	(49)	3.2	56	(10)	3.0	0	(0)	53	(10)
			後期	6	112	(38)	18.7	64	(30)	10.7	6	(3)	10.7	0	(0)	5	(2)
		社会人	若干名	7	(6)	—	6	(5)	—	2	(2)	—	0	(0)	2	(2)	
		私費外国人 留学生	若干名	2		—	2		—	0		—			0		
		合計 (1年次計)	80	344	(134)	4.3	279	(124)	3.5	86	(37)	3.2	0	(0)	82	(36)	
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		全国	10	35	(0)	3.5	35	(0)	3.5	10	(0)	3.5			10	(0)	
		個別	前期	35	158	(42)	4.5	143	(42)	4.1	40	(11)	3.6	0	(0)	35	(11)
			後期	5	126	(36)	25.2	70	(24)	14.0	7	(2)	10.0	0	(0)	6	(2)
		社会人	若干名	5	(5)	—	5	(5)	—	1	(1)	5.0	0	(0)	1	(1)	
		私費外国人 留学生	若干名	3		—	2		—	1		2.0			1		
合計 (1年次計)	70	354	(110)	5.1	282	(98)	4.0	73	(34)	3.6	0	(0)	73	(34)			
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	24	(24)	2.4	24	(24)	2.4	10	(10)	2.4			10	(10)
		全国	5	29	(0)	5.8	29	(0)	5.8	5	(0)	5.8			5	(0)	
		個別	前期	25	89	(9)	3.6	85	(9)	3.4	30	(5)	2.8	0	(0)	26	(5)
		社会人	若干名	3	(3)	—	3	(3)	—	1	(1)	3.0	0	(0)	1	(1)	
		私費外国人 留学生	若干名	4		—	3		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	40	149	(36)	3.7	144	(36)	3.6	46	(16)	3.1	0	(0)	42	(16)			
学部計	AO	5	20	(10)	4.0	20	(10)	4.0	5	(2)	4.0			5	(2)		
	推薦	県内	72	122	(122)	1.7	122	(122)	1.7	72	(72)	1.7			72	(72)	
		全国	20	76	(0)	3.8	76	(0)	3.8	20	(0)	3.8			20	(0)	
	個別	前期	157	760	(160)	4.8	682	(156)	4.3	202	(39)	3.4	0	(0)	174	(36)	
		後期	16	319	(104)	19.9	215	(84)	13.4	18	(5)	11.9	0	(0)	11	(4)	
	社会人	若干名	15	(14)	—	14	(13)	—	4	(4)	3.5	0	(0)	4	(4)		
	私費外国人 留学生	若干名	13		—	9		—	2		4.5			2			
	1年次計	270	1,325	(410)	4.9	1,138	(385)	4.2	323	(122)	3.5	0	(0)	288	(118)		
3年次編入計	5	1	(1)	0.2	1	(1)	0.2	0	(0)	—	0	(0)	0	(0)			
総合計	275	1,326	(411)	4.8	1,139	(386)	4.1	323	(122)	3.5	0	(0)	288	(118)			
看護学研究科	看護学専攻	博士前期課程	15	21	14	1.4	20	13	1.3	15	9	1.3			15	9	
	看護学専攻	博士後期課程	3	7	1	2.3	7	1	2.3	3	0	2.3			3	0	
	共同災害看護学専攻	博士課程	2	3	1	1.5	3	1	1.5	2	1	1.5			2	1	
学人間生活	人間生活学専攻	博士前期課程	18	16	13	0.9	16	13	0.9	13	11	1.2			13	11	
	人間生活学専攻	博士後期課程	3	2	0	0.7	2	0	0.7	2	0	1			2	0	
研究科計		41	49	(29)	1.2	48	(28)	1.2	35	(21)	1.4			35	(21)		

(2) 出身地別入学状況 (平成26年度)

【学 部】

○一 般

(単位:人)

学部 学科 区分	文化学部		看護学部		社会福祉学部		健康栄養	合 計		
	文 化		看 護		社会福祉		健康栄養			
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	前期	後期	計
北海道										
青森										
岩手	1							1		1
宮城										
秋田										
山形										
福島										
茨城										
栃木										
群馬	1							1		1
埼玉			1					1		1
千葉										
東京							1	1		1
神奈川										
新潟										
富山							1	1		1
石川	2		1				1	4		4
福井	4		1		1			6		6
山梨										
長野	1							1		1
岐阜	1		1					2		2
静岡	2							2		2
愛知					1		4	5		5
三重	1							1		1
滋賀			2					2		2
京都	1		1				1	3		3
大阪	2		1		1			4		4
兵庫	6		5		1	2	3	15	2	17
奈良			1					1		1
和歌山	2						1	3		3
鳥取	2		3		3			8		8
島根	1		4		1			6		6
岡山	2		3		1		2	8		8
広島	5		6		3		2	16		16
山口			2		1			3		3
徳島	4		2		1	1	1	8	1	9
香川	4		4	1	1		2	11	1	12
愛媛	6		2	1	3		1	12	1	13
高知	10		10	2	11	2	5	36	4	40
福岡				1	1			1	1	2
佐賀										
長崎	1				2	1	1	4	1	5
熊本			1					1		1
大分	1		1		1			3		3
宮崎					1			1		1
鹿児島			1		1			2		2
沖縄										
合計	60		53	5	35	6	26	174	11	185

○推 薦

(単位:人)

学 部	文 化	看 護	社会福祉	健康栄養	合 計
学 科	文 化	看 護	社会福祉	健康栄養	
静 岡	1				1
兵 庫				1	1
和歌山				1	1
島 根			1		1
徳 島	2		3	2	7
愛 媛	2		5	1	8
高 知	20	22	20	10	72
長 崎			1		1
合 計	25	22	30	15	92

○AO入試

(単位:人)

学 部	文化学部	合 計
学 科	文 化	
兵 庫	1	1
和歌山	1	1
高 知	2	2
長 崎	1	1
合 計	5	5

【 大学院 】

(単位:人)

研究科	看護学研究科			人間生活学研究科	
専攻	看護学専攻		共同災害看護学専攻	人間生活学専攻	人間生活学専攻
課程	博士前期課程	博士後期課程	博士課程	博士前期課程	博士後期課程
福 島			1		
東 京	2				
三 重		1			
大 阪					1
兵 庫		1			
岡 山	2				
島 根		1			
香 川				1	
徳 島				1	
愛 媛	1				1
佐 賀	1				
高 知	9		1	11	
合 計	15	3	2	13	2

3 学生数 (平成26年4月1日現在)

(単位：人)

学 部 ・ 学 科		1 回 生			2 回 生			3 回 生			4 回 生			合 計		
		県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計
文 化 学 部	文化学科	32	59	91	36	49	85	35	56	91	44	56	100	147	220	367
	編入生										1	1	2	1	1	2
	小 計	32	59	91	36	49	85	35	56	91	45	57	102	148	221	369
看 護 学 部	看護学科	36	46	82	42	40	82	34	50	84	45	42	87	157	178	335
	編入生															
	小 計	36	46	82	42	40	82	34	50	84	45	42	87	157	178	335
社会福祉学部	社会福祉学科	34	39	73	30	43	73	33	38	71	34	41	75	131	161	292
	編入生															
	小 計	34	39	73	30	43	73	33	38	71	34	41	75	131	161	292
健康栄養学部	健康栄養学科	16	26	42	15	26	41	16	24	40	19	22	41	66	98	164
	編入生															
	小 計	16	26	42	15	26	41	16	24	40	19	22	41	66	98	164
学 部 生 計	学部計	118	170	288	123	158	281	118	168	286	142	161	303	501	657	1158
	編入生										1	1	2	1	1	2
	合 計	118	170	288	123	158	281	118	168	286	143	162	305	502	658	1,160
大 学 院	看護学研究科 (博士前期)	9	6	15	11	5	16							20	11	31
	看護学研究科 (博士)	1	1	2										1	1	2
	看護学研究科 (博士後期)	0	3	3	1	2	3	8	14	22				9	19	28
	人間生活学研究科 (博士前期)	8	5	13	11	5	16							19	10	29
	人間生活学研究科 (博士後期)	0	2	2	1	1	2	2	4	6				3	7	10
	健康生活科学研究科 (博士後期)				0	1	1	0	3	3				0	4	4
大学院生計	大学院合計	18	17	35	24	14	38	10	21	31				52	52	104
合 計		136	187	323	147	172	319	128	189	317	143	162	305	554	710	1,264

4 休学・退学・修業年限を超えて在籍する学生数及び単位互換の状況

(1) 年次別休学者数

(単位：人)

区 分		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
生活科学部	生活デザイン学科	2	1	0	0		
	健康栄養学科	1	0	0	0		
	環境理学科	1	1	1	1		
	小 計	4	2	1	1		
文化学部	文化学科	8	13	9	7	9	
看護学部	看護学科	2	4	1	6	1	
社会福祉学部	社会福祉学科	0	2	0	3	3	
健康栄養学部	健康栄養学科	0	0	1	1	0	
学 部 合 計		14	21	12	18	13	
大学院	看護学研究科	看護学専攻(博士前期)	0	0	0	1	1
		看護学専攻(博士後期)					5
		共同災害看護学専攻(博士)					0
	人間生活学研究科	人間生活学専攻(博士前期)	6	6	7	2	3
		人間生活学専攻(博士後期)					5
	健康生活学研究科	健康生活科学専攻(博士後期)	16	10	15	4	1
大 学 院 合 計		22	16	22	7	15	
合 計		36	37	34	25	28	

(2) 年次別退学者数

(単位：人)

区 分		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
生活科学部	生活デザイン学科	1	3	1	0		
	健康栄養学科	0	2	0	0		
	環境理学科	0	3	1	0		
	小 計	1	8	2	0		
文化学部	文化学科	2	4	6	11	6	
看護学部	看護学科	0	2	0	0	1	
社会福祉学部	社会福祉学科	1	2	2	1	2	
健康栄養学部	健康栄養学科	0	0	0	1	1	
学 部 合 計		4	16	10	13	10	
大学院	看護学研究科	看護学専攻(博士前期)	0	0	0	1	0
		看護学専攻(博士後期)					3
		共同災害看護学専攻(博士)					0
	人間生活学研究科	人間生活学専攻(博士前期)	3	4	3	1	3
		人間生活学専攻(博士後期)					2
	健康生活学研究科	健康生活科学専攻(博士後期)	2	2	3	3	0
大 学 院 合 計		5	6	6	5	8	
合 計		9	22	16	18	18	

(3) 修業年限を超えて在籍する学生数 (平成26年4月1日現在)

(単位：人)

区 分		5年	6年	7年	8年以上	計
文 化 学 部	文 化 学 科	8	2	1	1	12
看 護 学 部	看 護 学 科	1	2	0	0	3
社会福祉学部	社 会 福 祉 学 科	2	1	0	0	3
健康栄養学部	健 康 栄 養 学 科	0	0	0	0	0
学 部 合 計		11	5	1	1	18

(4) 単位互換の状況 (平成26年度)

(単位：人)

大 学 名	派 遣		受 入	
	人 数	科目数(延べ)	人 数	科目数(延べ)
高 知 大 学	6	10	1	1
高知短期大学	3	3	3	5
高知学園短期大学	0	0	0	0
合 計	9	13	4	6

5 課外活動

(単位：人)

文化系 (平成27年3月31日現在)		体育系 (平成27年3月31日現在)	
団体名	部員数	団体名	部員数
guu	17	FCソフィア	41
hach poch 倶楽部	11	galaxy(ダンスサークル)	3
IS園芸部	12	LOPPON	15
Society For Everyone	3	合気道部	3
sun-fes	26	弓道部	3
T-keep	4	グローバルクラブJaparean	14
池手話サークル	19	剣道部	6
イケあい地域災害学生ボランティアセンター	74	準硬式野球部	29
いけとべ!	10	女子ソフトボール部	13
裏千家茶道部(池)	6	水泳部	5
裏千家茶道部(永国寺)	8	ソフトテニス	8
映画研究会	6	太鼓部	13
エスコーターズ	7	卓球部	2
演劇研究会T・H	6	バスケットボール部	35
学祭実行委員会	53	バドミントン部	26
華道部	5	バレーボールサークル	41
かるた部	3	バレーボール部	11
かんきもん	66	ハンドボール部	1
軽音楽部	6	やまとん	15
軽音サークル ちゅ〜き	20	陸上部	3
高知こどもの図書館応援隊	19	ワンダーフォーゲル部	3
国際交流クラブ	9		
こめっ娘。	14		
写真部	11		
ジャズ研究会 ゆずジャズ	5		
書道サークル	5		
新世紀寺子屋物語	15		
吹奏楽団(池)	10		
吹奏楽団(永国寺)	10		
生協学生委員会～n.a.s～	10		
箏曲部	10		
ダメ。ゼッタイ。	37		
創作活動研究会 俄(にわか)	6		
ハモ☆イケ	50		
服飾サークルマリーズ	6		
漫画研究部	37		
マンガロー部	4		
マンドリンクラブ	5		
土佐姫塾	6		
美術部	6		
40団体	637	21団体	290
61団体		927人	

6 授業料等の納入状況

(1) 入学料、授業料 (平成26年度)

(単位:円)

区 分		入学手数料の額	入学料の額		授業料の額	
			県内生	県外生		
学 生	学 部	17,000 (編入の場合は 30,000)	141,000	282,000	年 額	535,800
	大学院	30,000				
科目等履修生		4,900	14,100	28,200	1 単位	14,800
研 究 生		4,900	42,300	84,600	月 額	29,700

(2) 授業料免除状況

区 分		学 部			大 学 院			合 計			
		半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	
平成20年度	前期	免除者(人)	-	37	37	-	1	1	-	38	38
		免除額(円)	-	9,912,300	9,912,300	-	178,600	178,600	-	10,090,900	10,090,900
	後期	免除者(人)	-	38	38	-	2	2	-	40	40
		免除額(円)	-	10,180,200	10,180,200	-	446,500	446,500	-	10,626,700	10,626,700
	合計	免除者(人)	-	75	75	-	3	3	-	78	78
		免除額(円)	-	20,092,500	20,092,500	-	625,100	625,100	-	20,717,600	20,717,600
平成21年度	免除者(人)	-	43	43	-	1	1	-	44	44	
	免除額(円)	-	22,191,050	22,191,050	-	535,800	535,800	-	22,726,850	22,726,850	
平成22年度	免除者(人)	3	39	42	-	3	3	3	42	45	
	免除額(円)	803,700	20,896,200	21,699,900	-	1,607,400	1,607,400	803,700	22,503,600	23,307,300	
平成23年度	免除者(人)	7	38	45	1	1	2	8	39	47	
	免除額(円)	1,875,300	20,137,150	22,012,450	267,900	535,800	803,700	2,143,200	20,672,950	22,816,150	
平成24年度	免除者(人)	19	31	50	0	3	3	19	34	53	
	免除額(円)	5,090,100	16,609,800	21,699,900	0	1,607,400	1,607,400	5,090,100	18,217,200	23,307,300	
平成25年度	免除者(人)	45	34	79	1	3	4	46	37	83	
	免除額(円)	12,055,500	18,217,200	30,272,700	267,900	1,607,400	1,875,300	12,323,400	19,824,600	32,148,000	
平成26年度	免除者(人)	56	41	97	0	0	0	56	41	97	
	免除額(円)	15,002,400	21,967,800	36,970,200	0	0	0	15,002,400	21,967,800	36,970,200	

※平成21年度より、年1回の採択に変更

7 日本学生支援機構奨学金受給状況 (平成27年3月1日現在)

【学部】

(単位:人、%)

区 分		健康栄養学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
全学年	1 種	51	103	88	74	316
	2 種	47	101	106	84	338
	合 計	98	204	194	158	654
	併 用	13	15	23	16	67
	学生数	164	367	334	290	1155
	貸与率(%)	51.8	51.5	51.2	49.0	50.8
	他奨学金	0	1	12	18	31
1回生	1 種	10	34	28	16	88
	2 種	11	18	27	17	73
	合 計	21	52	55	33	161
	併 用	1	1	5	2	9
	他奨学金	0	0	2	5	7
2回生	1 種	12	29	26	24	91
	2 種	13	30	22	25	90
	合 計	25	59	48	49	181
	併 用	4	5	8	7	24
	他奨学金	0	0	0	6	6
3回生	1 種	13	29	19	19	80
	2 種	11	27	22	21	81
	合 計	24	56	41	40	161
	併 用	3	7	5	4	19
	他奨学金	0	0	5	5	10
4回生	1 種	16	11	15	15	57
	2 種	12	26	35	21	94
	合 計	28	37	50	36	151
	併 用	5	2	5	3	17
	他奨学金	0	1	5	2	8

※ 貸与率 (%) = [(合計 - 併用)] / 学生数 * 100

※※ 他奨学金: 日本学生支援機構以外

【大学院】

(単位:人、%)

区 分		看護学研究科	人間生活学研究科	健康生活学研究科	合 計
全学年	1 種	7	1	0	8
	2 種	3	0	0	3
	合 計	10	1	0	11
	併 用	2	0	0	2
	学生数	58	46	0	104
	貸与率(%)	13.8	2.2	-	8.7
	他奨学金	0	0	0	0

8 卒業(修了)者状況

(1) 年次別卒業(修了)者数

(単位:人)

区 分		年 度		H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
学 部	生活科学部	生活デザイン学科		25	21	20	24	22		
		健康栄養学科		21	21	21	21	21		
		環境理学科		21	13	21	27	22	2	
		小 計		67	55	62	72	65	41	
	文化学部	文化学科		79	76	86	82	84	86	85
	看護学部	看護学科		47	45	48	48	42	80	83
	社会福祉学部	社会福祉学科		38	33	34	34	30	72	74
	健康栄養学部	健康栄養学科							39	41
学 部 計				231	209	230	236	221	279	283
大 学 院	看護学研究科 看護学専攻(博士前期)			15	16	16	16	15	18	15
	看護学研究科 看護学専攻(博士後期)									5
	人間生活学研究科 人間生活学専攻(博士前期)			7	10	10	6	3	9	4
	人間生活学研究科 人間生活学専攻(博士後期)									0
	健康生活科学研究科 健康生活科学専攻(博士後期)			7	1	3	4	1	8	1
	大 学 院 計				29	27	29	26	19	35
合 計				260	236	259	262	240	314	308

(2) 平成26年度卒業生就職状況

【学科別産業別就職状況】(平成26年5月31日現在)

(単位:人)

区 分	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	合計
	文化	看護	社会福祉	健康栄養	
卒業者数	84	83	73	41	281
進学決定者数	3	1	1	0	5
就職希望者数(A)	68	82	72	39	261
就職決定者数(B)	61	82	72	39	254
就職決定率(B/A:%)	89.7%	100.0%	100.0%	100.0%	97.3%
農林水産業・鉱業	2 (1)				2 (1)
建設業	1 (1)				1 (1)
製造業	2 (0)			6 (3)	8 (3)
電気・ガス・水道業	1 (1)				1 (1)
情報通信業	2 (1)				2 (1)
運輸業、郵便業	3 (1)				3 (1)
卸売業、小売業	15 (5)		2 (2)	2 (1)	19 (8)
金融業、保険業	10 (7)				10 (7)
不動産業、 物品賃貸業	1 (0)				1 (0)
学術研究、専門・ 技術サービス業	2 (1)				2 (1)
宿泊業、飲食 サービス業	2 (0)		1 (1)	3 (1)	6 (2)
生活関連サービス 業、娯楽業				1 (0)	1 (0)
教育、 学習 支援業	学校教育	3 (1)	6 (2)	6 (3)	15 (6)
	学習支援	3 (0)		1 (1)	4 (1)
医療・ 福祉	医療・保健	1 (0)	72 (27)	20 (7)	11 (4)
	福祉・介護			34 (10)	6 (1)
複合サービス事業	2 (1)		1 (0)		3 (1)
サービス業 (他に分類されないもの)	7 (2)				7 (2)
公務	4 (3)	4 (3)	13 (10)	3 (3)	24 (19)
上記以外			1 (0)		1 (0)
合計	61 (25)	82 (32)	72 (30)	39 (17)	254 (104)

※ () 内の数値は高知県内に就職した者
分類は日本標準産業分類による分類

6 総合情報センター

1 図書等受入状況 (平成26年度)

(単位:冊)

			永 国 寺	池	合 計
図 書	和 漢 書	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	141,988	78,296	220,284
		平成 26 年度 受入数	1,986	1,473	3,459
		平成 26 年度 除却等	- 2,434	5,031	2,597
		蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	141,540	84,800	226,340
	洋 書	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	25,303	11,845	37,148
		平成 26 年度 受入数	91	318	409
		平成 26 年度 除却等	- 4,831	- 3,331	- 8,162
		蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	20,563	8,832	29,395
	合 計	蔵書数 (H 26 年 4/1 現在)	167,291	90,141	257,432
		平成 26 年度 受入数	2,077	1,791	3,868
		平成 26 年度 除却等	- 7,265	1,700	- 5,565
		蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	162,103	93,632	255,735

(単位:タイトル)

			永 国 寺	池	合 計
雑 誌	和 雑 誌	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	947	398	1,345
		平成 26 年度 受入数	241	319	560
		平成 26 年度 受入開始数	0	0	0
		平成 26 年度 除却等	- 256	- 1,072	- 1,328
	洋 雑 誌	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	275	181	456
		平成 26 年度 受入数	10	59	69
		平成 26 年度 受入開始数	0	0	0
		平成 26 年度 除却等	52	- 14	38
	合 計	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	1,222	579	1,801
		平成 26 年度 受入数	251	378	629
		平成 26 年度 受入開始数	0	0	0
		平成 26 年度 除却等	- 204	- 1,086	- 1,290

(注) 平成 27 年 4 月 1 日から高知工科大学との法人一元化に伴い、図書館情報管理システムリメディオに移行した。
蔵書数はリメディオの登録数とした。

2 図書館利用状況（平成26年度）

(単位:人)

	永 国 寺	池	合 計
入館者数	20,348	48,842	69,190
貸出人数	3,867	6,905	10,772
貸出冊数（冊）	7,246	17,493	24,739

3 学内LANの状況（平成26年度）

(1) サーバ、ネットワークシステムの概要

○ サーバ

基幹サーバとして仮想サーバ（永国寺に3台、池に1台）、運用管理サーバ等で、FireWallとvirus checkerを入れている。

○ ネットワークシステム

永国寺キャンパスからSINET 4と高知IXのマルチホームで外部に繋がっており、永国寺キャンパスと池キャンパスは1 Gbpsで接続されている。

(2) 登録ID総数及び教職員、学生、大学院生ごとの内訳

○ UNIXワークステーション登録

教職員 194名（教員 122名、事務職員 72名）

学 生 1,265名（学部 1,160名、大学院 105名）

○ 接続端末の総数

総数 約800台

永国寺キャンパス 約350台

池キャンパス 約450台

7 地域教育研究センター

地域教育研究センターは、平成24年4月に、本学が、社会に貢献する大学として、地域コミュニティに根ざし、また、未来を拓く「地の拠点」としての役割の強化並びに本学の教育理念である「地域社会志向教育」を実現するために、設置された。

センターには、次の5部会が含まれる。

- (1) 共通教育部会：共通教養教育及び教職課程の企画運営を行う。
- (2) 生涯学習部会：地域の人々の知の探究への支援事業の展開及び地域の教育力向上のための活動を行う。
- (3) キャリア支援部会：学生のキャリア教育・就職支援の強化及び県民のキャリア開発の支援を行う。
- (4) 産官学研究部会：産官学連携を行う。
- (5) 地域課題研究部会：地域課題の研究を行う。

事業実施状況

【履修証明プログラム】

平成26年度から新たに「履修証明プログラム」を開始した。初年度は、高知県に関する歴史、文化、環境などについての知識や教養を高めいただくために「土佐学プログラム」を開講し、2名の県民の方が受講された。1年を通じて総受講時間数120時間以上の授業を受講され、2名の修了生には大学から『履修証明書』が交付された。

「土佐学プログラム」科目一覧

授 業 科 目 名	授 業 科 目 名
必修科目	
土佐文化論	土佐学ゼミナール
土佐学フィールドワーク	
選択科目	
土佐の歴史と文化	土佐の自然と暮らし
自然災害と防災の科学	地域文化論I
景観文化論	土佐地域文化研究（文学）
土佐地域文化研究（方言）	土佐地域文化研究（民俗）

【高知県立大学県民開放授業】

・前期

延べ受講者数：51名

提供科目：15科目（文化学部専門科目 10科目、共通教養教育科目 5科目）

（単位：人）

授 業 科 目	受 講 者 数	授 業 科 目	受 講 者 数
日本神話講義	4	物語文学講読IA	5
日本近世文学講読IA	3	中国古典文学講読IA	4
英語言語文化論講読IVA	5	日本文学入門	2
日本近代文学講読A	5	イギリス文学講読IIA	4
文化人類学	3	日本文化史	5
情報と社会	3	科学と人間	—
基礎統計学	3	地球の科学	5
居住環境論	—		

・後期

延べ受講者数：47名

提供科目：29科目（文化学部専門科目 13科目、共通教養教育科目 16科目）

(単位：人)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
日本文化概論	4	文学批評理論	－
物語文学講読IIA	5	土佐地域文化研究（文学）	3
地域文化論I	2	中国古典文学講読IIA	5
対照言語学	－	日本近現代詩歌論	4
日本現代文学講読A	4	日本文化論講読IIA	1
国際日本学II	2	国際日本学IV	2
民俗学	3	情報処理概論	3
基礎生物学	－	栄養学と人間	2
現代社会論	－	現代科学文化論	－
栄養と健康の歴史	1	環境衛生	－
くらしのなかの光	－	住まいと健康と安全	2
人間の安全保障と国際協力	1	対人関係論	1
情報処理概論	－	情報と社会	2
地球の科学	－	科学と人間	－
住まいと健康と安全	－		

【高大連携事業・高等学校への出前講座】

実施校名	実施時期	対象者
高知県立高知追手前高等学校	6/20（金）14：20－16：10	2年生
土佐塾高等学校	6/21（土）9：30－13：10	全学年
高知県立高知小津高等学校	6/26（木）13：40－15：10	2年生
	10/31（金）11：10－15：40	1年生
土佐女子高等学校	10/8（水）13：25－15：15	1年生
	3/13（金）13：00－14：50	1・2年生
高知県立岡豊高等学校	10/17（金）9：50－11：40	1年生
高知県立山田高等学校	10/22（水）14：05－15：05	2年生
高知学芸高等学校	10/30（木）14：50－17：00	1年生
高知丸の内高等学校	12/8（月）14：45－15：35	1年生
高知県立宿毛高等学校	12/11（木）12：30－15：00	全学年

【公開講座】

内 容	回 数	実施時期	参加数(人)	対象者
第4回 地域活性化フォーラム 「集落活動センターを軸とする高知県における地域づくり」	1	12/13 (土)	110	一般

【高知県立大学地域連携事業】

平成 26 年度は、4学部・1センターが地域と連携し、6つの地域連携事業に取り組んだ。

内 容	連携地域	担当学部
豊永郷民俗・言語の聞き取り調査 -民俗資料館展示資料の収集-	大豊町	文化学部
中芸広域連合における災害時保健活動の整備推進事業- 災害時保健活動マニュアル策定支援-	奈半利町・田野町・安田 町・北川村・馬路村	看護学部
県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の 構築と事業化-高知県ブランドの創出を目指して-	高知県	健康栄養学部
学生による高知県産米粉の需要拡大と利用促進のための取 り組み-米粉の美味しさと調理特性を知ってもらうために-	嶺北地域	健康栄養学部
高知県内集落活動センターを拠点とする域学共生事業の可 能性-「小さな拠点」を軸とする地域と学生の共生-	本山町・津野町・安田町・ 土佐町・南国市・三原村	社会福祉学部
香美市及び佐川町における域学共生事業の展開 -香美市の地域交流施設「ほっと平山」、佐川町の集落活 動センター「たいこ岩」を中心に-	香美市・佐川町	地域教育研究 センター

【その他】

内 容	開催時期
第 12 回産学連携学会での発表	6/25(水)~27(金)
子育て応援イベント「すこやか 2014」への参加 (食育キッチン)	7/26(土), 27(日)
高知の魚を使った親子料理教室への参加	8/2(土), 10/4(土), 11/1(土), 12/6(土), 2/7(土)
嶺北地域アクションプラン「地域内高校と連携した将来の担い手 育成に関する取組」への参加	H26年度 (H25年度からの継続)
第 3 回高知県ものづくり総合技術展への出展	11/20(木)~22(土)

8 健康長寿センター

健康長寿センターは、本学の学部が連携して、地域の人々の健康長寿の推進および健康長寿社会の構築に貢献する専門職者の最新の知識や技術の向上に努めることを目的として、平成22年4月に設置された。

センターは、次表（事業区分）のとおり、4つの事業を柱に活動を行っている。

活動状況（平成26年度）

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・参加者
健康長寿社会を支える保健福祉のあり方を考える啓発事業	第1回健康長寿体験型セミナー「元気の秘訣」(大川村)	1	10/4	50	大川村民及び近隣市町民
	共催事業「食の安全と日本人」(健康栄養学部公開講座)	1	11/1	115	一般県民
	第2回健康長寿体験型セミナー「『認知症』についてどのくらいご存じですか?」(津野町)	1	11/9	87	津野町民
	地域医療フォーラム2014「がんばらない、あきらめない在宅医療」(高知県からの委託事業)	1	1/25	312	一般県民
	第3回健康長寿体験型セミナー「上手な医療との付き合い方-頼る医療から活用する医療へ-」(高知市土佐山)	1	2/11	29	高知市土佐山地域住民
高知医療センターとの協働による健康長寿社会の実現に向けての専門職者の力量アップ事業	高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業「模擬患者(SP)参加型医療コミュニケーション研修」	1	6/7	37	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	高知医療センター・高知県立大学SP研究会事業として「SP養成講座」に本学教員1名が参加し、修了	7	9/30 修了	1	高知医療センター・高知県立大学教職員等
	専門職者のキャリアサポート「シミュレーション教育事例検討会」	1	10/26	16	高知医療センター看護・福祉職者・高知県立大学教員
	専門職者のキャリアサポート「マクロな視点で看護を見つめ直そう～保健医療福祉政策の動向より～」	1	12/2	18	高知医療センター看護師
	合同研修会「判断能力を欠く患者に対する終末期医療」	1	1/9	68	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	合同講演会「NICUにおけるファミリーセンタードケア」	1	3/7	34	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	あいうえお塩分表作成(健康栄養連携部会)	1	3/6 作成		一般県民

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・参加者
健康長寿 を目指した地域連 携事業	土佐市連携事業 「とさっ子健診プロジェクト」		通年		土佐市職員・土佐 市民・高知県立大 学教職員・学生
	土佐市連携事業 「地域ケア会議推進プロジェクト」		通年		土佐市職員・土佐 市保健医療福祉 関係者・高知県立 大学教職員
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業 「赤ちゃん同窓会」	1	11/9	153	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業 「第6回みさとフェア2014 in十津」への 参画	1	11/23	188	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「慢性腎臓病（CKD）料理教室」 （健康栄養連携部会）	1	11/29	34	一般県民
	健康長寿文庫 154冊収蔵		通年		一般県民
高知県内 の看護・ 福祉・栄 養分野に 係る人材 養成事業	リカレント教育（精神科看護）研修会 テーマ「急性期症状のある人へのケア～ ケースの展開を通して考える」	1	5/24	26	高知県西部地区 の精神医療従事 者
	第1回公開講座 「新人看護職員のメンタルヘルス」	1	9/21	38	保健医療福祉関 係者
	リカレント教育講座 「ケアマネジメントの『中核技術』を測る ～WorkIndexを用いた自己研鑽～」	1	10/4	29	保健医療福祉関 係者・一般県民
	リカレント教育講座 「『病院』と地域包括ケア-多職種連携を 手がかりに-」	1	10/11	48	保健医療福祉関 係者・一般県民
	リカレント教育（慢性看護学）講演会 テーマ「糖尿病とともにある暮らし-医療 人類学の視点から-」	1	10/25	36	保健医療福祉関 係者・高知県立大 学教員・学生
	リカレント教育講座 「腰痛予防対策指針の改定とリフトの導 入」	1	11/1	16	保健医療福祉関 係者・一般県民
	第2回公開講座「新人看護職者のための フィジカルアセスメント」	1	11/9	34	保健医療福祉関 係者
	リカレント教育講座 「複雑事例へのチーム・アプローチ再考- 社会福祉専門職間の連携を中心に-」	1	12/6	14	保健医療福祉関 係者・一般県民
	リカレント教育（地域看護学）高知県新 任期保健師研修会	1	7/4・12/19 6/13・12/18	139	保健医療福祉関 係者
	平成26年度高知県介護職員喀痰吸引 等研修（高知県介護職員等によるたんの 吸引等の実施のための研修〔特定の者 対象〕）（高知県からの委託事業）	1	5/31・6/1・10/4・ 10/5・10/29・ 12/11・12/12・ 2/4・2/19・2/20	61	保健医療福祉関 係者
	地域医療連携体制強化業務 （中央西福祉保健所管内） （高知県からの委託事業）	1	通年		保健医療福祉関 係者

9 健康管理センター

1 保健管理状況（平成26年度）

【健康管理センター利用状況】

(単位:件、人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャン パス	内 科	4	29	21	15	15	2	26	35	15	29	8	0	199
	外 科	3	27	12	19	0	1	15	12	7	16	11	2	125
	婦人科	1	11	10	5	1	0	11	13	3	6	9	0	70
	その他	43	138	76	79	45	33	111	74	65	53	27	18	762
	合計件数	51	129	170	170	86	105	95	50	40	77	28	9	1,010
	合計人数(人)	45	239	143	142	68	88	85	45	39	85	27	9	1,015
永 国 寺 キャン パス	内 科	3	10	19	11	4	3	19	8	8	20	14	1	120
	外 科	2	12	3	5	1	0	0	1	16	0	3	0	43
	婦人科	2	2	9	4	1	1	3	2	0	3	3	0	30
	その他	37	99	101	70	51	37	19	30	16	47	48	31	586
	合計件数	44	123	132	90	57	41	41	41	40	70	68	32	779
	合計人数(人)	28	154	101	260	29	22	78	42	21	40	26	10	811
合計件数	95	252	302	260	143	146	136	91	80	147	96	41	1,789	
合計人数(人)	73	393	244	402	97	110	163	87	60	125	53	19	1,826	

【精神科医師によるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	2	2	2	0	0	7	0	1	4	0	4		22
永国寺キャンパス	0	3	2	4		2	0	2	1	3	2		19
合計件数	4	4	5	6	2	1	4	4	4	3	4		41

【カウンセラーによるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	0	1	4	1	1	4	6	6	10	4	7	4	48
永国寺キャンパス	4	9	9	8	5	6	4	5	4	3	4	0	61
合計件数	4	10	13	9	6	10	10	11	14	7	11	4	109

【医師及び助産師による婦人科相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス		4	2				2	1	1		1		11
永国寺キャンパス			5				1		2				8
合計件数		4	7				3	1	3	0	1		19

【健康教育講座】

(単位:件、人)

	テーマ	講師	日時	場所	参加者数 (参加率)	主な対象学年
1	女性の健康とからだについて ～自分やパートナーの からだを知ろう～	高知医療センター 婦人科医師 木下宏実 先生	7/8(火) 17:35～19:05	永国寺 203教室	65名 (22.6%)	1回生
			10/29(水) 18:00～19:30	池大講義室		
2	大学生のメンタルヘルス について	高知大学医学部 保健管理センター 精神科医 澁谷恵子 先生	7/16(水) 16:00～17:00	永国寺 203教室	104名 (9.0%) +2名	全学部 生回生
			10/22(金) 17:50～18:50	池大講義室		

10 国際交流

1 米国 マサチューセッツ州エルムズ大学との交流

- 平成 10 年 10 月 国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・短期留学研修生の派遣や受入れ
 - ・一年以内の中長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

短期（2週間）		学期（3ヶ月以上1年未満）	
派遣	受入	派遣	受入
9	0	2	0

2 米国 オレゴン州オレゴン・ヘルスサイエンス大学看護学部との交流

- 平成 12 年 1 月 大学院看護学研究科との間で国際交流協定締結

3 中国 華中師範大学との交流

- 平成 13 年 2 月 国際交流協定締結

4 モンゴル 国立科学技術大学他との交流

- 平成 19 年 10 月 国際交流協定締結

5 中国 北京聯合大学旅游学院との交流

- 平成 18 年 11 月 国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
1	2

6 台湾 文藻外語学院との交流

- 平成 19 年 1 月 国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
1	2

7 米国 カリフォルニア州立大学ノースリッジ校との交流

- 平成 20 年 7 月 国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・一年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）
(単位:人)

派遣	受入
0	0

8 イタリア ヴェネチアカ・フォスカリ大学アジア北アフリカ学科との交流

- 平成 25 年 1 月 大学対学科間で国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・三ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）
(単位:人)

派遣	受入
5	10

9 米国 カリフォルニア大学サンフランシスコ校との交流

- 平成 24 年 3 月 国際交流協定締結

10 マレーシア サバ大学との交流

- 平成 24 年 11 月 国際交流協定締結
- 交流状況
 - ・三ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ
- 平成 26 年度実績（平成 27 年 3 月 31 日現在）
(単位:人)

派遣	受入
2	0

11 インドネシア ガジャマダ大学との交流

- 平成 25 年 11 月 国際交流協定締結

11 開かれた大学

1 公開講座等実施状況（平成26年度）

○公開講座

区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
健康栄養学部	健康栄養学部公開講座「食の安全と日本人－ゼロリスク幻想（安心）からの脱却－」	1	11/1	114	一般
文化学部	第1回「高校生のための文化学講座」	1	6/21	81	高校生
	第2回「高校生のための文化学講座」	1	8/31	42	
	日本学レクチャーシリーズ：1200年の歴史、88カ所の霊場、米国1人：シコク・ロードで考える	1	5/16	72	一般
	日本学レクチャーシリーズ：もう一つの日米交流史：日本人移民の苦悩と栄光	1	5/23	32	
	日本学レクチャーシリーズ：英語の小説として読む『源氏物語』	1	7/11	60	
	日本学レクチャーシリーズ番外編：イタリア演劇の観点からみた日本の伝統演劇	1	7/25	40	
	日本学レクチャーシリーズ特別イベント：お笑い国際便、子どもたちへ笑いと支援物資を届ける	1	10/10	50	
	日本学レクチャーシリーズ：四国遍路における弁財天とその起源	1	10/7	30	
	日本学レクチャーシリーズ：形マジックー科学か芸術か	1	11/20	20	
	日本学レクチャーシリーズ番外編：地域文化と町おこし	1	12/5	36	
	日本学レクチャーシリーズ：How wide is the Pacific really?	1	12/5	18	
	日本・スウェーデン両国の健康と福祉ー将来へのインスピレーションー	1	11/19	100	
	日本学レクチャーシリーズ番外編：江戸の〈いき〉ー端唄ぶり・きもの美ー	1	1/30	90	
看護学部	最新実践看護講座I「副院長からみたこれからの看護」	1	6/16	38	看護職者及び学生
	最新実践看護講座II「エンド・オブ・ライフケアについて」	1	7/30	53	看護職者及び学生
	夏の公開講座『新人看護職者のメンタルヘルストレーニング』	1	9/21	34	高知県内の看護職者
	最新実践看護講座II「看護という仕事；慢性疾患看護専門看護師」	1	9/27	26	看護職者及び学生

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	最新実践看護講座I「高度実践看護者として看護の役割と貢献の拡大」	1	9/29	25	看護職者及び学生
	秋の公開講座『新人看護職者のためのフィジカルアセスメント』	1	11/9	27	高知県内の経験年数1～4年の看護職者
	発達障害について一子どもと家族へのアプローチ	1	1/22	52	高知県内の看護職者
	養護教諭のためのメンタルヘルストレーニング	1	1/23	36	高知県内の看護職者
社会福祉学部	健康長寿センター社会福祉学部体験型セミナー in 土佐山「上手な医療との付き合い方」	1	2/11	29	一 般
大学院	DNGL 国際セミナー 「災害支援者へのケアを考える」(東京)	1	2015/2/14	80	一般(参加者:看護・医療職者ほか)
	国連防災世界会議 DNGL 企画パブリックフォーラム「災害看護学教育-世界の動向」(仙台)	1	2015/3/17	208	一般(参加者:東北方面看護系教員・学生・看護師)
	平成26年度がん看護インテンシブコースI研修	15	2014/10/26 ～ 2015/02/22	8	看護師

○リカレント講座

区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
文化学部	日本語と英語を語彙化の面からみる	1	7/22	11	県下の国・公・私立小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教員
	英語授業の教材づくりに活かせる ICT	1	7/26	17	
	国語と英語をつなぐ「ことば学」入門	1	7/28	19	
	郷土の文学に親しもう	1	7/31	9	
	「出獄追記」精読：植木枝盛とその時代	1	8/7	6	
	文化人類学の観点から「差別」を読み解く	1	8/8	3	
看護学部	『がん患者の妊孕性について』	1	5/23	12	修士・博士課程修了生
	『高知県西部地区研修会：急性期症状のある人へのケア ～ケースの展開を通して考える～』	1	5/24	26	看護職者及び大学院生
	『家族アセスメント力を高める-事例検討会』	3	5/31・ 10/11・2/14	30	修士・博士課程修了生
	『治療継続に患者と家族の意向のずれが生じていたケース（倫理調整）』	1	7/25	11	修士・博士課程修了生
	『日本がん看護学会SIG-CNS分野分科会&オーストラルの会合同学習会』	1	8/30	20	修士・博士課程修了生
	『糖尿病とともにある暮らし』	1	10/25	35	修士・博士課程修了生・学部在学学生・高知県内外看護職・医療者・研究者・学生
	『終末期がん患者と家族への関わりに困難を感じたケース（実践）』	1	12/12	10	修士・博士課程修了生
	『CNSとしてのキャリア開発』	1	1/24	10	修士・博士課程修了生
社会福祉学部	『看護師の reflection スキルに関する研究』	1	2/21	22	修士・博士課程修了生
	「ケアマネジメントの『中核技術』を図る～work index を用いた自己研鑽～」	1	10/4	24	保健・医療・福祉関係従事者
	「『病院』と地域包括ケア—多職種連携を手がかりに」	1	10/11	44	
	「腰痛予防対策指針の改定とリフトの導入」	1	11/1	15	
「複雑事例へのチーム・アプローチ再考 社会福祉専門職間の連携を中心に」	1	12/6	9		

○その他

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	<看護相談室事業> ケア検討会・交流会 11 領域 家族看護学・精神看護学・がん看護学・ 小児看護学母性・助産看護学・老人看護学・ 看護管理学・慢性看護学・地域看護学・ 在宅看護学・クリティカルケア看護学	35	通年	538	保健医療 関係者等
	がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開～緩和ケアと高度な看護実践～ 『がん治療と緩和ケア（早期からの緩和ケア）』 『チーム医療と緩和ケア』 『緩和ケアにおける看護師の役割』	1	7/13	475	保健医療 関係者等
	がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開～緩和ケアと高度な看護実践～ 『症状マネジメントモデルと呼吸困難への対応』 『倦怠感、食欲不振への対応とセルフケア支援』 『精神症状のアセスメントと症状緩和』	1	12/20	444	保健医療 関係者等

2 学会役員等の状況（平成26年度）

(1) 全国・国際学会の理事・幹事

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
健康栄養学部	教授	中村 富予	日本栄養改善学会	評議員
	特任教授	逸見 幾代	日本栄養改善学会	評議員
			日本栄養改善学会四国支部	幹事
	教授	村上 尚	日本肥満学会	評議員
	教授	渡邊 浩幸	日本栄養・食糧学会	代議員
			日本脂質栄養学会	評議員
	教授	和田 安彦	日本衛生学会	評議員
			日本産業衛生学会四国地方会	監事
日本職業・災害医学会			評議員	
准教授	荒牧 礼子	日本未病システム学会	評議員	
		高知県栄養士会研究教育事業部	代表理事	
文化学部	教授	橋尾 直和	流域圏学会	評議委員
			土佐民俗学会	常任理事
			いざなぎ流と物部川流域を考える会	理事
			土佐歴史資料研究会	会長
	教授	東原 伸明	中古文学会	年度委員
			学術団体物語研究会	委員
	准教授	高西 成介	中国古典小説研究会	幹事（7月まで）
	准教授	山口 善成	中四国アメリカ文学会	幹事
	講師	飯高 伸五	日本オセアニア学会	理事・評議員
	特任教授	佐藤 恵里	民俗芸能学会	評議員
にわか学会			代表委員	
芸能史研究会			評議員	
看護学部	教授	畦地 博子	日本精神保健看護学会	理事・評議員
			日本看護科学学会	代議員
	教授	池添 志乃	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
			全国養護教諭養成大学協議会	理事
			中国・四国学校保健学会	役員
			日本学校保健学会	理事
	教授	池田 光徳	日本皮膚科学会高知地方会	幹事
	教授	内田 雅子	日本慢性看護学会	評議員
	教授	竹崎久美子	日本老年看護学会	評議員
	教授	時長 美希	日本看護科学学会	代議員
	教授	中野 綾美	日本看護倫理学会	評議員
			日本小児看護学会	理事
			日本小児保健協会	評議員
	教授	長戸 和子	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
	教授	野嶋佐由美	日本看護系学会協議会	代表理事
	教授	藤田 佐和	日本緩和医療学会	代議員
日本がん看護学会			理事	
日本慢性看護学会			代議員	
日本看護倫理学会			評議員	

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
看護学部	教授	森下 利子	日本看護科学学会	代議員
			日本災害看護学会	評議員
	教授	森下 安子	日本災害看護学会	理事
			日本看護科学学会	代議員
	教授	山田 覚	日本災害看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
			日本医療・病院管理学会	評議員
			日本看護管理学会	評議員
	准教授	大川 宣容	日本医療教授システム学会中四国支部	副代表理事
			日本がん看護学会	代議員
	講師	石川 麻衣	文化看護学会	評議員
			日本災害看護学会	理事
	特任教授	中山 洋子	日本看護科学学会	理事
			日本精神保健看護学会	評議員
	特任教授	久保田聡美	日本禁煙学会	理事
日本クリニカルパス学会			評議員	
日本看護管理学会			評議員	
日本看護倫理学会			評議員	
日本看護科学学会			代議員	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	KJ法学会	運営委員・編集委員
			日本人間科学研究会	常務理事・理事長代行
	教授	宮上多加子	ナイチンゲール KOMI ケア学会	理事
	教授	長澤紀美子	社会政策学会	春季大会企画委員
	教授	林 美朗	日本病跡学会	理事
			北海道大学国語国文学会	評議員
	教授	丸山 裕子	日本精神保健福祉学会	理事
准教授	後藤由美子	日本認知症ケア学会	代議員	
講師	福間 隆康	日本労務学会	理事	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	日本分析化学会	中四国支部幹事
			流域圏学会	理事、編集・出版委員長（～9月）、総務委員長、事務局長（9月～）
			高知地区分析技術懇談会	副会長
	教授	宇野 浩三	住まい・環境教育学会	会長
	教授	萩沼 一男	国際染色体植物学会	評議員
	教授	清原 泰治	日本スポーツ産業学会	運営委員
			スポーツ産業史専門分科会	
	准教授	團野 哲也	日本繊維製品消費科学会	諮問委員
日本家政学会			被服材料科学部会幹事	
日本衣服学会			幹事	

(2) 教員が受託した審議会・委員会の委員等

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者	
健康	特任教授	逸見 幾代	東温市食育推進委員	東温市長	
			日本栄養改善学会評議員	学会理事長	
			日本栄養士会雑誌査読委員	日本栄養士会長	
			香川栄養学園 家庭料理技能検定実施委員	香川栄養学園長	
			平成26年度高知県公立学校教員採用筆記試験問題研究員	高知県教育長	
			愛媛県中山間地域等直接支払制度審議会委員	愛媛県知事	
			高知県食育推進委員会委員	高知県知事	
			愛媛県海区漁区調整委員会委員	愛媛県知事	
			愛媛県食の安全安心推進県民会議委員	愛媛県知事	
			女子栄養大学香友会愛媛支部長	女子栄養大学香友会長	
栄養	教授	村上 尚	高知県衛生研究所研究協議会委員	高知県衛生研究所長	
	教授	渡邊 浩幸	高知県食品産業研究チーフアドバイザー	高知県知事	
			高知県事業審査アドバイザー	高知県知事	
			産学官連携会議委員	高知県知事	
管理栄養士国家試験出題基準(ガイドライン)改定検討会	厚生労働省健康局長				
学部	教授	和田 安彦	高知出版学術賞審査委員会審査委員	高知市長	
			高知県食の安全・安心推進審議会委員	高知県知事	
	准教授	荒牧 礼子	高知県栄養士会研究教育事業部代表理事	高知県栄養士会	
			高知県歯と口の健康推進ワーキング委員	高知県知事	
	講師	島田 郁子	土佐市立学校給食センター運営審議会委員	土佐市長	
			土佐市学校給食センター建設工事基本設計及び実施設計委託業務に係る公募型技術提案審査委員	土佐市長	
	講師	廣内 智子	高知県栄養士会生涯教育委員会委員	高知県栄養士会長	
			高知県栄養士会生涯教育委員会委員	高知県栄養士会長	
	助教	田中 守	高知県産学官連携会議運営委員会委員	高知県知事	
			高知県産学官連携会議運営委員会委員	高知県知事	
文化	教授	井本 正人	高知県公共交通維持活性化対策フォローアップ委員会委員	高知県知事	
			(財)こうち男女共同参画社会づくり財団(指定管理者)評議員	(財)こうち男女共同参画社会づくり財団理事長	
			高知県津野町歴史文化基本構想策定委員会委員	津野町教育長	
	教授	岩倉 秀樹	高知弁護士会懲戒委員会委員	高知弁護士会会長	
			高知県公文書開示審査会委員(会長)	高知県知事	
			高知市行政情報公開・個人情報公開審査会委員(会長)	高知市長	
			高知市議会情報公開・個人情報保護審査会委員(会長)	高知市議会議長	
			高知市放置自動車廃物判定委員会委員(委員長)	高知市長	
			高知県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会(会長)	高知県後期高齢者医療広域連合長	
	こうち人づくり広域連合情報公開・個人情報保護審査会委員	こうち人づくり広域連合長			
	学部	教授	橋尾 直和	NPO豊永郷民俗資料保存会評議員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
				豊永郷民俗資料館建設委員会委員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
				流域圏学会評議員	流域圏学会会長
高知市文化財保護審議会委員				高知市教育長	
南国市後川流域のエンコウ祭調査委員会副委員長				南国市教育長	
物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会				物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会副会長	
焼畑による山おこしの会評議員				焼畑による山おこしの会会長	
スローフード高知味の箱舟委員				スローフード高知会長	
特任教授	佐藤 恵里	高知出版学術賞審査委員会審査委員	高知市長		
		高知県文化賞選考委員	高知県知事		
		高知県立文学館運営協議会委員	高知県立文学館館長		
		高知県立歴史民俗資料館運営協議会	高知県立歴史民俗資料館館長		

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
看護学部	教授	池添 志乃	平成25年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題の調査研究員	高知県教育長
			一般社団法人日本看護系大学協議会養護教育カリキュラム検討委員会委員	日本看護系大学協議会代表理事
			高知県スクールヘルスリーダー連絡協議会委員	高知県教育委員会事務局スポーツ健康教育課長
	教授	池田 光徳	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター長
			高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域連携部会委員	
			高知医療センター・高知県立大学スキルズラボ運営委員	
			高知医療センター・高知県立大学SP研究会委員	
			土佐市子どもの健康づくり支援委員会	土佐市長
			高知県健康づくり推進協議会委員	高知県健康政策部長
			高知県地方薬事審議会委員	高知県健康政策部長
	教授	内田 雅子	日本慢性看護学会研究交流推進委員	日本慢性看護学会学会長
	教授	竹崎久美子	保健師助産師看護師等実習指導者講習会 運営委員会及び災害看護委員会委員	高知県看護協会会長
	教授	時長 美希	高知県人材育成ガイドライン評価検討会委員	高知県健康政策部長
			高知市建築審査会委員	高知市長
			平成26年度高知県保健師人材育成評価検討会の検討委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長
			高知市地域保健推進協議会委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長
			高知県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員	高知県国民健康保険団体連合会理事長
			国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員	国民健康保険中央会理事長
			高知市新庁舎建設等工事基本・実施設計委託業務プロポーザル審査委員	高知市長
	教授	長戸 和子	高知県看護協会看護職定着サポート研修運営委員	高知県看護協会会長
			高知県看護協会教育評価会議委員	高知県看護協会会長
	教授	中野 綾美	高知医療センター地域医療支援病院運営委員会委員	高知医療センター病院長
			高知県新人看護職員研修推進事業検討委員会委員長	高知県健康政策部長
			高知県小児保健協会理事	高知県小児保険協会理事長
			高知県周産期医療研修会理事	高知県
			高知県母性衛生学会理事	高知県母性衛生学会理事長
			日本小児看護学会倫理委員会委員長	日本小児看護学会会長
日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会小児看護専門分科会委員			日本看護系大学協議会長	
独立行政法人大学評価・学位授与機構大学機関別認証評価委員会専門委員			独立行政法人大学評価・学位授与機構長	
高知県の看護を考える検討委員会委員			高知県健康政策部医療政策課長	
教授	野嶋佐由美	独立行政法人大学評価・学位授与機構大学機関別認証評価委員会委員	独立行政法人大学評価・学位授与機構長	
		高知市防災会議委員	高知市長	
		高知県医療審議会委員	高知県知事	
		高知女子大学看護学学長	高知女子大学看護学会	
教授	藤田 佐和	日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会がん看護専門分科会委員	日本看護系大学協議会会長	
		日本看護協会専門看護師認定実行委員会委員	日本看護協会会長	
		高知県看護協会第一副会長	高知県看護協会会長	
		NPO高知緩和ケア協会理事・評議員学術委員会会長	NPO高知緩和ケア協会	
		高知医療センター治験審査委員会	高知医療センター長	
		社会保険診療報酬支払基金高知支部幹事	社会保険診療報酬支払基金高知支部幹事	
高知がん診療連携協議会委員	高知大学医学部付属病院長			

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
看護学部	教授	松本 鈴子	高知県母性衛生学会理事	高知県母性衛生学会会長
	教授	森下 利子	高知大学医学部附属病院医療問題委員会委員	高知大学医学部附属病院院長
			高知県衛生研究所疫学倫理審査委員会委員	高知県衛生研究所長
			日本看護研究学会中国・四国地方会運営委員・学術委員	日本看護研究学会中国・四国地方会運営委員長
			高知県准看護師試験委員	高知県知事
	教授	森下 安子	在宅ケア領域看護師研修運営委員会委員	高知県看護協会会長
			日高村高齢者福祉計画及び第6期日高村介護保険事業計画策定委員	日高村長
			平成26年度 日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会の在宅看護専門分科会副委員長	日本看護系大学協議会代表理事
			高知県介護支援専門員研修等向上委員会委員	高知県地域福祉部高齢者福祉課長
			高知市地域高齢者支援センター運営協議会委員	高知市長
			いの町・日高村介護認定審査会委員	仁淀川広域市町村圏事務組合長
			高知市地域密着型サービスの運営に関する委員会委員	高知市長
			高知県訪問看護推進協議会委員	高知県健康政策部医療政策課長
			高知女子大学看護学会運営委員長	高知女子大学看護学会会長
	教授	山田 覚	高知県産学官連携会議「テーマ別部会」部会員	高知県商工労働部新産業推進課長
			日本災害看護学会編集委員会委員長	日本災害看護学会会長
			日本看護科学学会用語検討委員会委員	日本看護科学学会会長
			高知市防災会議幹事会委員	高知市長
			高知県看護協会認定看護管理者教育課程運営委員会委員	高知県看護協会会長
	准教授	内川 洋子	高知女子大学看護学会委員	高知女子大学看護学会会長
	准教授	大川 宣容	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長
	准教授	佐東 美緒	高知市子育て支援計画推進協議会委員	高知市長
	准教授	嶋岡 暢希	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長
	准教授	田井 雅子	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長
	講師	石川 麻衣	日本地域看護学会災害支援のあり方検討プロジェクト委員	日本地域看護学会会長
	講師	高谷 恭子	『こうちこども救急ダイヤル』（小児救急電話相談事業）協議会委員	高知県看護協会会長
	助教	青木 美和	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長
助教	岡本麻由美	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長	
助教	小澤 若菜	保健師職能委員会委員	高知県看護協会会長	
		平成26年度高知県保健師人材育成評価検討会の検討委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長	
助教	小原 弘子	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長	
		日本災害看護学会 法人化プロジェクト委員	日本災害看護学会理事長	
助教	川本 美香	平成26年度高知県保健師人材育成評価検討会の検討委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長	
		高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長	
助教	横本 香	日本精神保健看護学会 広報委員	日本精神保健学会会長	
助教	森下 幸子	地域看護委員会委員・在宅ケア領域看護師研修運営委員会委員及び訪問看護ステーション運営委員会委員	高知県看護協会会長	
		高知県訪問看護推進協議会委員	高知県健康政策部医療政策課長	
		第5回四国在宅医療推進フォーラム実行委員	第5回四国在宅推進フォーラム実行委員会会長	
		高知県介護支援専門員研修等向上委員会委員	高知県地域福祉部高齢者福祉課長	
特任教授	中山 洋子	医道審議会保健師助産師看護師分科会委員	厚生労働省	
		医道審議会看護倫理部会委員	厚生労働省	
准教授	神原 咲子	土佐市災害時要援護者支援体制連絡協議会委員	土佐市長	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	高知県社会福祉審議会委員(副会長)	高知県知事
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー	高知県教育委員会
			高知県いじめ問題調査委員	高知県教育委員会
教授	田中きよむ	高知市社会福祉審議会委員	高知市長	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
社 会	教 授	田中きよむ	高知市国民健康保険運営協議会委員	高知市長
			高知市福祉有償運送運営協議会委員	高知市長
			運営適正化委員会委員	高知県社会福祉協議会会長
			奈半利町地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	奈半利町社会福祉協議会
			土佐清水市地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	土佐清水市・土佐清水市社会福祉協議会
			安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	安芸市・安芸市社会福祉協議会
			佐川町地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	佐川町・佐川町社会福祉協議会
			四万十町地域福祉活動計画アドバイザー	四万十町社会福祉協議会
			津野町地域福祉活動計画アドバイザー	津野町社会福祉協議会
			高知県地域救済対策委員	財団法人ひかり協会
			介護予防一般高齢者施策事業アドバイザー	中芸広域連合地域包括支援センター
			高知県地域年金事業運営調整会議委員長	高知東年金事務所長
			高知弁護士会網紀委員会委員・高知弁護士会資格審査会予備委員	高知弁護士会会長
			高知市生活支援相談センター支援検討部会委員	高知市・高知市社会福祉協議会
			高知市国民健康保険運営協議会委員	高知市長
			高知市福祉有償運送運営協議会委員	高知市長
			高知市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会委員	高知市長
			高知県高次脳機能機能障害支援委員会委員	高知県知事
			身体拘束ゼロ委員会委員	社会福祉法人来島会理事長
			第三者委員	社会福祉法人高知福祉会・社会福祉法人すずめ福祉会・社会福祉法人ファミーユ高知
福 祉	教 授	宮上多加子	高知県福祉活動支援基金運営委員会委員	高知県社会福祉協議会会長
			日常生活自立支援事業契約締結審査会委員長	高知県社会福祉協議会会長
			高知県医療提供体制推進事業等評価委員会委員	高知県知事
			高知市民生委員推薦会委員	高知市長
社 学	教 授	長澤紀美子	高知県行政改革推進委員会委員	高知市長
			個人情報保護審査会・公文書開示審査会委員	佐川町長
			高知県社会福祉協議会地域密着型サービス外部評価事業評価審査委員	高知県社会福祉協議会会長
			高知市介護保険施設等整備事業者審査委員会	高知市長
部	准教授	黒田しづえ	今後の介護福祉士養成教育と養成施設のあり方に関する検討作業部会委員	日本介護福祉士養成施設協会同委員会
			ノーリフト検討委員会委員	高知県社会福祉協議会
			コレスバ福祉in高知企画委員	高知県社会福祉協議会
			高知県福祉人材センター・高知県福祉研修センター運営委員会委員	高知県社会福祉協議会
准教授	後藤由美子	高知県介護福祉士会監事	高知県介護福祉士会会長	
部	准教授	鈴木 孝典	高知県自立支援協議会委員(副会長)	高知県地域福祉部長
			高知県精神医療審査会委員	高知県知事
			高知県障害者施策推進協議会委員	高知県知事
			高知県障害者介護給付費等不服審査会委員	高知県知事
			高知県自殺対策啓発事業委託業務公募型プロポーザル審査委員会委員	高知県知事
			高知市障害者計画等推進協議会委員(会長)	高知市長
			(一般社団法人)日本精神保健福祉士養成校協会 精神保健福祉士実習演習担当 教員講習会企画委員会 委員	(一般社団法人)日本精神保健福祉士養成校協会会長
			高知県自立支援協議会人材育成部会委員(部会長)	高知県障害保健福祉課長
			高知県社会福祉協議会「退院前世代の生きがい研究」検討会委員	高知県社会福祉協議会会長
			高知市自立支援協議会定例会 委員	高知市障がい福祉課長
精神保健福祉士試験委員	公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長			

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
社会部	准教授	鈴木 孝典	高知県精神保健福祉士協会 役員(副会長)	高知県精神保健福祉士協会会長
	准教授	西内 章	高知県生きがい健康づくり推進協議会委員(高知県社会福祉協議会)	高知県社会福祉協議会会長
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育長
			津野町地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営協議会委員	津野町長
			日本社会福祉士養成校協会国家試験合格支援委員会委員	日本社会福祉士養成校協会会長
	准教授	西梅 幸治	高知市教育研究所運営委員	高知市教育委員会
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育委員会
	准教授	山村 靖彦	高知市地域福祉計画推進協議会委員(委員長)	高知市長
			高知市社会福祉協議会地区社協活動助成事業審査会委員(委員長)	高知市社会福祉協議会会長
			福祉教育の新たな展開に向けた検討委員会委員	高知県社会福祉協議会会長
講師	井上 健朗	日本社会福祉協会「制度本」編集委員(代表)	公益財団法人日本社会福祉協会会長	
		交通事故被害者生活支援教育研修委員	公益財団法人日本社会福祉協会会長	
		土佐市地域ケア会議推進プロジェクトメンバー	土佐市長	
講師	鳩間亜紀子	介護福祉士試験委員	公益財団法人 社会福祉振興・試験センター理事長	
講師	三好 弥生	介護福祉士国家試験実地委員	公益財団法人 社会福祉振興・試験センター理事長	
助教	橋本 力	高知県社会福祉士会理事	高知県社会福祉士会会長	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	高知県環境審議会, 同 総合部会, 同 水環境部会	高知県知事
			新宇治川放水路地下水監視委員会	いの町長
			高知県環境影響評価技術審査会	高知県知事
			高知県廃棄物処理施設設置審査会	高知県知事
			高知市産業廃棄物処理施設設置審議会	高知市長
			仁淀川流域学識者会議	国土交通省四国地方整備局長, 高知県知事
			こども科学館(仮称)アドバイザー	高知市教育長
	教授	荻沼 一男	(公財)高知県国際交流協会評議員	高知県国際交流協会代表理事
			(公財)高知県産業振興センター評議員	高知県産業振興センター理事長
			(公財)高知県立牧野植物園事業評価委員	高知県知事
	教授	清原 泰治	高知県社会貢献活動支援推進会議委員	高知県知事
			高知市スポーツ推進審議会副委員長	高知市教育長

3 学外提供用刊行物作成状況 (平成26年度)

作成元	担当部署	名 称
全 学	学生課	平成27年度入学者選抜に関する要項 平成27年度学生募集要項 (推薦入試、社会人入試、3年次編入学試験一般入試、私費外国人留学生入試) 平成26年度高知県立大学大学院学生募集要項 (看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)、看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)、看護学研究科共同災害看護学専攻(博士課程)、人間生活学研究科(博士前期課程)、人間生活学研究科(博士後期課程)) 高知県立大学大学院案内 voice
	図書情報課	高知県立大学 紀要
	広報委員会	2016大学案内高知県立大学(日本語版、英語版) 高知県立大学 OPEN CAMPUS(パンフレット、ポスター) 広報誌4誌(ようこそ留学生、垣根のない大学、地域×大学=域学、ごきげんよう青春)
健康長寿センター	健康長寿センター	平成26年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書
健康栄養学部	健康栄養学部健康栄養学科	高知県立大学健康栄養学部報 第5号
文 化 学 部	広報委員会	思索と実践
	自己点検・評価委員会	文化学部活動記録
看 護 学 部	看護学部看護学科	看護学部活動報告書
		看護学部委員会報告
		看護学部 年報
		平成26年度看護実習要項
		高知女子大学看護学会誌 第39巻2号・40巻1号
		看護学部オープンキャンパスポスター2014年版
		看護学部オープンキャンパスチラシ2014年版
		看護学部PR誌-看護学部受験生向けPR誌2014年版(赤冊子)
		看護学部ニュースレター-学生生活通信『fure-fure』第7・8号
		高知県立大学看護学部同窓会会報 第9・10号
		看護実習中の事故予防・安全教育、発生時の対応について(Ver.3)
健康管理のしおり～自分の健康は自分で守ろう～ (冊子)		
社会福祉学部	社会福祉学部	高知県立大学社会福祉学部リカレント教育講座(リーフレット)
		健康長寿センター社会福祉学部体験型セミナー(パンフレット)
		高校生のための公開講座(リーフレット)
地域教育研究センター	地域教育研究センター	高知県立大学地域教育研究センター報 第2号
		高知県立大学地域連携事業報告集 第1号 モデル事業特集
		高知県立大学「県民大学」学生プロジェクト 立志社中 平成25年度活動成果報告書
		平成25年度食品生産管理高度化講座報告書
大 学 院	学生課	平成27年度 各研究科学生募集要項
		高知県立大学大学院 2015(大学院案内)
		平成25年度 大学院学位論文要旨集
		人間生活学研究科博士前期課程案内"voice" 高知県立大学大学院研究者紹介 人間生活学研究科"Researchers"

12 財 務

1 はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今回、第四期目の決算を迎え財務諸表を作成しました。

公立大学法人の財務諸表は、企業会計原則を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、本法人の財政状態や運営状況を示したものです。

2 貸借対照表

貸借対照表は、平成27年3月31日現在における、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を表示したものです。

（資産の部）

資産の総額は、80億9千7百万円です。

うち、土地・建物等の固定資産が66億3千4百万円で資産全体の81.9%を占めています。また、高知県から出資または継承により取得した財産は、60億8千8百万円で総資産の75.1%となっています。

（負債の部）

負債の総額は、17億7千3百万円です。

うち、固定負債が8億9千6百万円で、負債全体の50.5%を占めます。固定負債のうち99.8%は公立大学法人特有の会計処理による資産見返負債となっています。

資産見返負債は、特定の財源で償却資産を取得した場合に、減価償却処理による損益への影響を排除することを目的とし負債に計上するもので、支払義務のない会計上の負債です。

流動負債8億7千6百万円のうち、主なものは、未払金8億9百万円で、そのうち業務費等の未払額が3億6千9百万円となっています。

（純資産の部）

純資産の総額は、63億2千4百万円です。

うち、資本金（高知県からの出資金）が61億6千7百万円、資本剰余金が△4億3千3百万円、利益剰余金が5億9千万円となっています。

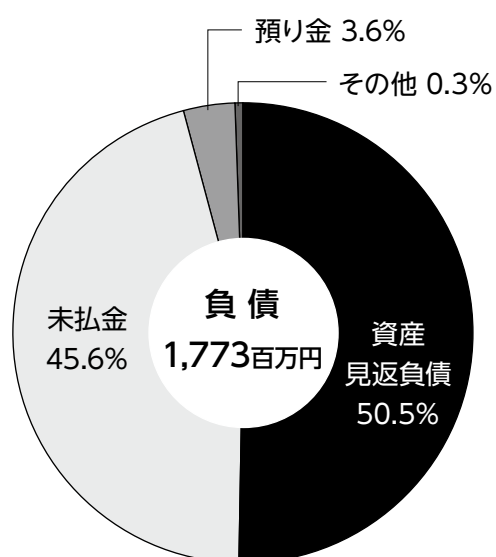
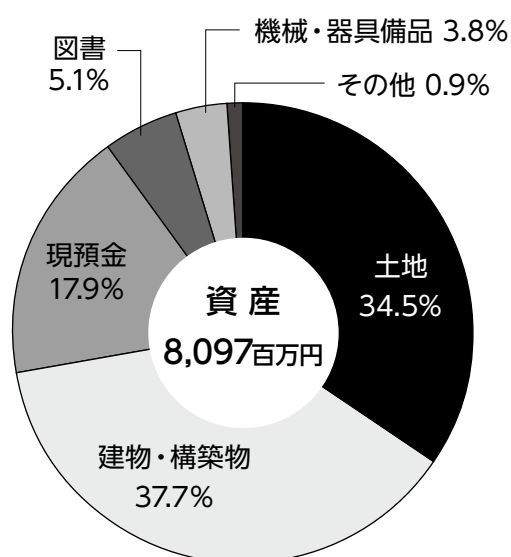
資本剰余金は、高知県から継承した未償却資産6百万円及び平成25年度購入した土地1億5百万円と出資された建物の損益外減価償却累計額5億3千9百万円及び損益外減損損失累計額5百万との差額となります。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	2,780	負債の部	固定資産	資産見返負債	895
			建物	2,983			長期リース債務	1
			構築物	49			小計	896
			機械装置	44		流動負債	未払金	809
			工具器具備品	264			前受金等	1
			図書	414			預り金	64
			車両運搬具	6			その他	1
			美術品・収蔵品	6			小計	876
			小計	6,549		合計③	1,773	
	無形固定資産	81	純資産の部	資本金	6,167			
	投資その他の資産	2		資本剰余金	△ 433			
	合計①	6,634		利益剰余金	590			
	現金及び預金	1,440		合計④	6,324			
流動資産	その他の流動資産	22						
	合計②	1,463						
資産合計 ①+②				8,097	負債純資産合計 ③+④		8,097	

※百万円未満切り捨て



3 損益計算書

損益計算書は、当期（平成26年4月1日から平成27年3月31日）に発生した法人のすべての費用とそれに対応する収益、並びに収益から費用を差引いた利益を表示し、法人の運営状況や収益構造を表示したものです。

（経常費用）

経常費用の総額は、28億4千8百万円です。

うち、業務費が25億8千万円、一般管理費が2億6千7百万円です。

業務費の内訳は、教育経費が5億8千3百万円、研究経費が2億5千1百万円、教育研究支援経費が8千5百万円、人件費が16億5千万円となっています。なお、人件費が経常費用に占める割合は、57.9%となっています。

（経常収益）

経常収益の総額は、30億8千7百万円です。

うち、高知県から交付を受けた運営費交付金の収益が19億円、授業料・入学料・検定料等の収益が8億2千7百万円、受託研究・事業等の外部資金による収益が1億4千1百万円、資産見返負債戻入が1億2百万円、施設使用料や科学研究費補助金の間接経費等の雑益が1億1千6百万円となっています。

資産見返負債戻入は、公立大学法人特有の会計処理によるもので、減価償却処理による費用発生の都度、資産見返負債を取崩して収益化する際に発生する会計上の収益です。

（経常利益）

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、2億3千8百万円です。

（当期総利益）

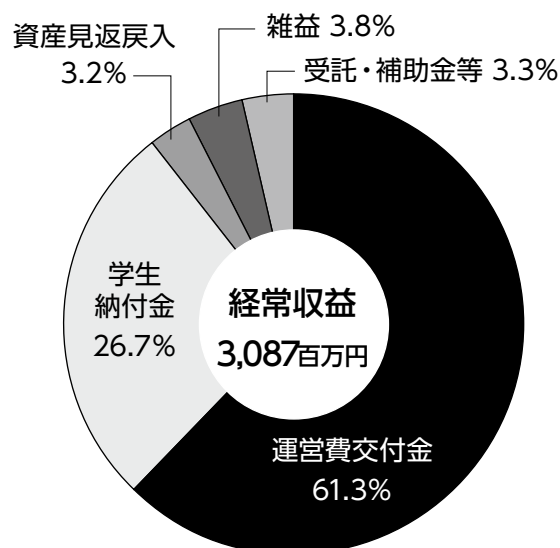
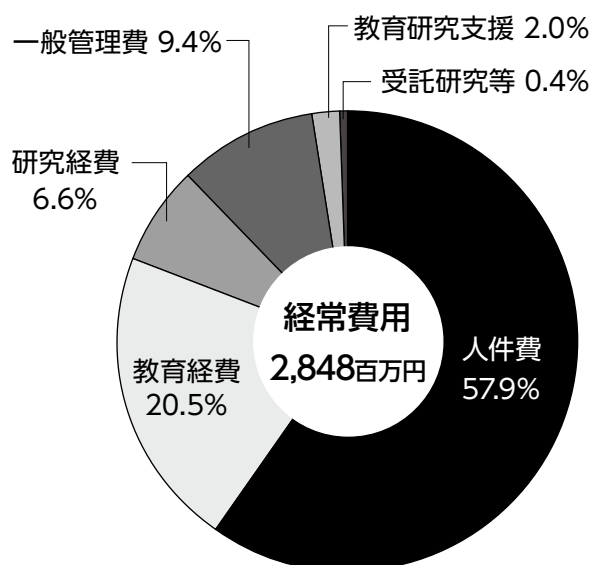
平成26年度の当期総利益は、2億3千8百万円となりました。これは貸借対照表の当期未処分利益と一致しています。

損益計算書の概要

(単位:百万円)

経 常 費 用	業 務 費	教員経費	583	経 常 収 益	運営費交付金収益	1,900
		研究経費	251		授業料収益	721
		教育研究支援経費	85		入学料収益	82
		受託研究費等	4		検定料収益	23
		受託事業費	6		受託研究等収益	4
		役員人件費	19		受託事業等収益	6
		教員人件費	1,225		寄附金収益	11
		職員人件費	405		補助金等収益	118
		合 計	2,580		資産見返負債戻入	102
	一般管理費	267	その他		116	
合 計	2,848	合 計	3,087			
当期総利益			238			

※百万円未満切り捨て



4 その他の主要諸表

① キャッシュ・フロー計算書

通常の事業活動により生じた資金の流れを示す業務活動によるキャッシュ・フローの収支差額 8億5千3百万円から、投資活動によるキャッシュ・フローで表示される設備投資等により生じた支出合計1億2千4百万円を減算すると、当期の資金増加額は7億2千8百万円となり、前期繰越額と併せた期末残高は14億4千万円となります。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	853
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 530
	人件費支出	△ 1,759
	その他支出	△ 98
	運営費交付金収入	2,182
	学生納付金収入	785
	受託・補助金・寄附金収入	162
	その他収入	112
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 124
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金増加額	728
V	資金期首残高	712
VI	資金期末残高	1,440

※百万円未満切り捨て

② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにしたものです。

利益の処分に関する書類（案）の概要

(単位:百万円)

		26年度(A)
I	当期末処分利益	238
	当期総利益	238
II	利益処分量	238
	積立金	0
	目的積立金	238

※百万円未満切り捨て

③ 行政サービス実施コスト計算書

行政サービス実施コスト計算書は、公立大学法人の運営上のコストのうち、県（住民）が負担している全コストを明らかにしたものです。

行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務費用	1,977
	(1) 損益計算書上の費用	2,848
	(2) 自己収入等	△ 870
II	損益外減価償却相当額	118
III	引当外賞与増加見積額	8
IV	引当外退職給付増加見積額	△ 96
V	機会費用	127
VI	行政サービス実施コスト	2,135

※百万円未満切り捨て

5 外部資金導入の状況

(1) 科学研究費助成事業交付状況

【科学研究費助成事業交付実績】

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H25		H26		H27～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋佑由美	災害時における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの構築と活用	新規	H26～29	0	0	8,800	2,640	22,300	6,690	31,100	9,330
基盤研究A 小計								0	0	8,800	2,640	22,300	6,690	31,100	9,330
基盤研究B	看護	研究代表者	准教授	神原 咲子	平時の地域モニタリング機能を有する減災看護モデルの構築	新規	H26～29	0	0	2,200	660	5,800	1,740	8,000	2,400
		研究代表者	教授	内田 雅子	慢性看護実践における事例研究法の再構築	新規	H26～28	0	0	5,200	1,560	6,700	2,010	11,900	3,570
		研究代表者	教授	中野 綾美	子どもの臓器移植に直面した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発	継続	H25～28	4,500	1,350	2,700	810	6,200	1,860	13,400	4,020
		研究代表者	准教授	佐東 美緒	NICUからの在宅移行を支えるシミュレーションを活用した教育プログラムの開発	継続	H25～28	2,200	660	2,000	600	3,800	1,140	8,000	2,400
		研究代表者	教授	藤田 佐和	研究一臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワーメント看護介入の評価研究	継続	H25～27	6,300	1,890	3,700	1,110	2,200	660	12,200	3,660
		研究代表者	教授	中山 洋子	精神障害者の Self-care Assessment Tool の臨床活用	継続	H25～27	2,600	780	1,900	570	1,700	510	6,200	1,860
研究代表者	教授	山田 覚	大規模自然災害に備えた地方大学による地域住民支援システムの構築	継続	H24～28	6,400	1,920	2,200	660	3,700	1,110	12,300	3,690		
基盤研究B 小計								22,000	6,600	19,900	5,970	30,100	9,030	72,000	21,600
基盤研究C	看護	研究代表者	助教	坂元 綾	在宅酸素治療を要するCOPD患者の社会参加を促進する看護支援プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,000	300	1,200	360	2,200	660
		研究代表者	講師	山中 福子	慢性腎臓病(CKD)患者の体験を中心とした看護連携の構築	新規	H26～28	0	0	900	270	1,700	510	2,600	780
		研究代表者	教授	松本 鈴子	出産に伴ったトラウマ体験をした助産のレジリエンス尺度の開発	新規	H26～28	0	0	1,100	330	2,600	780	3,700	1,110
		研究代表者	准教授	瓜生 浩子	家族ハーデネスの強化を志向した高次脳機能障害者の家族支援プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,300	390	2,100	630	3,400	1,020
		研究代表者	准教授	川上 理子	在宅看取りを目指した地域・病院協働型在宅移行支援プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,300	390	1,500	450	2,800	840
		研究代表者	助教	森下 幸子	医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,000	300	800	240	1,800	540
		研究代表者	教授	森下 安子	訪問介護ステーションにおける災害時初期対応ガイドラインと教育プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,600	480	2,000	600	3,600	1,080
		研究代表者	講師	石川 麻衣	行政保健師の地区マネジメントの解明及び地区マネジメント向上方法の開発	新規	H26～28	0	0	1,000	300	2,600	780	3,600	1,080
		研究代表者	教授	池添 志乃	医療を要する子どもと家族のマネジメント力を育む養護教諭のケアガイドラインの開発	新規	H26～28	0	0	2,100	630	1,700	510	3,800	1,140
		研究代表者	教授	長戸 和子	在宅療養者の家族の「家族マネジメント力」育成のための看護介入方法の開発と評価	継続	H25～27	900	270	1,200	360	1,300	390	3,400	1,020
		研究代表者	教授	宮武 陽子	慢性心不全患者のセルフモニタリング能力開発のための教育支援プログラムの開発	継続	H25～27	1,700	510	1,200	360	700	210	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	大川 宣容	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手がかりとした看護介入モデル」の臨床活用	継続	H25～27	1,600	480	1,000	300	1,100	330	3,700	1,110
		研究代表者	准教授	田井 雅子	統合失調症をもつ人の症状マネジメント習得を支援するケアガイドラインの開発	継続	H25～27	1,200	360	1,100	330	1,600	480	3,900	1,170
	研究代表者	助教	小原 弘子	訪問看護師と介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発	継続	H25～27	900	270	700	210	700	210	2,300	690	
	研究代表者	助教	下元 理恵	慢性心不全患者の身体感覚に着目した保健行動を導くガイドラインの開発	継続	H25～27	1,300	390	1,100	330	600	180	3,000	900	
	研究代表者	助教	岩崎 順子	Maternal Confidenceを育成する看護介入プログラムの開発	継続	H24～26	2,200	660	1,100	330	0	0	3,300	990	
	研究代表者	准教授	嶋岡 暢希	乳児期の子どもを育てる母親のMastery獲得のプロセスと介入方法の開発	継続	H24～26	2,900	870	1,200	360	0	0	4,100	1,230	
	社会福祉	研究代表者	講師	福岡 隆康	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究	新規	H26～28	0	0	500	150	1,100	330	1,600	480
		研究代表者	教授	杉原 俊二	4テーマ分析法を用いた児童虐待防止への支援-「虐待リスクを抱える保護者支援法」-	新規	H26～28	0	0	700	210	600	180	1,300	390
		研究代表者	准教授	西梅 幸治	ジェネラリスト・ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践方法とツール開発の研究	新規	H26～28	0	0	1,500	450	2,100	630	3,600	1,080
研究代表者		准教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICT活用モデルの構築	新規	H26～28	0	0	500	150	700	210	1,200	360	
研究代表者		教授	宮上多加子	人をケアする准専門職の経験による学びと「仕事の信念」に関する研究	新規	H26～28	0	0	700	210	1,500	450	2,200	660	
研究代表者		教授	長澤紀美子	「ケイバビリティ」概念に基づく認知症高齢者ケアのアウトカム評価尺度の開発	新規	H26～28	0	0	700	210	1,300	390	2,000	600	
研究代表者		准教授	鈴木 孝典	精神障害者グループホーム選択指標の開発的研究	継続	H25～27	800	240	500	150	800	240	2,100	630	
研究代表者		講師	嶋岡恵紀子	在宅における高齢者の移送をめぐる事故の実態	継続	H25～27	600	180	1,200	360	500	150	2,300	690	
研究代表者		教授	田中きよむ	限界集落の地域的孤立化を基盤とする要援護者の孤立化問題と生活支援	継続	H24～26	3,000	900	900	270	0	0	3,900	1,170	
研究代表者		准教授	吉川 孝	生き方をめぐる現代倫理学の統合的研究	新規	H26～28	0	0	900	270	1,700	510	2,600	780	
文化	研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語における形容詞、名詞から構成される名詞句の修飾関係と、その意味拡張について	継続	H25～27	500	150	500	150	500	150	1,500	450	
	研究代表者	教授	三浦 要一	明治前期の徴発物件資料にみる民家の基礎的研究	継続	H24～26	1,400	420	700	210	0	0	2,100	630	
	研究代表者	教授	宇野 浩三	教師の住教育力解明とその向上・支援方策確立のための実践的研究	新規	H26～29	0	0	2,100	630	1,300	390	3,400	1,020	
地域教育研究センター	研究代表者	教授	萩沼 一男	染色体の形態や核型が大きく異なるハマボスのゲノム再編はどのようにおきたのか	継続	H24～26	3,200	960	1,000	300	0	0	4,200	1,260	
	研究代表者	教授	清原 泰治	1950～1970年代の高知県における市町村民運動会の社会的機能に関する研究	継続	H24～26	1,200	360	600	180	0	0	1,800	540	
基盤研究C 小計								23,400	7,020	32,900	9,870	34,300	10,290	90,600	27,180

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H25		H26		H27～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
挑戦的萌芽研究	文化	研究代表者	教授	李 春美	ウイダー再評価・センセーションノヴェルにおける先進的フェミニストの形成をたどる	新規	H26～26	0	0	350	45	0	0	350	45
	看護	研究代表者	助教	井上 正隆	ケアデザイン力を拡大させるトリガー現象の誘発を目的とした教育プログラムの開発	新規	H26～28	0	0	1,100	330	1,600	480	2,700	810
		研究代表者	助教	大西ゆかり	リンパ腫瘍のリスクリダクションを推進するための「介護ケア指針」の開発	新規	H26～28	0	0	700	210	1,500	450	2,200	660
		研究代表者	教授	中山 洋子	東日本大震災による精神科医療の崩壊とシステムの再構築:「語らい」による事例研究	新規	H26～27	0	0	1,300	390	1,200	360	2,500	750
	社会福祉	研究代表者	教授	丸山 裕子	ソーシャルワーカーの実践的コンピテンスの構成要素と形成過程に関する基礎的研究	継続	H24～26	0	0	796	150	0	0	796	150
	健康栄養	研究代表者	教授	渡邊 浩幸	高風味・高栄養価の野菜類を非常・災害食として利用するための野菜類の保存技術の確立	継続	H24～26	2,100	630	900	270	0	0	3,000	900
挑戦的萌芽研究 小計								2,100	630	5,146	1,395	4,300	1,290	11,546	3,315
研究活動スタート支援	看護	研究代表者	助教	庄司 麻美	治療期の進行肺がん患者の呼吸困難感をマネジメントする統合的看護介入モデルの開発	新規	H26～27	0	0	700	210	500	150	1,200	360
		研究代表者	講師	渡邊 美保	高齢者のリロケーションを支援する看護ケア	新規	H26～27	0	0	1,100	330	1,000	300	2,100	630
		研究代表者	助教	有田 直子	小児がんの青年が親と医療者とともに行う意思決定への看護実践ガイドラインの開発	継続	H25～26	1,100	330	900	270	0	0	2,000	600
		研究代表者	助教	野島 真美	被災地で救援活動を行う医療者に対するストレス負荷訓練の開発	継続	H25～26	1,100	330	1,000	300	0	0	2,100	630
研究活動スタート支援 小計								2,200	660	3,700	1,110	1,500	450	7,400	2,220
若手研究B	社会福祉	研究代表者	助教	二本柳 覚	ソーシャルワーカー養成におけるケアマネジメント技術教育の確立に関する研究	新規	H26～28	0	0	500	150	1,100	330	1,600	480
		研究代表者	講師	遠山 真世	重度障害者の就労支援システムの再構築に向けた実証研究	新規	H26～28	0	0	400	120	1,100	330	1,500	450
		研究代表者	助教	鈴木 裕介	中山間地域で暮らす高齢者の医療に関連する医療ニーズの評価指標の開発	新規	H26～28	0	0	900	270	800	240	1,700	510
		研究代表者	助教	稲垣 佳代	精神保健福祉士がもつ就労イメージの変容プロセスと支援への影響に関する研究	新規	H26～28	0	0	500	150	700	210	1,200	360
	健康栄養	研究代表者	准教授	鈴木麻希子	加齢・生活習慣病のタンパク質アレルギーニメチル化への影響とアルツハイマー病への役割	継続	H24～26	0	0	900	270	0	0	900	270
		研究代表者	助教	田中 守	牛乳由来ペプチドはアレルギー症状及び発症を抑制できるのか	新規	H25～26	1,600	480	1,500	450	0	0	3,100	930
	看護	研究代表者	助教	小澤 若菜	小規模事業場における健康づくり支援ガイドラインの開発	継続	H25～27	800	240	900	270	500	150	2,200	660
		研究代表者	助教	小松弓香理	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族のMastery獲得を支援する看護介入	継続	H25～27	1,100	330	800	240	700	210	2,600	780
		研究代表者	助教	高谷 恭子	腎移植を受けた思春期の子どもと親がともに生きる軌跡を説明できるモデルの構築	継続	H25～27	1,100	330	900	270	900	270	2,900	870
	文化	研究代表者	助教	横本 香	精神看護者の心理的距離に関する臨床判断・看護行動の類型化及び新人教育ガイドライン	継続	H24～26	2,000	600	700	210	0	0	2,700	810
		研究代表者	准教授	山口 善成	注釈の意義に関する理論的・実践的研究	継続	H24～27	1,300	390	900	270	600	180	2,800	840
若手研究B 小計								7,900	2,370	8,900	2,670	6,400	1,920	23,200	6,960
合 計								57,600	17,280	79,346	23,655	98,900	29,670	235,846	63,915

※ 平成26年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

【平成26年度 科学研究費採択件数】

研究種目名		状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	総合情報センター	地域教育研究センター	計
新規件数	基盤研究（A）（一般）	応募数	0	1	0	0	0	0	1
		採択数	0	1	0	0	0	0	1
		採択率	-	100.0%	-	-	-	-	100.0%
	基盤研究（A）（海外）	応募数	1	0	0	0	0	0	1
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	0.0%	-	-	-	-	-	0.0%
	基盤研究（B）（一般）	応募数	0	3	0	1	0	0	4
		採択数	0	1	0	0	0	0	1
		採択率	-	33.3%	-	0.0%	-	-	25.0%
	基盤研究（C）（一般）	応募数	2	13	8	3	0	1	27
		採択数	1	9	6	0	0	1	17
		採択率	50.0%	69.2%	75.0%	0.0%	-	100.0%	63.0%
	挑戦的萌芽研究	応募数	0	4	1	3	0	1	9
		採択数	0	3	0	0	0	0	3
		採択率	-	75.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	33.3%
若手研究（B）	応募数	0	1	7	1	0	0	9	
	採択数	0	0	4	0	0	0	4	
	採択率	-	0.0%	57.1%	0.0%	-	-	44.4%	
研究活動スタート支援	応募数	0	9	0	0	0	0	9	
	採択数	0	2	0	0	0	0	2	
	採択率	-	22.2%	-	-	-	-	22.2%	
合計	応募数	3	31	16	8	0	2	60	
	採択数	1	16	10	0	0	1	28	
	採択率	33.3%	51.6%	62.5%	0.0%	-	50.0%	46.7%	
継続件数			3	25	3	2	0	2	35
合計件数			4	41	13	2	0	3	63

(2) 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

●事業目的と平成26年度の活動

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、中国・四国地方の全域にわたる大学院、がんセンター、がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高齢がん専門医療人養成の教育プログラムである。高度な専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高齢がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し研究の活性化を目指している。

岡山大学は主幹校として事務局を置き、事業全体の推進及び統括を行う。各大学（10大学）は専門性を活かし、各種WGの幹事校として他大学と連携してカリキュラムを編成し、実施する。

高知県立大学大学院は、がん高度実践看護師WGの主幹校として事業に取り組んでおり、他の4大学院と連携してインテンシブコースⅡとして、がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開をテーマとする講演会の開催などを行った。また、高知県立大学大学院では、平成24年度に38単位の高度実践看護師教育課程への移行を行い、カリキュラムを強化するとともに、平成25年度には38単位移行後の修了生を4名、平成26年度には2名輩出した。また、チーム医療における高度実践看護師の役割開発を目指してセミナーや学習会を実施し、さらにインテンシブコースⅠとして、平成24年度より在宅移行や在宅看取りに力を入れた教育コースを開講し、地域の看護職への教育活動を行った。各大学の名称と担当は次の通り。

- ・岡山大学(主幹校)・・・がん薬物療法、放射線治療、医学物理士
- ・愛媛大学・・・・・・・・・・がん薬物療法
- ・香川大学・・・・・・・・・・緩和療法
- ・川崎医科大学・・・・・・・・ファカルティ・ディベロプメント（FD）、がん治療生涯教育
- ・高知大学・・・・・・・・・・放射線治療、在宅がん医療
- ・高知県立大学・・・・・・・・がん高度実践看護師
- ・徳島大学・・・・・・・・・・がん専門薬剤師、がん専門栄養士
- ・徳島文理大学
- ・広島大学
- ・山口大学・・・・・・・・・・腫瘍外科、eラーニング

年度	担当教員			事業実施期間	事業内容	交付金額(千円)
	学部	職名	氏名			
H24	看護学部	教授	藤田 佐和	H24. 4.1 } H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースⅠ(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースⅡ(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	9,723
		教授	森下 利子			
		教授	池田 光徳			
H25	看護学部	教授	藤田 佐和	H25. 4.1 } H26.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースⅠ(在宅がん看護)の実施(11月～2月の15日間、8名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースⅡ(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	9,723
		教授	森下 利子			
		教授	池田 光徳			

年度	担当教員			事業実施 期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H26	看護学部	教 授	藤田 佐和	H26. 4.1 (H27.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(10月~2月の15日間、8名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療合同演習の実施(1回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回) ・大学院の広報活動 	9,599
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			

(3) 【博士課程教育リーディングプログラム：災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムに申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー（DNGL）養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院（プログラム責任大学）
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

●交付金額

平成26年度 116,994千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H26	プログラム責任 大学長	学長	学長	南 裕子	・「共同災害看護学専攻」を4月に開講し、DNGLプログラム管理運営会議、教育課程連絡協議会、DNGL管理センターが連携し、11人の学生を受け入れ教育課程を開始。 ・実験的教育・遠隔授業のためのLearning Management System及び周辺システムを活用した教育を開始。 ・各大学で学際の実験教育が実施できるよう準備し、災害看護シミュレーションラボセンターが中心となりシミュレーション教育全体の企画運営、教育環境、教育方法の開発を実施。 ・国内外からの複数のエキスパートを招集し、第三者評価委員会を開催し、評価を受けた。 ・各5大学院が各大学院の特徴を踏まえて、教育コンテンツの開発、学際的な教育研究の実施、産官学の連携及び東北地域をはじめとする被災地域との連携のなかで、教育研究を展開。 ・国際的なネットワーク/海外の連携校との連携化、及び災害看護に関する情報や本事業の活動報告を発信するための国際学術雑誌を発刊。 ・全体企画としての国際セミナーの実施 ・各大学企画・運営による公開講座及びセミナーの実施	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋佐由美		
	プログラム担当者	看護学 研究科	教授	教授		山田 覚
			教授	教授		中山 洋子
			教授	教授		中野 綾美
			教授	教授		藤田 佐和
			教授	教授		竹崎久美子
			教授	教授		池田 光徳
			准教授	准教授		神原 咲子
			教授	教授		大村 誠
教授	教授	教授	長澤紀美子	人間生活学 研究科		

プログラム公式 Web サイト <http://www.dngl.jp/>

(4) 奨学寄附金受入状況 (※ 平成15年度から実施)

平成 15 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	590,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		3件		5,590,000		

平成 16 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学 長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教 授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助 手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	210,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		6件		2,327,000		

平成 17 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 18 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 19 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 20 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性 についての研究
合計		1件		500,000		

平成 21 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向 けた実態調査
2	生活科学部	教 授	川村 美笑 子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネ ラルを活用した高齢者向 け摂食・嚥下食の開発」 に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産 (株)	食育及びヨード卵の機能 性の検討
合計		1件		990,000		

平成 22 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 23 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	健康栄養 学 部	教 授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSGなどの食品因子の 生物活性測定とその技 術移管
合計		1件		1,500,000		

平成 24 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	看護学部	教 授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医学協会	医学奨学生の研究に関 する費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医 療技術振興財団	ITの有効活用とバリアに なるもの
合計		2件		600,000		

平成 25 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 26 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
	合計	0件	0	

(5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者		金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授 笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授 佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支 援事業 題目:高齢者転倒予防のための 機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
	合計	2件	4,818,000			

(単位:円)

H18	研究者		金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授 笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨 床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授 佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径の リアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
	合計	4件	10,951,750			

(単位:円)

H19	研究者		金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨 床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チペール)の出荷規格外及び廃棄 部位の有効利用を目指した機能性 食品素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授 川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検 討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
	合計	4件	10,296,900			

(単位:円)

H20	研究者		金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授 渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂 質代謝異常及び老化に伴う代謝 障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～ 平成21年7月31日
2	生活科学部	教授 川村美笑子	2,000,000 (うち間接 200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた 新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～ 平成21年3月31日
	合計	2件	5,450,000			

(単位:円)

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防 する食品の開発	平成21年7月27日～ 平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カ リキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～ 平成22年3月31日
合計		2件		7,979,518			

(単位:円)

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影 響の解明と改善方向の検索に関 する研究	平成22年5月6日～ 平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コアカ リキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
合計		2件		10,993,400			

(単位:円)

H23	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向 けた農商工医連携基盤の構築と 事業化モデル	平成23年4月1日～ 平成24年3月31日
合計		1件		5,500,000			

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向 けた農商工医連携基盤の構築と 事業化モデル	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日
合計		1件		4,419,807			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	4,042,500	高知県	県産未利用有用植物の活用に向 けた農商工医連携基盤の構築と 事業化モデル	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	社会福祉学 部	講師	福間 隆康	1,030,000	一般財団法人 全国勤労者福祉・ 共済振興協会	障がい者の雇用と企業の新しい 人的資源管理システム	平成25年12月1日～ 平成27年4月30日
合計		2件		5,072,500			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原 咲子	2,860,000	独立行政法人 科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当 性のための共同研究	平成26年5月7日～ 平成27年4月30日
2	健康栄養学 部	教授	渡邊 浩幸	2,957,814	高知県産業振興 センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健 脳飲料の研究開発	平成27年1月26日～ 平成27年3月31日
3	健康栄養学 部	助教	田中 守	1,010,800	高知県	新しいタイプの抗アレルギー食 品の開発を目指した素材探索の 研究	平成26年9月24日～ 平成27年3月31日
合計		3件		6,828,614			

(6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人 吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援 コンサルテーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員 喀痰吸引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種連 携)フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計			4件	7,352,225			

(単位:円)

H25	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,066,442	社団法人 吾川郡医師会	平成25年度退院移行支援 コンサルテーション業務	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成25年度高知県介護職員喀痰 吸引等研修	平成25年5月30日～ 平成26年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成25年度地域医療(在宅での 看取りと他職種連携)フォー ラム開催委託業務	平成25年6月25日～ 平成26年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	602,784	社団法人 吾川郡医師会	「中央西地域包括ケアシステム 構築事業」事業評価調査結果の 分析業務	平成25年10月11日～ 平成26年2月28日
合計			4件	7,734,226			

(単位:円)

H26	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,965,000	高知県	平成26年度地域医療フォーラム 開催委託業務	平成26年7月7日～ 平成27年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成26年度高知県介護職員喀痰 吸引等研修	平成26年5月16日～ 平成27年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
合計			3件	6,372,800			

(7) その他受入状況

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対す るバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日～ 平成25年3月31日
合計			件	438,270			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	216,570	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に対す るバリアフリーモデルの構築	平成25年4月1日～ 平成26年2月28日
合計			件	216,570			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	実績なし						
合計			件				

6 学長特別粋助成事業の状況

【学長特別粋助成事業実績（平成26年度）】

(単位：千円)

	事業内容	助成費	備考
「科研費」獲得支援助成事業	平成26年度科研費に研究代表者として応募し不採択となった者を対象に研究費を助成（11名）	3,197	
災害対策プロジェクト	広島土砂災害支援学生ボランティア活動の支援（旅費）	162	
国際交流	文藻外語大学との国際交流にかかる追加費用（旅費）	168	
学生支援	全国公立大学学生大会参加（旅費）	85	
入試広報	オープンキャンパスの再開催費用	2,500	
立志社中 (学生プロジェクト)	活動助成金にかかる追加費用	580	
合 計		6,692	

13 キャンパス

1 土地

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
1-1	校舎敷地	高知市永国寺町5番15号	11,313.00
1-2	校舎敷地	高知市永国寺町6番28号	3,115.98
1-3	校舎敷地	高知市池2751-1	31,586.00
1-4	集団給食実習室敷地 運動場敷地	高知市永国寺町2番25号	7,406.00
1-5	運動場敷地	高知市池2532-2	9,620.00
1-6	多目的広場・大学駐車場	高知市池2469-1	23,963.00
1-7	学生寮教職員宿舍敷地	高知市東石立町17番2号	2,653.00
1-8	池教員宿舍敷地	高知市池2160-1	3,226.00
1-9	朝倉教員宿舍敷地	高知市朝倉本町1丁目210-3	281.00
1-10	鴨部教員宿舍敷地	高知市鴨部1258-1	568.51
1-11	その他(法面等)	高知市池2155-1ほか	10,947.70
	計		104,680.19

2 建物

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
2-1	校舎	高知市永国寺町5番15号	6,631.48
2-2	図書館	〃	1,401.48
2-3	自転車置場	〃	44.10
2-4	講堂兼体育館	〃	1,237.54
2-5	南校舎	高知市永国寺町6番28号	3,213.96
2-6	自転車置場	〃	134.00
2-7	学生会館	〃	1,434.85
2-8	校舎	高知市池2751-1	12,565.89
2-9	体育館	〃	3,337.16
2-10	自転車置場	〃	262.50
2-11	集団給食実習室	高知市永国寺町2番25号	247.50
2-12	部室・器具庫等	〃	129.48
2-13	弓道場	〃	49.25
2-14	グラウンド内トイレ等	高知市池2751-1	67.20
2-15	学生寮	高知市東石立町17番2号	1,173.02
2-16	教職員宿舍	〃	684.48
2-17	朝倉教員宿舍	高知市朝倉本町1丁目210-3	134.02
2-18	鴨部教員宿舍	高知市鴨部1258-1	278.60
2-19	池教員宿舍	高知市池2160-10	1,116.19
	計		34,142.70

高知県公立大学法人

高知県立大学

〒780-8515 高知県高知市池2751-1

TEL 088-847-8700 (代表)

FAX 088-847-8670

<http://www.u-kochi.ac.jp/>